

第4部

資料編



1 策定経過

日付	経過
平成30年12月27日 (2018年)	第2回社会福祉審議会児童専門分科会(第2回子ども・子育て会議) ○ニーズ調査の実施等について
平成31年 2月22日 (2019年)	子ども・子育て支援に関するニーズ調査(3月11日まで)
令和元年 5月31日 (2019年)	第1回社会福祉審議会児童専門分科会(第1回子ども・子育て会議) ○ニーズ調査結果の概要、第3次プラン策定について
令和元年 6月19日 (2019年)	市議会厚生委員会 ○第3次プラン策定について
令和元年 8月30日 (2019年)	第2回社会福祉審議会児童専門分科会(第2回子ども・子育て会議) ○第2次プラン最終評価等について
令和元年10月25日 (2019年)	第3回社会福祉審議会児童専門分科会(第3回子ども・子育て会議) ○第3次プラン(素案)の検討について
令和元年11月25日 (2019年)	第4回社会福祉審議会児童専門分科会(第4回子ども・子育て会議) ○第3次プラン(素案)について
令和元年12月10日 (2019年)	市議会厚生委員会 ○第3次プラン(素案)について
令和元年12月16日 (2019年)	パブリックコメント(令和2年1月15日まで)
令和2年 2月13日 (2020年)	第5回社会福祉審議会児童専門分科会(第5回子ども・子育て会議) ○第3次プラン(案)について
令和2年 3月13日 (2020年)	市議会厚生委員会 ○第3次プラン(最終案)について

2 秋田市社会福祉審議会児童専門分科会(子ども・子育て会議)委員

役職	氏名	団体名
会長	奥山 順子	国立大学法人秋田大学教育文化学部
副会長	宮川 勉	秋田市小学校校長会
委員	相場 哲也	秋田商工会議所
	石原 房子	秋田労働局
	伊藤 由香里	秋田市私立幼稚園PTA連合会
	稲見 育大	秋田市医師会
	小林 崇之	秋田市歯科医師会
	佐々木 亮次	秋田県公認心理師・臨床心理士協会
	佐渡谷 和裕	秋田市保育協議会
	澤口 勇人	秋田市保育協議会
	鶴田 悦子	CAPあきた
	中川 聖子	秋田市母子寡婦福祉連合会
	新田 清季	秋田県中央児童相談所
	塩谷 正文	秋田市民生児童委員協議会
	福田 廣美	連合秋田中央地域協議会
	古田 由美子	一般社団法人秋田県助産師会
森合 清子	秋田市連合婦人会	
山崎 純	特定非営利活動法人子育て応援Seed	
渡辺 丈夫	秋田市私立幼稚園協会	

(令和2年3月現在)

3 秋田市次世代育成支援行動計画推進庁内連絡会委員

- 会長 子ども未来部長
- 副会長 子ども未来部次長
- 委員 下表に掲げる課所室の長

部局	課所室
総務部	総務課
企画財政部	企画調整課
観光文化スポーツ部	観光振興課
市民生活部	生活総務課
福祉保健部	福祉総務課
保健所	保健総務課
子ども未来部	子ども総務課
	子ども育成課

部局	課所室
子ども未来部	施設指導室
	子ども健康課
	子ども未来センター
産業振興部	産業企画課
建設部	建設総務課
都市整備部	都市総務課
教育委員会	総務課

(令和2年3月現在)

4 秋田市未来を築く子どもを育むための市民や社会の役割に関する条例

秋田市未来を築く子どもを育むための市民や社会の役割に関する条例

子どもは社会の宝であり、希望です。一人ひとりが、さまざまな個性や能力や夢をもったかけがえのない存在です。子どもが一人の人間として尊重され、社会の一員として重んじられながら、自らの可能性を伸ばし、未来に向かって健やかに育っていくことができる社会であることは、時代を超えた市民すべての願いです。

いじめ、体罰、児童虐待や子どもが当事者となる事件の多発、そして、不登校の増加傾向などに加え、核家族化、少子化、さらには都市化の進行や有害情報のはん濫など、時代や社会の進展の中で、子どもを取り巻く環境は、ますます厳しく、複雑になってきています。

すべての子どもが、生き生きと輝き、伸びやかに、たくましく育っていける、そして、子どもが、自分を大切にするなかで、他者をも大切に、お互いを尊重し合える力をつけていくことができる環境をつくっていくことは、大人や社会の役割であり、また、責任でもあります。

そのためには、市民一人ひとりが、子どもに対してどのような人間になってほしいかというそれぞれの願いをもって、子どもの育成に主体的にかかわり、何をなすべきかを共に考え、話し合い、共通の認識をもつことが望まれます。家庭、学校等、地域や職場をはじめ、その全体にかかわる市には、それぞれの役割や責任を再確認し、相互の連携と協力や全体としての協働による取組が求められます。

すべての子どもが健やかに生まれ、そして、秋田市民一人ひとりが未来を築く子どもの育成に誇りと喜びを感じることができる社会の実現を図るため、この条例を制定します。

第1章 総則

(目的)

第1条 この条例は、子どもの育成について、基本理念を定め、家庭、学校等、地域および職場の役割ならびに市の責務を明らかにするとともに、市の基本となる政策等を定めることにより、未来を築くすべての子どもが健やかに生まれ、かつ、市民一人ひとりが子どもの育成に誇りと喜びを感じることができる社会の実現を図ることを目的とします。

(定義)

第2条 この条例において「子ども」とは、18歳未満の者をいいます。

(基本理念)

第3条 子どもの育成における基本理念は、次に掲げる事項とします。

- (1) 子どもの人格および子どもが権利の主体であることを尊重すること。
- (2) 子どもに関心を寄せ、温かく見守り、向き合うほか、子どもとの信頼関係の構築に配慮するとともに、子どもとの日常的な触れ合いを大切にすること。
- (3) 家庭、学校等、地域、職場および市は、子どもの育成におけるそれぞれの役割又は責務に応じた自主的かつ主体的な取組を図るとともに、相互の連携および全体としての協働を図ること。

第2章 子どもにとって大切なこと

(子どもの個性の尊重)

第4条 市と市民は、子どもが一人の人間としてその人格や個性が尊重されるとともに、子ども自身においても、自己を大切にするとともに他者をも尊ぶことの大切さを学び、自覚できる社会環境づくりに努めます。

(子どもの意見表明)

第5条 市と市民は、子どもが、自分で思ったこと、考えたこと、感じたことを素直に、かつ、自由に表現するとともに、意見および希望として表明することができるよう、子どもの年齢および成長を相応に考慮しつつ、必要な支援に努めます。

(子どもの参加)

第6条 市と市民は、子どもの自主性および主体性を大切にしながら、社会参加などの促進が図られるよう必要な支援に努めます。

(子どもの場の確保)

第7条 市と市民は、子どもが遊び、学び、集うことができる場とともに、心の居場所が確保されるよう必要な支援に努めます。

(子どもの心身の健康)

第8条 市と市民は、子どもが心身ともに健やかに、かつ、たくましく成長することができるよう必要な支援に努めます。

(子どもの安全確保)

第9条 市と市民は、子どもを犯罪、交通事故、いじめ、児童虐待等の被害および子どもを取り巻く有害な環境から守る活動等の推進により、子どもが健やかに成長することができる安全で良好な環境づくりに努めます。

第3章 それぞれの役割

(家庭の役割)

第10条 家庭は、子どもにとって最も身近で、最も小さな社会的単位としての成長の原点であるという認識の下、子どもの育成について、次の役割を果たすよう努めます。

- (1) 家族は、互いのきずな、愛情および触れ合いを大切にしながら、子どもの心身のよりどころとしての家庭環境づくりを図ること。
- (2) 保護者は、子どもと共に育ち合う中で、子どもが、自ら学び、自ら考え、自らを変えていく力など、育つ力を蓄え、発揮していくことができるよう図ること。
- (3) 保護者は、子どもと共に語り、考え、行動しながら、子どもが基本的な生活習慣や社会のきまりを身に付けていくことができるよう図ること。

(学校等の役割)

第11条 学校等は、それぞれの設置目的、理念等に基づき、子どもの育成における重要な社会的使命を担うことを認識し、次の役割を果たすよう努めます。

- (1) 子どもが集団の中で可能性を開花させていくために必要な、豊かな人間性および社会性をはじめ、自ら課題を見つけ、自ら考え、自ら解決していく力や基礎学力など、生きる力を、子どもの心身の発達段階に応じて育んでいくこと。
- (2) 子どもの発達段階に応じた、喜び学ぶ場、遊ぶ学びの場および生きる学びの場としての環境づくりを図ること。

(地域の役割)

第12条 地域の住民および地域の関係団体は、地域が子どもの社会性および豊かな人間性を育む場であることを認識し、子どもの育成について、次の役割を果たすよう努めます。

- (1) 相互に連携し、又は協力し、地域社会全体で子どもの育成が図られるための環境づくりを進めること。
- (2) 子どもが文化、スポーツ、自然環境等を学び、地域行事など社会性を育むことができる体験をする機会を提供するなど、子どもが地域社会の一員として、自主的かつ主体的に活動できるための必要な支援を行うこと。

(職場の役割)

第13条 職場は、事業活動およびその社会的機能を通じて、子どもの育成に貢献すべき社会的使命を帯びていることを認識し、子どもの育成について、次の役割を果たすよう努めます。

- (1) 事業主および従業員の連携および協力の下、保護者が安心して仕事に就きながら、その子どもの健全な育成にかかわっていくことができるための職場環境づくりを図ること。
- (2) 家庭、学校等、地域および市が行う職場体験活動などの子どもの社会性を育む活動に協力すること。

第4章 市の責務

(市の責務)

第14条 市は、子どもの育成について、次の責務を果たします。

- (1) 子どもの育成にかかわる政策を総合的かつ計画的に実施すること。
- (2) 家庭、学校等、地域および職場における子どもの育成に関する取組について、必要な支援を行うとともに、これらの相互の連携および協力による活動の促進に資する調整および支援を行うこと。
- (3) 子どもの育成についての政策の実施に当たっては、市民の理解、協力および参加が得られるよう努めること。
- (4) 子どもの視点および意見を反映させた施策の推進に努めること。
- (5) この条例の目指すところや内容について、市民に分かりやすく広めるなど、周知、啓蒙および啓発に努めること。

第5章 基本となる政策

(推進計画)

第15条 市は、子どもの育成について、その政策を計画的に進めていくための基本となる計画(以下「推進計画」といいます。)をつくります。

- 2 市は、推進計画を策定するときは、この条例の趣旨に基づき、市民から意見等を求め、その反映に努めます。
- 3 市は、推進計画を策定したときは、分かりやすく公表します。

(評価)

第16条 市は、推進計画に基づいて行った事業等の結果について評価します。

- 2 市は、前項の評価について、分かりやすく、速やかに公表します。

第6章 推進体制

(推進体制)

第17条 市は、子どもの育成についての政策を総合的かつ計画的に進めるため、総合的な推進体制を整備します。

第7章 雑則

(委任)

第18条 この条例の施行に関し必要な事項は、別に定めます。

附 則

この条例は、平成18年5月5日から施行します。

5 秋田市子ども・子育て支援に関するニーズ調査結果

1 調査時期

平成31(2019)年2月～平成31(2019)年3月

2 調査の実施概要

(1) 就学前児童の保護者

- ・調査方法：郵送による配布・回収
- ・対象者数：2,220件
- ・回収数：1,189件
- ・回収率：53.6%
- ・有効回答数：1,189件

(2) 小学校児童の保護者

- ・調査方法：郵送による配布・回収
- ・対象者数：1,780件
- ・回収数：866件
- ・回収率：48.7%
- ・有効回答数：866件

3 調査結果

資料：「秋田市子ども・子育て支援に関するニーズ調査報告書(令和元年6月)」から抜粋

調 査 結 果

就学前児童の保護者

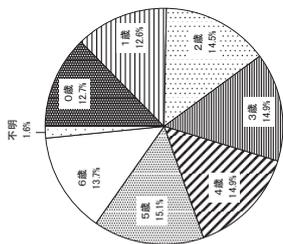
封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてお伺いします

問1 お住まいの地区（小学校区）があてはまる番号1つに○をつけてください。

居住地域	年齢										不明	計
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	不明	計			
1 金足西	1	1	1	1	1	2	3	6	1	1	1	6
2 港北	4	6	6	9	5	3	6	—	—	—	39	
3 上新城	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
4 下新城	2	1	3	3	1	2	2	—	—	—	14	
5 飯島	7	9	8	9	9	8	5	1	36	—	56	
6 土崎	9	6	5	1	7	4	3	1	36	—	56	
7 土崎南	5	2	2	1	8	7	4	—	29	—	29	
8 高清水	4	—	3	2	2	2	3	—	16	—	16	
9 寺内	6	2	4	2	4	1	4	—	23	—	23	
10 飯島南	2	2	3	3	4	2	4	—	20	—	20	
11 外旭川	6	9	3	7	6	9	9	1	50	—	50	
12 泉	6	4	9	8	7	9	6	1	50	—	50	
13 八幡	2	9	9	7	1	3	3	—	34	—	34	
14 旭北	1	4	5	5	4	4	4	—	27	—	27	
15 川尻	5	6	4	10	11	10	3	—	49	—	49	
16 築山	3	4	8	6	2	8	6	—	37	—	37	
17 中通	5	3	5	3	3	5	3	—	27	—	27	
18 張戸野	7	5	2	1	5	3	1	—	25	—	25	
19 明徳	2	3	4	4	1	3	1	—	18	—	18	
20 旭南	5	4	5	6	1	5	3	—	30	—	30	
21 旭川	5	3	5	4	6	4	13	—	40	—	40	
22 広田	9	12	11	12	12	6	5	—	67	—	67	
23 下北手	2	—	—	1	3	2	1	—	9	—	9	
24 太平	—	—	—	2	1	2	—	—	5	—	5	
25 東	4	3	1	5	3	7	6	—	31	—	31	
26 桜	5	12	13	9	15	14	9	—	78	—	78	
27 日新	10	9	5	9	5	6	13	—	57	—	57	
28 勝平	4	6	10	7	7	15	11	—	60	—	60	
29 豊岩	—	—	—	1	1	3	1	—	7	—	7	
30 浜田	—	1	2	1	—	—	—	—	4	—	4	
31 下浜	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
32 御所野	4	4	7	8	11	6	6	—	48	—	48	
33 仁井田	5	2	6	9	6	10	7	—	46	—	46	
34 四ツ小屋	2	1	4	2	2	1	6	—	18	—	18	
35 牛島	5	4	4	4	4	5	4	—	27	—	27	
36 大住	1	3	2	3	2	1	1	—	13	—	13	
37 上北手	5	4	2	4	5	1	4	—	25	—	25	
38 岩見三内	1	1	1	—	1	1	—	—	5	—	5	
39 河辺	1	2	1	3	1	2	1	—	12	—	12	
40 戸島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
41 雄和	3	2	5	2	3	2	3	—	20	—	20	
不明	3	2	2	3	4	2	3	—	3	—	3	
合計	151	150	173	177	177	179	163	19	1,189	—	1,189	

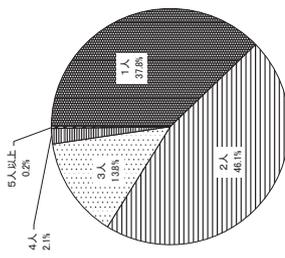
(注意) 年齢については、平成31年4月1日現在の満年齢で区分している。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字。)



お子さんの年齢	回答数	割合
1 0歳	151	12.7%
2 1歳	150	12.6%
3 2歳	173	14.5%
4 3歳	177	14.9%
5 4歳	177	14.9%
6 5歳	179	15.1%
7 6歳	163	13.7%
不明	19	1.6%
合計	1,189	100.0%

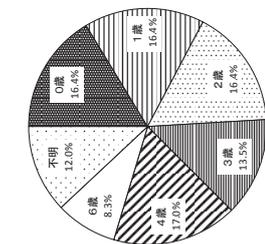
問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。



お子さんの人数	回答数	割合
1 1人	449	37.8%
2 2人	548	46.1%
3 3人	164	13.8%
4 4人	25	2.1%
5 5人以上	3	0.2%
合計	1,189	100.0%

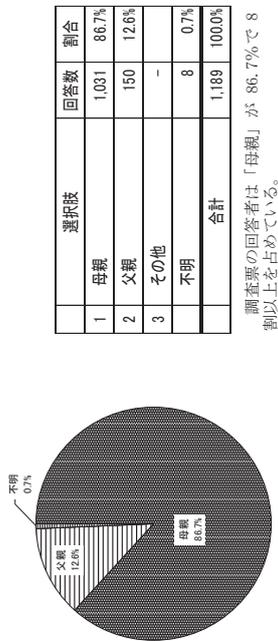
子どもの人数は「2人」が46.1%で最も多く、次いで「1人」が37.8%と続き、この2項目で全体の8割以上を占めている。

■ お2人以上のお子さんいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

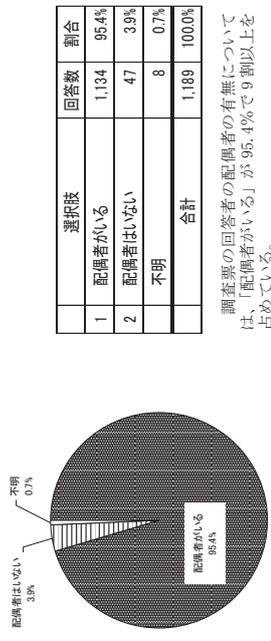


末子の年齢	回答数	割合
1 0歳	121	16.4%
2 1歳	121	16.4%
3 2歳	121	16.4%
4 3歳	100	13.5%
5 4歳	126	17.0%
6 5歳	—	—
7 6歳	62	8.3%
不明	89	12.0%
合計	740	100.0%

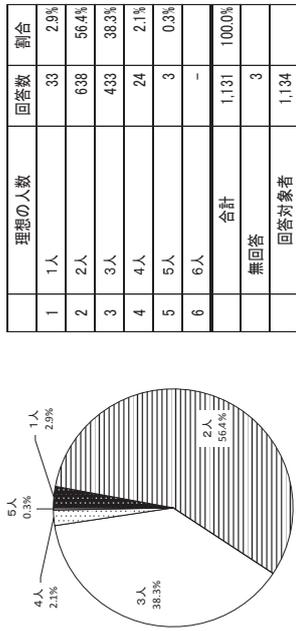
問4 (1) この調査票にご回答いただく方は、宛名のお子さんからみられてどなたですか。



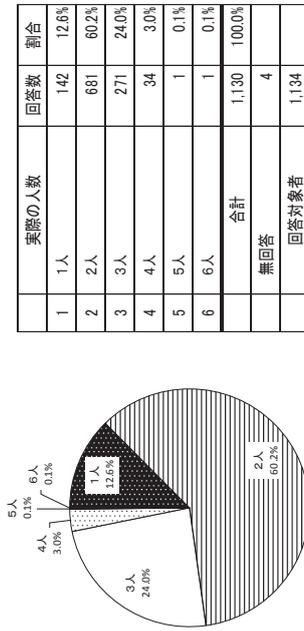
(2) 母親・父親の場合、配偶者の有無についてもお答えください。あてはまる番号にそれぞれ○をつけてください。



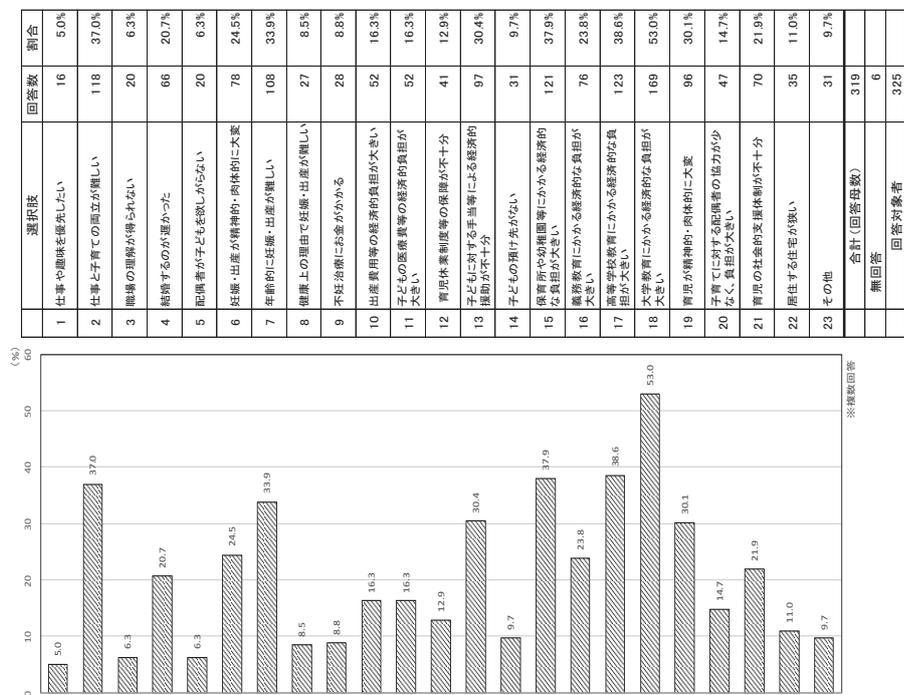
問5 あなた方（ご夫婦）の理想として全部で何人の子どもが欲しいと思いますか（思いまいたか）。



問6 実際にもつもりの子どもは全部で何人ですか。

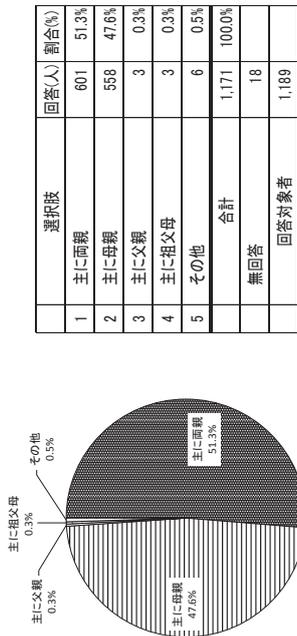


問7 問6で問5の数より少ない方にお伺いします。実際にもつもの子どもの人数が、理想とすると子どもの人数より少ないのはどうしてですか。主な理由としてあてはまる番号すべてに○をつけてください。



実際にもつもの子ども的人数が、理想とする子ども的人数より少ない理由は「大学教育にかかる経済的な負担が大きい」が53.0%で最も多く、次いで「高等学校教育にかかる経済的な負担が大きい」(38.6%)、「保育所や幼稚園等にかかる経済的な負担が大きい」(37.9%)、「仕事と子育ての両立が難しい」(37.0%)、「年節的に妊娠・出産が難しい」(33.9%)、「子どもに対する手当等による経済的援助が不十分」(30.4%)、「育児が精神的・肉体的に大変」(30.1%)などの順となっている。

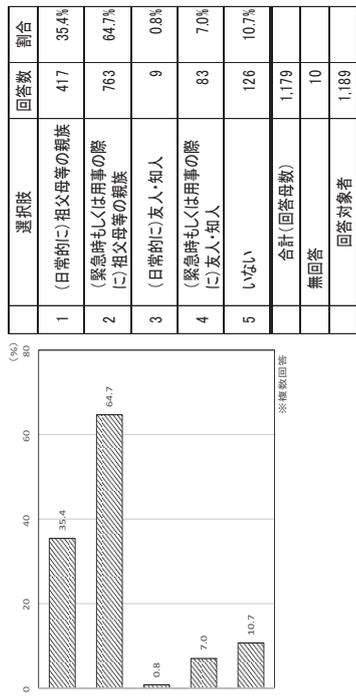
問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にやっているのはどなたですか。お子さんから見た関係であれば番号1つに○をつけてください。



子育て(教育を含む)を主にやっているのは「主に両親」が51.3%で最も多く、次いで「主に母親」(47.6%)、「その他」(0.5%)と続き、「主に父親」と「主に祖父母」が同率0.3%となっている。

子どもの育ちをめぐる環境についてお伺いします

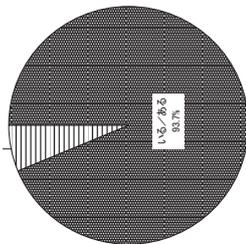
問9 宛名のお子さんをもてもらえる親族・知人はいいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。



子どもをもてもらえる親族・知人については、「(緊急時もしくは用事の際に)祖父母等の親族」が64.7%で最も多く、次いで「(日常的に)祖父母等の親族」(35.4%)、「(日常的に)友人・知人」(7.0%)、「(緊急時もしくは用事の際に)友人・知人」(0.8%)となっている。

問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいいますか。また、相談できる場所がありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

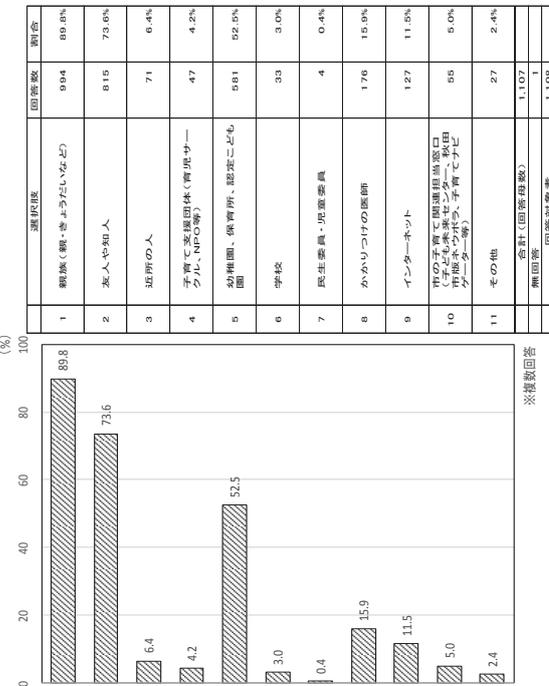
選択肢	回答数	割合
1 いる/ある	1,108	93.7%
2 いない/ない	74	6.3%
合計	1,182	100.0%
無回答	7	
回答対象者	1,189	



子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人や場所は「いる/ある」が93.7%で9割以上を占めている。

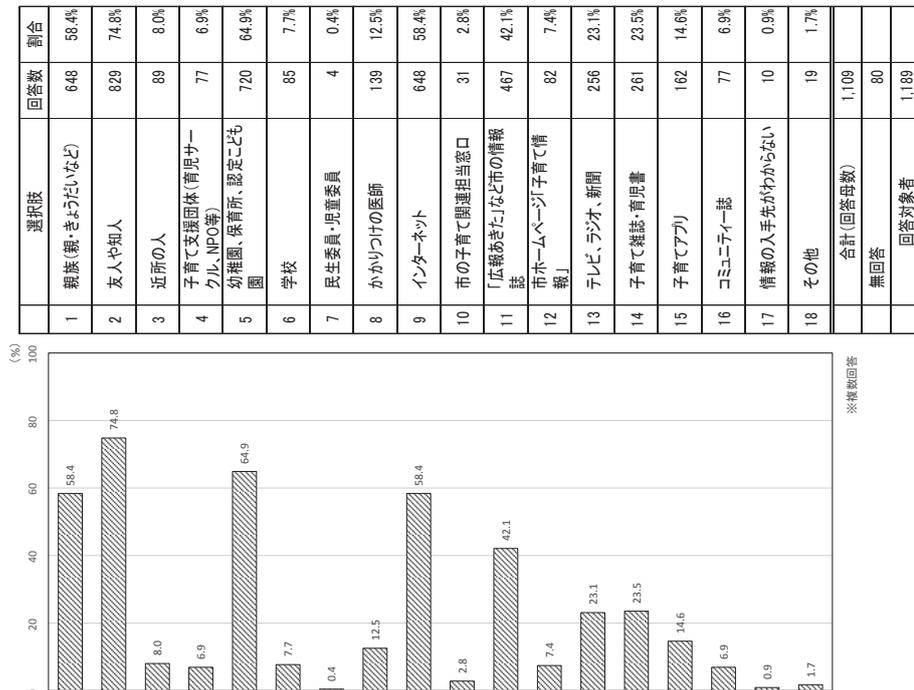
問10-1 問10で「1 いる/ある」に○をつけた方にお伺いします。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。



子育て（教育を含む）に関して気軽に相談できる先については、「親族（親・きょうだいなど）」が89.8%で最も多く、次いで「友人や知人」（73.6%）、「幼稚園、保育所、認定こども園」（52.5%）が5割以上で続き、以下、「かかりつけの医師」（15.9%）、「インターネット」（11.5%）などの順となっている。

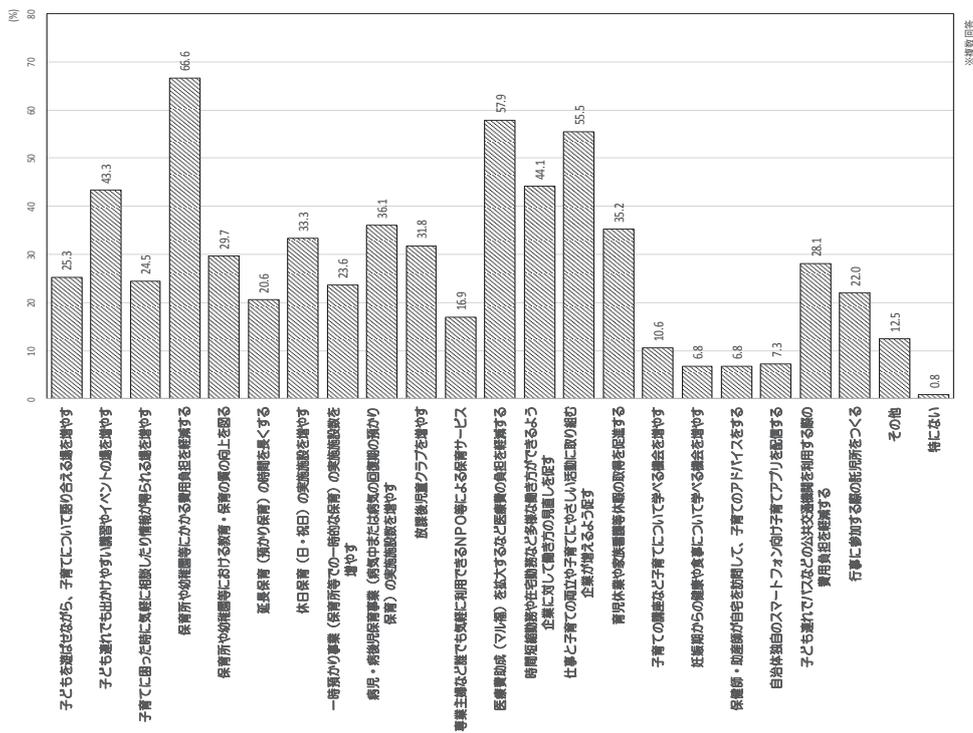
問11 子育てに関する情報をどこ（誰）から入手していますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。



子育てに関する情報の入手先は「友人や知人」が74.8%で最も多く、次いで「幼稚園、保育所、認定こども園」（64.9%）、「親族（親・きょうだいなど）」と「インターネット」が同率58.4%で続き、以下、「「広報あきた」など市の情報誌」（42.1%）などの順となっている。

問12 今後、どのような子育て支援策が必要だと思いますか。
 あてはまる番号すべてに○をつけてください。

選択肢	回答数	割合
1 子ども遊ばせながら、子育てについて語り合える場を増やす	299	25.3%
2 子ども連れでも出かけやすい講習やイベントの場を増やす	513	43.3%
3 子育てに困った時に気軽に相談したり情報が得られる場を増やす	290	24.5%
4 保育所や幼稚園等にかかる費用負担を軽減する	789	66.6%
5 保育所や幼稚園等における教育・保育の質の向上を図る	352	29.7%
6 延長保育(預かり保育)の時間を長くする	244	20.6%
7 休日保育(日・祝日)の実施設を増やす	394	33.3%
8 一時預かり事業(保育所等での一時的な保育)の実施設数を増やす	280	23.6%
9 病児・病後児保育事業(病氣中または病氣の回復期の預かり保育)の実施設数を増やす	428	36.1%
10 放課後児童クラブを増やす	377	31.8%
11 専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービス	200	16.9%
12 医療費助成(マル福)を拡大するなど医療費の負担を軽減する	686	57.9%
13 時間短縮勤務や在宅勤務など多様な働き方ができるよう企業に対して働き方の見直しを促す	522	44.1%
14 仕事と子育ての両立や子育てにやさしい活動に取り組む企業が増えるよう促す	657	55.5%
15 育児休業や家族看護休暇等の取得を促進する	417	35.2%
16 子育ての講座など子育てについて学べる機会を増やす	126	10.6%
17 妊産婦からの健康や食事について学べる機会を増やす	81	6.8%
18 保健師・助産師が自宅を訪問して、子育てのアドバイスをする	80	6.8%
19 自治体独自のスマートフォン向け子育てアプリを配信する	86	7.3%
20 子ども連れでバスなどの公共交通機関を利用する際の費用負担を軽減する	333	28.1%
21 行事に参加する際の託児所をつくる	261	22.0%
22 その他	148	12.5%
23 特にない	9	0.8%
無回答	1,184	
合計(回答母数)	5	
回答対象者	1,189	



※複数回答
 どのような子育て支援策が必要だと思いますかについては、「保育所や幼稚園等にかかる費用負担を軽減する」が66.6%で最も多く、次いで「医療費助成(マル福)を拡大するなど医療費の負担を軽減する」(57.9%)、「仕事と子育ての両立や子育てにやさしい活動に取り組む企業が増えるよう促す」(55.5%)が5割以上で続き、以下、「時間短縮勤務や在宅勤務など多様な働き方ができるよう促す」(44.1%)、「子ども連れでも出かけやすい講習やイベントの場を増やす」(43.3%)などの順となっている。

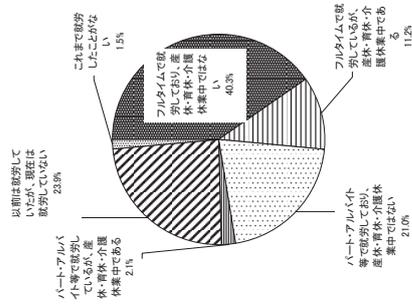
■ 死名のお子さんの保護者の就業状況についてお伺いします

問13～問13-3は、死名のお子さんの母親の方の就業状況について、お伺いします。

父子家庭等の場合は記入不要です ⇒ 問14へ

問13 現在の就業状況（自営業、家事従事者含む）について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

選択肢	回答数	割合
1 フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	471	40.3%
2 フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	131	11.2%
3 パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	245	21.0%
4 パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	25	2.1%
5 以前は就労していたが、現在は就労していない	280	23.9%
6 これまで就労したことがない	17	1.5%
合計	1,169	100.0%
無回答	18	
回答対象者	1,187	



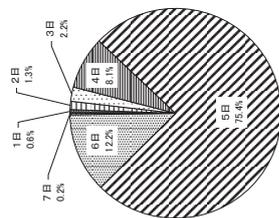
母親の就業状況については、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が40.3%で最も多く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」(23.9%)、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(21.0%)、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」(11.2%)、「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」(2.1%)、「これまで就労したことがない」(1.5%)となっている。

■ 問13で「1～4」（就労している）に○をつけた方にお伺いします。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時刻」、「帰宅時刻」について、口内に数字をご記入ください。一定でない場合は、もっとも多いパターンについて、ご回答ください。（産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況をご記入ください）

■ 1週当たりの就労日数

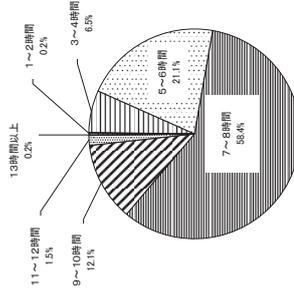
1週当たりの就労日数	回答数	割合
1 1日	5	0.6%
2 2日	11	1.3%
3 3日	19	2.2%
4 4日	70	8.1%
5 5日	655	75.4%
6 6日	106	12.2%
7 7日	2	0.2%
合計	868	100.0%
無回答	4	
回答対象者	872	



母親の1週当たりの就労日数については、「5日」が75.4%で最も多く、次いで「6日」(12.2%)、「4日」(8.1%)、「3日」(2.2%)、「2日」(1.3%)、「1日」(0.6%)、「7日」(0.2%)となっている。

■ 1日当たりの就労時間

1日当たりの就労時間	回答数	割合
1 1～2時間	2	0.2%
2 3～4時間	55	6.5%
3 5～6時間	179	21.1%
4 7～8時間	496	58.4%
5 9～10時間	103	12.1%
6 11～12時間	13	1.5%
7 13時間以上	2	0.2%
合計	850	100.0%
無回答	22	
回答対象者	872	

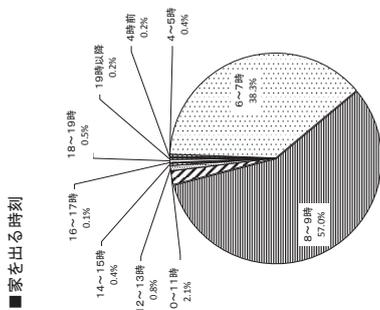


母親の1日当たりの就労時間については、「7～8時間」が58.4%で最も多く、次いで「5～6時間」(21.1%)、「9～10時間」(12.1%)、「3～4時間」(6.5%)、「11～12時間」(1.5%)などの順となっている。

問13-2

問13で「9または4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にお伺いします。⇒該当しない方は、問14へフルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

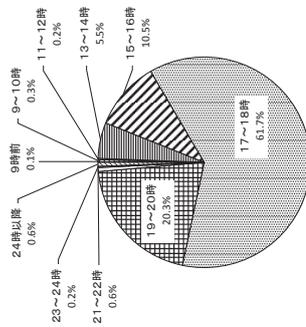
家を出る時刻	回答数	割合
1 4時前	2	0.2%
2 4～5時	3	0.4%
3 6～7時	329	38.3%
4 8～9時	490	57.0%
5 10～11時	18	2.1%
6 12～13時	7	0.8%
7 14～15時	3	0.4%
8 16～17時	1	0.1%
9 18～19時	4	0.5%
10 19時以降	2	0.2%
合計	859	100.0%
無回答	13	
回答対象者	872	



就労している母親の家を出る時刻については、「8～9時」が57.0%で最も多く、次いで「6～7時」が38.3%で続き、この2項目で全体の9割以上を占めている。

■帰宅時刻

帰宅時刻	回答数	割合
1 9時前	1	0.1%
2 9～10時	3	0.3%
3 11～12時	2	0.2%
4 13～14時	47	5.5%
5 15～16時	90	10.5%
6 17～18時	530	61.7%
7 19～20時	174	20.3%
8 21～22時	5	0.6%
9 23～24時	2	0.2%
10 24時以降	5	0.6%
合計	859	100.0%
無回答	13	
回答対象者	872	

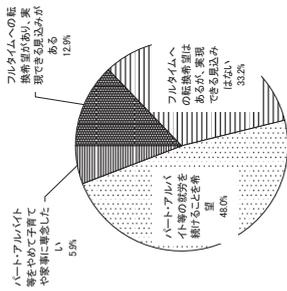


就労している母親の帰宅時刻については、「17～18時」が61.7%で最も多く、次いで「19～20時」が20.3%で続き、この2項目で全体の8割以上を占めている。

問13-2

問13で「9または4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にお伺いします。⇒該当しない方は、問14へフルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

選択肢	回答数	割合
1 フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	33	12.9%
2 フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	85	33.2%
3 パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	123	48.0%
4 パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	15	5.9%
合計	256	100.0%
無回答	14	
回答対象者	270	

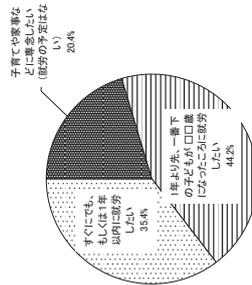


パート・アルバイト等で就労している母親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が48.0%で最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」(33.2%)、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」(12.9%)、「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」(5.9%)となっている。

問13-3

問13で「5以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6これまで就労したことがない」に○をつけた方にお伺いします。⇒該当しない方は、問14へ就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。

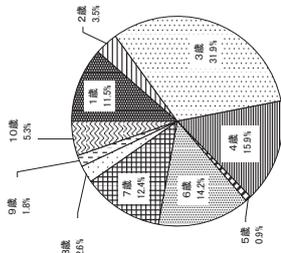
選択肢	回答数	割合
1 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	53	20.4%
2 1年より先、一番下の子どもが口内になったところに就労したい	115	44.2%
3 すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	92	35.4%
合計	260	100.0%
無回答	37	
回答対象者	297	



就労していない母親の就労希望については、「1年より先、一番下の子どもが口内になったところに就労したい」が44.2%で最も多く、「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」(35.4%)で続き、この2項目で全体の8割近くを占め、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が20.4%となっている。

■ 「2」と回答の場合、就労する時の子どもの年齢

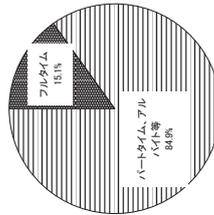
就労する時の子どもの年齢	回答数	割合
1歳	13	11.5%
2歳	4	3.5%
3歳	36	31.9%
4歳	18	15.9%
5歳	1	0.9%
6歳	16	14.2%
7歳	14	12.4%
8歳	3	2.6%
9歳	2	1.8%
10歳	6	5.3%
合計	113	100.0%
無回答	2	
回答対象者	115	



母親が就労する時の子どもの年齢については、「3歳」が31.9%で最も多く、次いで「4歳」が15.9%で続き、以下は「6歳」(14.2%)、「7歳」(12.4%)、「1歳」(11.5%)などの順となっている。

■ 「3」と回答の場合、希望する就労形態

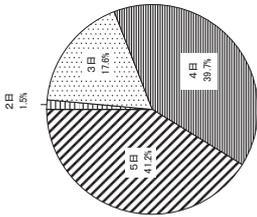
選択肢	回答数	割合
フルタイム	13	15.1%
パートタイム、アルバイト等	73	84.9%
合計	86	100.0%
無回答	6	
回答対象者	92	



1年以内に就労したい母親が希望する就労形態については、「パートタイム、アルバイト等」が84.9%で、「フルタイム」が15.1%となっている。

■ 「イ、パートタイム、アルバイト等」と回答の場合、1週当たりの希望就労日数

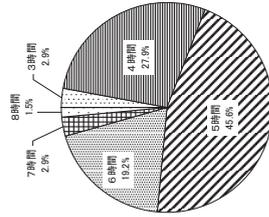
1週当たりの就労日数	回答数	割合
1日	—	—
2日	1	1.5%
3日	12	17.6%
4日	27	39.7%
5日	28	41.2%
6日	—	—
7日	—	—
合計	68	100.0%
無回答	5	
回答対象者	73	



「パートタイム、アルバイト等」就労を希望する方の1週当たりの希望就労日数は、「5日」が41.2%で最も多く、次いで「4日」(39.7%)、「3日」(17.6%)、「2日」(1.5%)となっている。

■ 「イ、パートタイム、アルバイト等」と回答の場合、1日当たりの希望就労時間

1日当たりの就労時間	回答数	割合
1時間	—	—
2時間	—	—
3時間	2	2.9%
4時間	19	27.9%
5時間	31	45.6%
6時間	13	19.2%
7時間	2	2.9%
8時間	1	1.5%
9時間	—	—
10時間以上	—	—
合計	68	100.0%
無回答	5	
回答対象者	73	



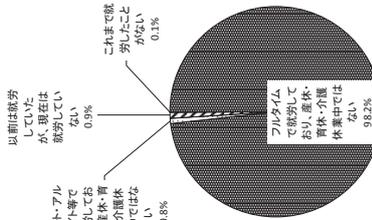
「パートタイム、アルバイト等」就労を希望する方の1日当たりの希望就労時間は、「5時間」が45.6%で最も多く、次いで「4時間」(27.9%)、「6時間」(19.2%)、「3時間」と「7時間」(同率2.9%)、「8時間」(1.5%)となっている。

—就学前児童—

問14～問14-3は、宛名のお子さんの父親の就労状況について、お願いします。
母子家庭等の場合は記入不要です → 問15へ

問14 現在の就労状況（自営業、家事従事者含む）について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

選択時	回答数	割合
1 フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1,028	98.2%
2 フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	-	-
3 ハートフルパート等（パート・アルバイト等）で就労しているが、産休・育休・介護休業中ではない	8	0.8%
4 ハートフルパート等（パート・アルバイト等）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	-	-
5 以前は就労していたが、現在は就労していない	10	0.9%
6 これまで就労したことがない	1	0.1%
無回答	1,047	100.0%
回答対象者	98	
	1,145	



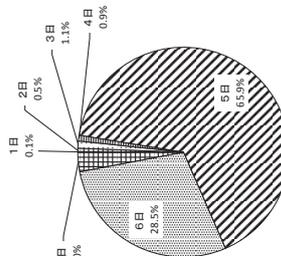
父親の就労状況については、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が98.2%でほぼ全体を占め、他の項目は1%未満となっている。

問14-1 問14で「1～4」（就労している）に○をつけた方にお伺いします。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時刻」、「帰宅時刻」について、□内に数字でご記入ください。一定でない場合は、もっとも多いパターンについて、ご回答ください。（産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況をご記入ください）

■ 1週当たりの就労日数

1週当たりの就労日数	回答数	割合
1 1日	1	0.1%
2 2日	5	0.5%
3 3日	12	1.1%
4 4日	9	0.9%
5 5日	678	65.9%
6 6日	293	28.5%
7 7日	31	3.0%
無回答	1,029	100.0%
回答対象者	7	
	1,036	

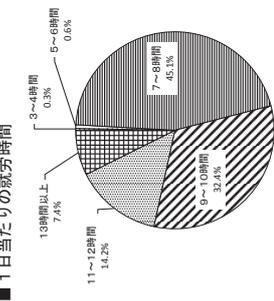


父親の1週当たりの就労日数については、「5日」が65.9%で最も多く、次いで「6日」が28.5%で続き、この2項目で全体の9割以上を占めている。

—就学前児童—

■ 1日当たりの就労時間

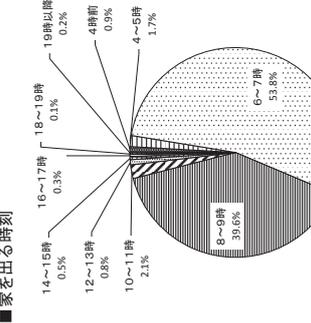
1日当たりの就労時間	回答数	割合
1 1～2時間	-	-
2 3～4時間	3	0.3%
3 5～6時間	6	0.6%
4 7～8時間	462	45.1%
5 9～10時間	325	32.4%
6 11～12時間	143	14.2%
7 13時間以上	74	7.4%
合計	1,003	100.0%
無回答	33	
回答対象者	1,036	



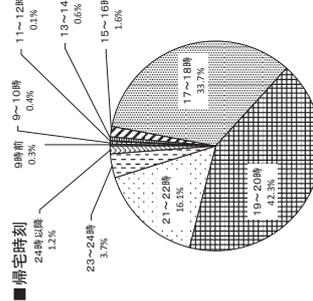
父親の1日当たりの就労時間については、「7～8時間」が45.1%で最も多く、次いで「9～10時間」が32.4%で続き、この2項目で全体の7割以上を占めている。

■ 家を出る時刻

家を出る時刻	回答数	割合
1 4時前	9	0.9%
2 4～5時	17	1.7%
3 6～7時	549	53.8%
4 8～9時	404	39.6%
5 10～11時	22	2.1%
6 12～13時	8	0.8%
7 14～15時	5	0.5%
8 16～17時	3	0.3%
9 18～19時	1	0.1%
10 19時以降	2	0.2%
合計	1,020	100.0%
無回答	16	
回答対象者	1,036	



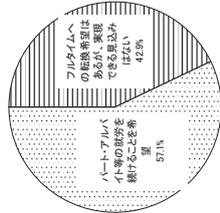
就労している父親の家を出る時刻については、「6～7時」が53.8%で最も多く、次いで「8～9時」が39.6%で続き、この2項目で全体の9割以上を占めている。



就労している父親の帰宅時刻については、「19～20時」が42.3%で最も多く、次いで「17～18時」が33.7%で続き、この2項目で全体の7割以上を占めている。

問14-2 「3または4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にお伺いします。⇒該当しない方は、問15へ
フルタイムへの転職希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください

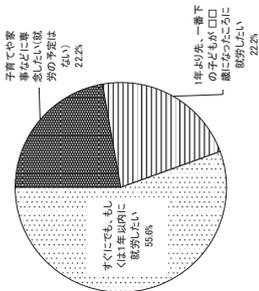
選択肢	回答数	割合
フルタイムへの転職希望があり、実現できる見込みがある	-	-
フルタイムへの転職希望はあるが、実現できる見込みはない	3	42.9%
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	4	57.1%
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	-	-
合計	7	100.0%
無回答	1	-
回答対象者	8	-



パート・アルバイト等で就労している父親のフルタイムへの転職希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が57.1%で最も多く、次いで「フルタイムへの転職希望はあるが、実現できる見込みはない」(42.9%)で、他の項目の回答はなかった。

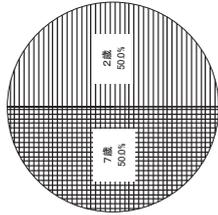
問14-3 「5以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6これまで就労したことがない」に○をつけた方にお伺いします。⇒該当しない方は、問15へ
就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。

選択肢	回答数	割合
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	2	22.2%
1年より先、一番下の子どもが□□歳になったときに就労したい	2	22.2%
すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	5	55.6%
合計	9	100.0%
無回答	2	-
回答対象者	11	-



就労していない父親の就労希望については、「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」が55.6%で最も多く、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」と「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったときに就労したい」が同率22.2%となっている。

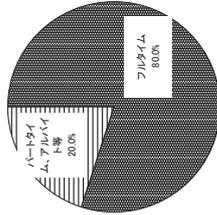
■「2」と回答の場合、就労する時の子どもの年齢



就労する時の子どもの年齢	回答数	割合
1歳	-	-
2歳	1	50.0%
3歳	-	-
4歳	-	-
5歳	-	-
6歳	-	-
7歳	1	50.0%
8歳	-	-
9歳	-	-
10歳	-	-
合計	2	100.0%
無回答	-	-
回答対象者	2	-

父親が就労する時の子ども年齢は「2歳」と「7歳」が各1名の回答で同率50.0%となっている。

■「3」と回答の場合、希望する就労形態

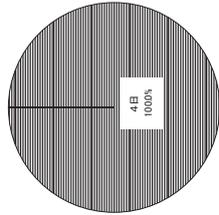


選択肢	回答数	割合
フルタイム	4	80.0%
パートタイム、アルバイト等	1	20.0%
合計	5	100.0%
無回答	-	-
回答対象者	5	-

1年以内に就労したい父親が希望する就労形態については、「フルタイム」が80.0%で、「パートタイム、アルバイト等」が20.0%となっている。

■ 「イ...パートタイム、アルバイト等」と回答の場合、1週当たりの希望就労日数

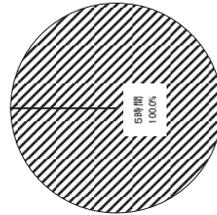
1週当たりの就労日数	回答数	割合
1 1日	-	
2 2日	-	
3 3日	-	
4 4日	1	100.0%
5 5日	-	
6 6日	-	
7 7日	-	
合計	1	100.0%
無回答	-	
回答対象者	1	



「パートタイム、アルバイト等」就労を希望する方の1週当たりの希望就労日数は、「4日」(100.0%)となっている。

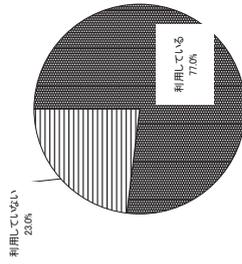
■ 「イ...パートタイム、アルバイト等」と回答の場合、1日当たりの希望就労時間

1日当たりの就労時間	回答数	割合
1 1時間	-	
2 2時間	-	
3 3時間	-	
4 4時間	-	
5 5時間	1	100.0%
6 6時間	-	
7 7時間	-	
8 8時間	-	
9 9時間	-	
10 10時間以上	-	
合計	1	100.0%
無回答	-	
回答対象者	1	



「パートタイム、アルバイト等」就労を希望する方の1日当たりの希望就労時間は、「5時間」(100.0%)となっている。

■ 「定期的な教育、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されているか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

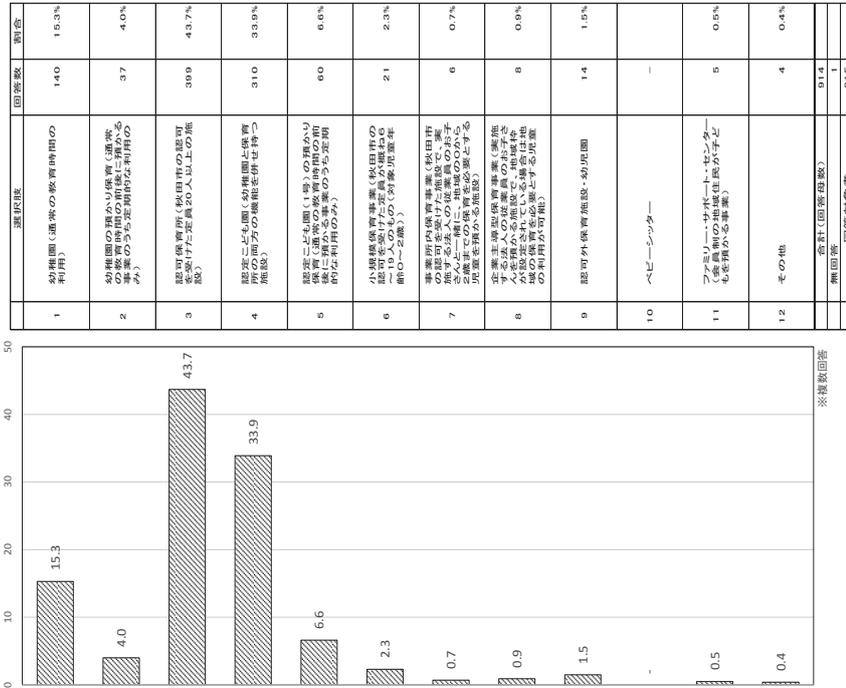


選択肢	回答数	割合
1 利用している	915	77.0%
2 利用していない	274	23.0%
合計	1,189	100.0%
無回答	-	
回答対象者	1,189	

定期的な教育・保育の事業の利用については、「利用している」が77.0%で、「利用していない」が23.0%となっている。

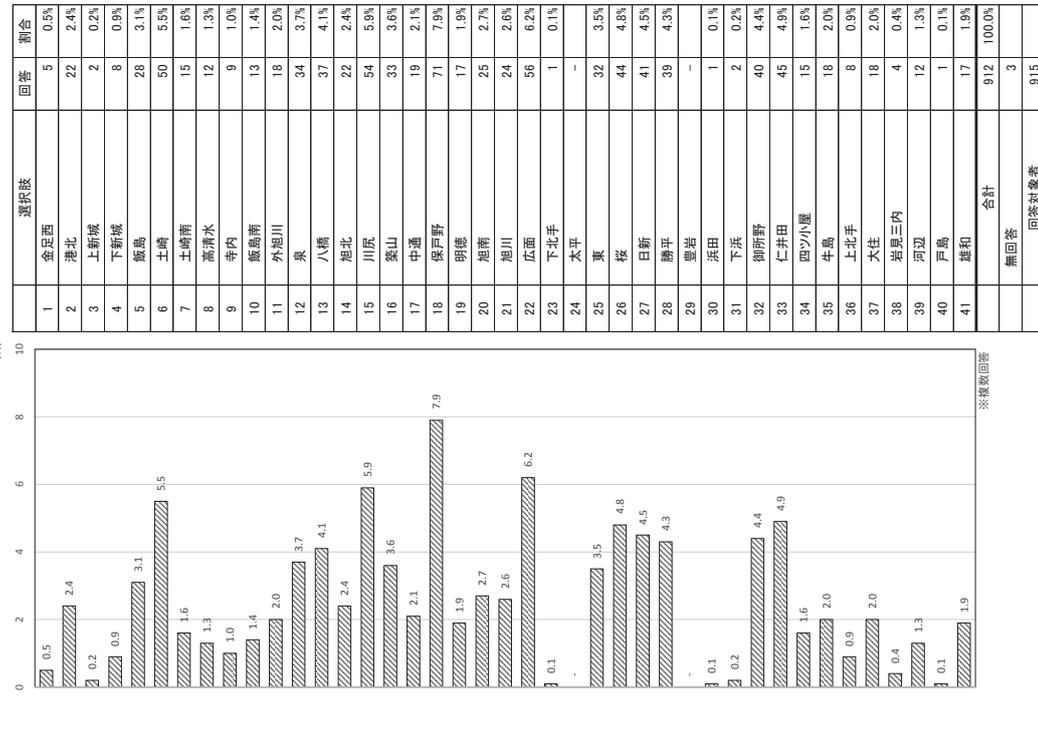
問 15-1 ~ 問 15-5 は、「1 利用している」に○をつけた方にお伺いします。

問 15-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。



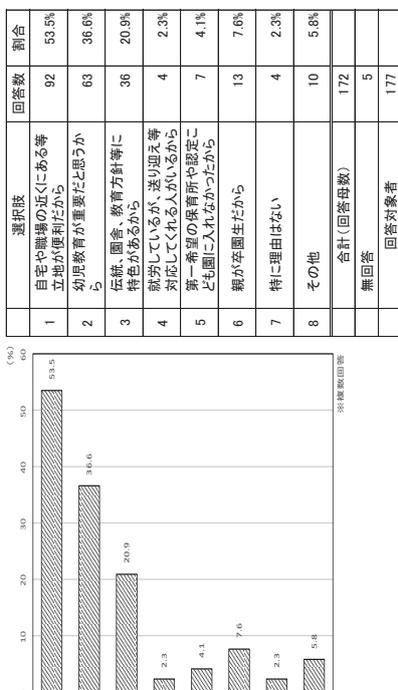
年間を通じて「定期的に」利用している教育・保育の事業については、「認可保育所(秋田市の認可を受けた定員20人以上の施設)」が43.7%で最も多く、次いで「認定こども園(幼稚園と保育所の両方の機能を併せ持つ施設)」が33.9%で続き、この2項目で8割近くを占めている。以下、「幼稚園(通常の保育時間の利用)」(15.3%)、「認定こども園(1歳)の預かり保育(通常の保育時間の前・後の時間的利用のみ)」(6.6%)、「幼稚園の預かり保育(通常の保育時間の前・後の時間的利用のみ)」(4.0%)、「小規模保育事業(秋田市の認可定員を超えた定員が概ね10人未満のもの(対象児童年齢無関係))」(2.3%)、「事業所内保育事業(秋田市の認可定員を超えた定員が概ね10人未満のもの(対象児童年齢無関係))」(0.7%)、「企業主導型保育事業(実施する出入りの従業員のお子さんが認定されている場合は地域の利用が可能な)」(0.9%)、「認可外保育施設・幼稚園」(1.5%)、「ファミリー・サポート・センター(従業員制の地域住民が中心となる預かる事業)」(0.5%)、「その他」(0.4%)などの順となっている。

問 15-2 宛名のお子さんは、平日どこの地区で教育・保育の事業を利用していますか。平日最も「定期的に」利用している地区としてあてはまる番号1つに○をつけてください。



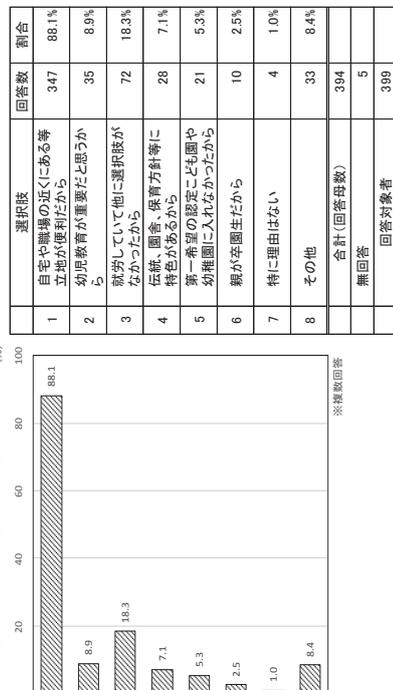
問15-3 問15-1で「1 幼稚園」から「8 企業主導型保育事業」までに○を付けた方にお伺いします。「定期的に」利用している理由をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 「1 幼稚園」、「2 幼稚園の預かり保育」に○をつけた方



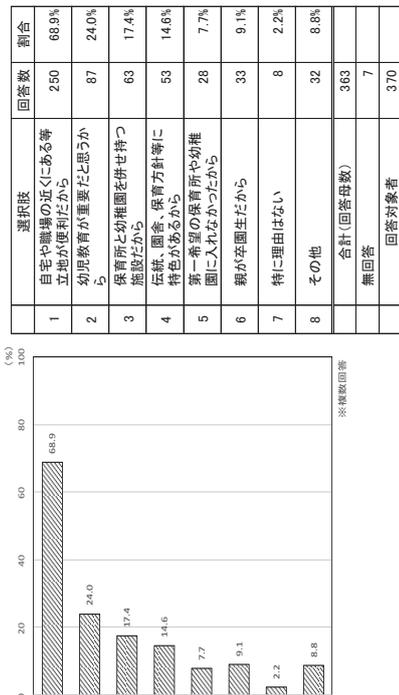
「1 幼稚園」、「2 幼稚園の預かり保育」を利用する理由については、「自宅や職場の近くにある等立地が便利だから」が53.5%で最も多く、次いで「幼児教育が重要だと思うから」(36.6%)、「伝統、園舎、教育方針等に特色があるから」(20.9%)、「親が卒園生だから」(7.6%)などの順となっている。

(2) 「3 認可保育所」に○をつけた方



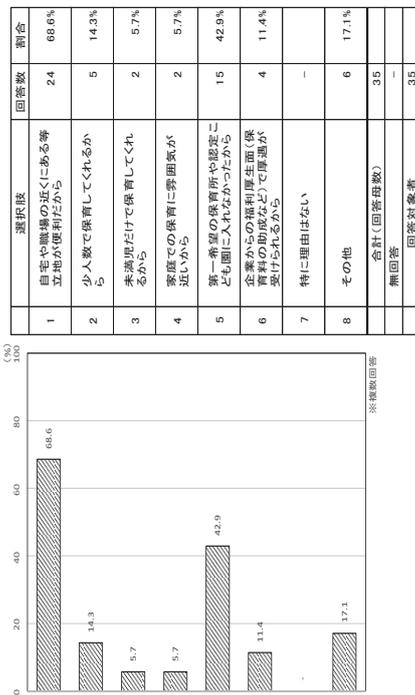
「3 認可保育所」を利用する理由については、「自宅や職場の近くにある等立地が便利だから」が88.1%で最も多く、次いで「就労している他に選択肢がなかったから」(18.3%)、「幼児教育が重要だと思うから」(8.9%)、「その他」(8.4%)などの順となっている。

(3) 「4 認定こども園」、「5 認定こども園(1号)の預かり保育」に○をつけた方



「4 認定こども園」、「5 認定こども園(1号)の預かり保育」を利用する理由については、「自宅や職場の近くにある等立地が便利だから」が68.9%で最も多く、次いで「幼児教育が重要だと思うから」(24.0%)、「保育所と幼稚園を併せ持つ施設だから」(17.4%)、「伝統、園舎、保育方針等に特色があるから」(14.6%)などの順となっている。

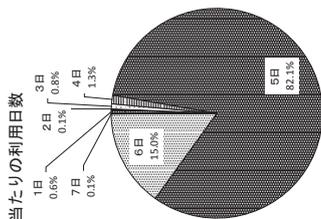
(4) 「6 小規模保育事業」、「7 事業所内保育事業」、「8 企業主導型保育事業」に○を付けた方



「6 小規模保育事業」、「7 事業所内保育事業」、「8 企業主導型保育事業」を利用する理由については、「自宅や職場の近くにある等立地が便利だから」が68.6%で最も多く、次いで「第一希望の保育所や認定こども園に入れなかったから」(42.9%)、「その他」(17.1%)、「少人数で保育してくれるから」(14.3%)、「企業からの福利厚生面(保育料の助成など)で厚遇が受けられるから」(11.4%)などの順となっている。

図15-4 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、口内に具体的な数字でご記入ください。

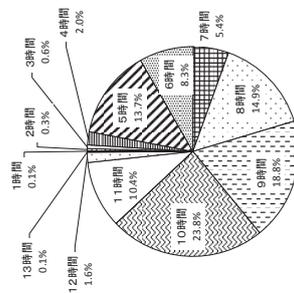
(1) 現在



1週当たりの利用日数	回答数	割合
1日	5	0.6%
2日	1	0.1%
3日	7	0.8%
4日	12	1.3%
5日	740	82.1%
6日	135	15.0%
7日	1	0.1%
合計	901	100.0%
無回答	14	
回答対象者	915	

教育・保育の事業の利用日数については、「5日」が82.1%で最も多く、次いで「6日」が15.0%で続き、この2項目で全体の9割以上を占めている。

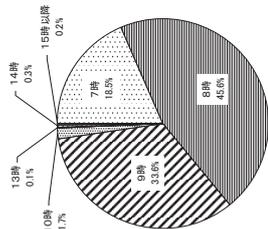
■ 1日当たりの利用時間



1日当たりの利用時間については、「10時間」が23.8%で最も多く、次いで「9時間」(18.8%)、「8時間」(14.9%)、「11時間」(10.4%)などの順となっている。

1日当たりの利用時間	回答数	割合
1時間	1	0.1%
2時間	3	0.3%
3時間	5	0.6%
4時間	18	2.0%
5時間	122	13.7%
6時間	74	8.3%
7時間	48	5.4%
8時間	132	14.9%
9時間	167	18.8%
10時間	212	23.8%
11時間	92	10.4%
12時間	14	1.6%
13時間	1	0.1%
14時間	-	-
15時間	-	-
16時間	-	-
17時間以上	-	-
合計	889	100.0%
無回答	26	
回答対象者	915	

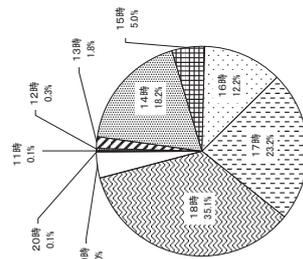
《利用開始時間》



利用開始時間については、「8時」が45.6%で最も多く、次いで「9時」が33.6%で、この2項目で8割近くを占めている。

開始時間	回答数	割合
1 6時前	-	-
2 6時	-	-
3 7時	166	18.5%
4 8時	409	45.6%
5 9時	301	33.6%
6 10時	15	1.7%
7 11時	-	-
8 12時	-	-
9 13時	1	0.1%
10 14時	3	0.3%
11 15時以降	2	0.2%
合計	897	100.0%
無回答	18	
回答対象者	915	

《利用終了時間》



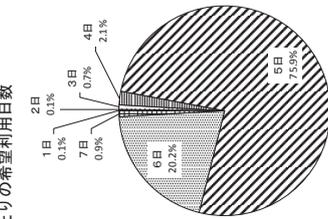
利用終了時間については、「18時」が35.1%で最も多く、次いで「17時」(23.2%)、「14時」(18.2%)、「16時」(12.2%)、「15時」(5.0%)などの順となっている。

終了時間	回答数	割合
1 10時前	-	-
2 10時	-	-
3 11時	1	0.1%
4 12時	3	0.3%
5 13時	16	1.8%
6 14時	163	18.2%
7 15時	45	5.0%
8 16時	109	12.2%
9 17時	208	23.2%
10 18時	315	35.1%
11 19時	36	4.0%
12 20時	1	0.1%
13 21時以上	-	-
合計	897	100.0%
無回答	18	
回答対象者	915	

(2) 希望

■ 1週当たりの希望利用日数

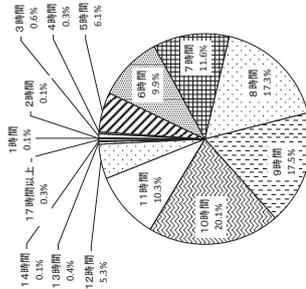
1週当たりの利用日数		回答数	割合
1	1日	1	0.1%
2	2日	1	0.1%
3	3日	5	0.7%
4	4日	16	2.1%
5	5日	580	75.9%
6	6日	154	20.2%
7	7日	7	0.9%
無回答		764	100.0%
回答対象者		151	
		915	



希望する教育・保育の事業の利用日数については、「5日」が75.9%で最も多く、次いで「6日」(20.2%)で、この2項目で全体の9割以上を占めている。

■ 1日当たりの希望利用時間

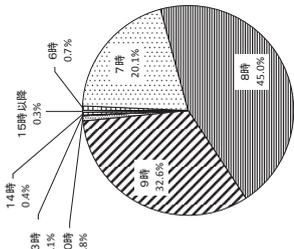
1日当たりの利用時間		回答数	割合
1	1時間	1	0.1%
2	2時間	1	0.1%
3	3時間	4	0.6%
4	4時間	2	0.3%
5	5時間	45	6.1%
6	6時間	73	9.9%
7	7時間	85	11.6%
8	8時間	127	17.3%
9	9時間	129	17.5%
10	10時間	148	20.1%
11	11時間	76	10.3%
12	12時間	39	5.3%
13	13時間	3	0.4%
14	14時間	1	0.1%
15	15時間	-	-
16	16時間	-	-
17	17時間以上	2	0.3%
無回答		736	100.0%
回答対象者		179	
		915	



希望する1日当たりの利用時間については、「10時間」が20.1%で最も多く、次いで「9時間」(17.5%)、「8時間」(17.3%)、「7時間」(11.6%)、「11時間」(10.3%)などの順となっている。

《希望する利用開始時間》

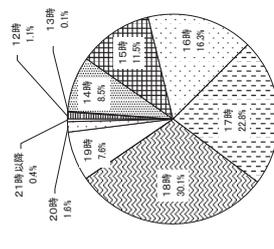
開始時間		回答数	割合
1	6時前	-	-
2	6時	5	0.7%
3	7時	150	20.1%
4	8時	336	45.0%
5	9時	243	32.6%
6	10時	6	0.8%
7	11時	-	-
8	12時	-	-
9	13時	1	0.1%
10	14時	3	0.4%
11	15時以降	2	0.3%
合計		746	100.0%
無回答		169	
回答対象者		915	



希望する利用開始時間については、「8時」が45.0%で最も多く、次いで「9時」(32.6%)、「7時」(20.1%)などの順となっている。

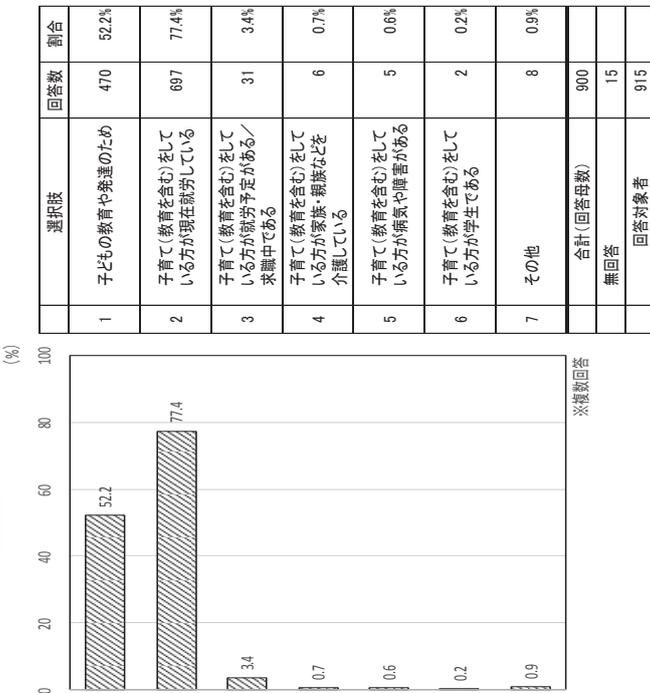
《希望する利用終了時間》

終了時間		回答数	割合
1	10時前	-	-
2	10時	-	-
3	11時	-	-
4	12時	8	1.1%
5	13時	1	0.1%
6	14時	64	8.5%
7	15時	66	11.5%
8	16時	122	16.3%
9	17時	171	22.8%
10	18時	226	30.1%
11	19時	57	7.6%
12	20時	12	1.6%
13	21時以降	3	0.4%
合計		750	100.0%
無回答		165	
回答対象者		915	



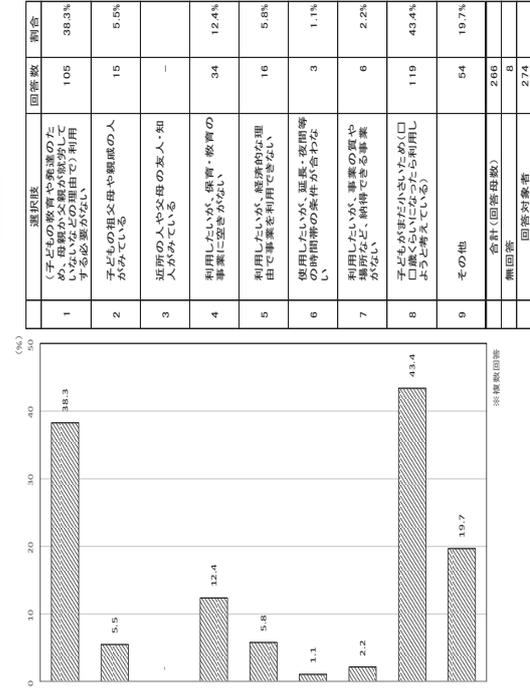
希望する利用終了時間については、「18時」が30.1%で最も多く、次いで「17時」(22.8%)、「16時」(16.3%)、「15時」(11.5%)、「14時」(8.5%)などの順となっている。

問15-5 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてお伺いします。主な理由としてあてはまる番号すべてに○をつけてください。



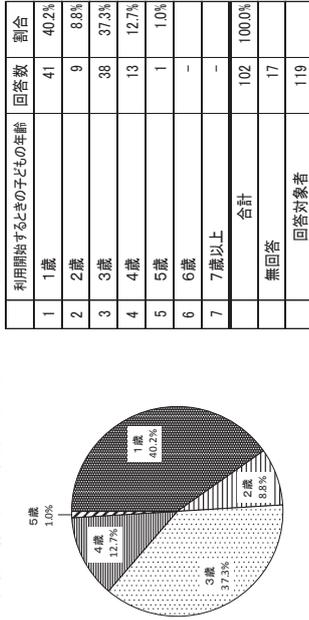
平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由については、「子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している」が77.4%で最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」が52.2%で、この2項目は他の項目より高い割合となっている。

問15-6 問15で「2 利用していない」に○をつけた方にお伺いします。利用していない理由は何ですか。理由としてあてはまる番号すべてに○をつけてください。



平日に定期的に教育・保育の事業を利用されていない理由については、「子どもがまだ小さいため(口開くくらいになったら利用しようと考えている)」が43.4%で最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため、母親が就労していないなどの理由で」利用する必要がある(38.3%)、「その他」(19.7%)、「利用したいが、保育・教育の事業に空きがない」(12.4%)などの順となっている。

■「8」と回答の場合、利用開始するときの子どもの年齢

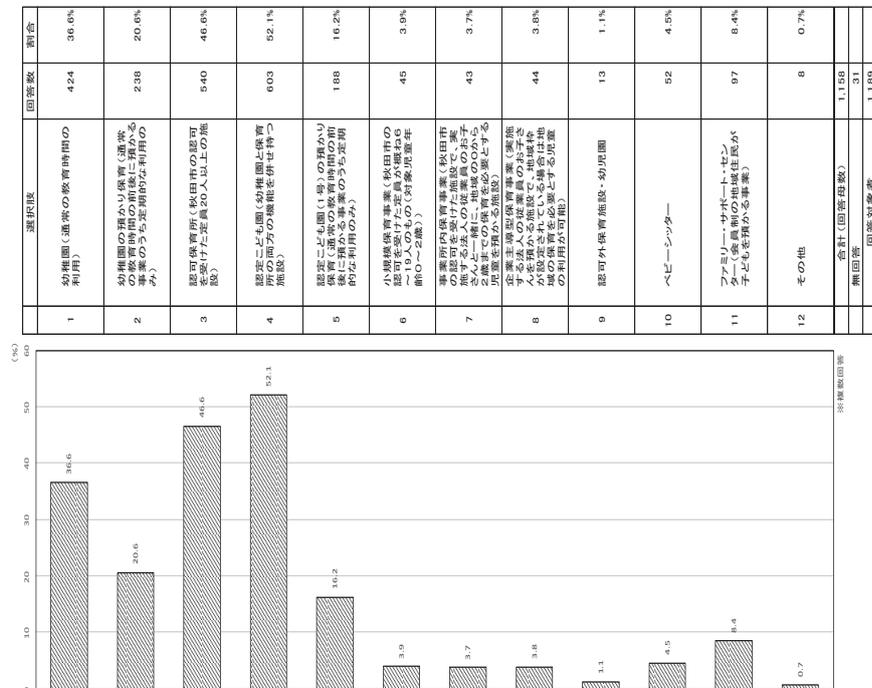


利用開始するときの子どもの年齢については、「1歳」が40.2%で最も多く、次いで「3歳」(37.3%)、「4歳」(12.7%)、「2歳」(8.8%)、「5歳」(1.0%)となっている。

問16

すべての方にお伺いします。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したい事業をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。



定期的に利用したい教育・保育の事業については、「認定こども園(幼稚園と保育所の両方の機能を併せ持つ施設)」が52.1%で最も多く、次いで「認可保育所(秋田市の認可を受けた定員20人以上の施設)」(46.6%)、「幼稚園(通常の保育時間の利用)」(36.6%)が3割以上の回答となっている。以下、「幼稚園の預かり保育(通常の保育時間の前後に預かる事業のうち定期的な利用のみ)」(20.6%)、「認定こども園(1号)の預かり保育(通常の保育時間の前後に預かる事業のうち定期的な利用のみ)」(16.2%)などの順となっている。

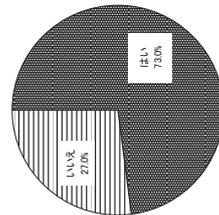
問16-1 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したい(利用できる)地区をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

選択肢	回答数	割合	選択肢	回答数	割合
1 金足西	10	0.9%	22 広面	130	11.1%
2 港北	61	5.2%	23 下北手	13	1.1%
3 上新城	4	0.3%	24 太平	4	0.3%
4 下新城	16	1.4%	25 東	77	6.6%
5 鹿島	85	7.3%	26 桜	102	8.7%
6 土崎	135	11.6%	27 日新	72	6.2%
7 土崎南	47	4.0%	28 勝平	70	6.0%
8 高清水	36	3.1%	29 豊岩	5	0.4%
9 寺内	40	3.4%	30 浜田	6	0.5%
10 飯島南	38	3.3%	31 下浜	4	0.3%
11 外旭川	86	7.4%	32 御所野	86	7.4%
12 泉	129	11.0%	33 仁井田	102	8.7%
13 八橋	101	8.6%	34 四ツ小屋	43	3.7%
14 旭北	52	4.5%	35 牛島	53	4.5%
15 川尻	85	7.3%	36 上北手	19	1.6%
16 築山	58	5.0%	37 大住	47	4.0%
17 中通	83	7.1%	38 岩鼻三内	5	0.4%
18 保戸野	126	10.8%	39 河辺	21	1.8%
19 明徳	42	3.6%	40 戸島	7	0.6%
20 旭南	49	4.2%	41 雄和	22	1.9%
21 旭川	51	4.4%	合計(回答母数)	1,168	
			無回答	21	
			回答対象者	1,189	

平日の教育・保育の事業を定期的に利用したい(利用できる)地区については、「土崎」が11.6%で最も多く、次いで「広面」(11.1%)、「泉」(11.0%)、「保戸野」(10.8%)が1割台であり、以下、「桜」(8.7%)、「仁井田」(8.7%)、「八橋」(8.6%)などの順となっている。

問16-2

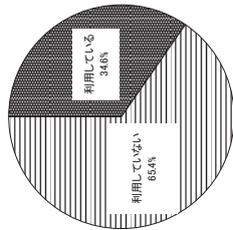
問16で「1 幼稚園」または「2 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3～12のいずれかに○をつけた方にお伺いします。幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)ですか。あてはまる番号に○をつけてください。



特に利用したいのは、幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)ですか。について、「はい」が73.0%で割合を超えており、「いいえ」が27.0%となっている。

死名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてお伺いします

問17 宛名のお子さんは、現在、「子ども未来センター」や「子育て交流ひろば（各市民サービスセンター）」や「子ども広場（フォオン秋田 6 階）」を利用していますか。また、利用している場合、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。

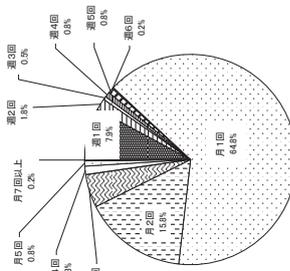


選択肢	回答数	割合
1 利用している	409	34.6%
2 利用していない	773	65.4%
合計	1,182	100.0%
無回答	7	
回答対象者	1,189	

「子ども未来センター」等の利用については、「利用していない」が 65.4% で、「利用している」は 34.6% となっている。

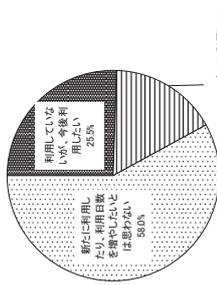
■ 「1」と回答の場合、1週当たりもしくは1カ月当たりの利用回数（頻度）

利用回数	回答数	割合
1 週1回	31	7.9%
2 週2回	7	1.8%
3 週3回	2	0.5%
4 週4回	3	0.8%
5 週5回	3	0.8%
6 週6回	1	0.2%
7 週7回以上	-	-
8 月1回	254	64.8%
9 月2回	62	15.8%
10 月3回	20	5.1%
11 月4回	5	1.3%
12 月5回	3	0.8%
13 月6回	-	-
14 月7回以上	1	0.2%
合計	392	100.0%
無回答	17	
回答対象者	409	



利用回数については、「月1回」が 64.8% で最も多く、次いで「月2回」（15.8%）、「週1回」（7.9%）、「月3回」（5.1%）、「週2回」（1.8%）などの順となっている。

問18 「子ども未来センター」や「子育て交流ひろば（各市民サービスセンター）」や「子ども広場（フォオン秋田 6 階）」について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。あてはまる番号 1 つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。

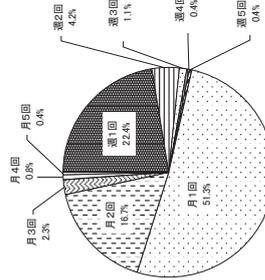


選択肢	回答数	割合
1 利用していないが、今後利用したい	276	25.5%
2 すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	178	16.5%
3 新たに利用したり、利用日数を増やしたいと思わない	627	58.0%
合計	1,081	100.0%
無回答	108	
回答対象者	1,189	

「子ども未来センター」等の今後の利用については、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 58.0%、「利用していないが、今後利用したい」（25.5%）、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」（16.5%）となっている。

■ 「1」と回答の場合、1週当たりもしくは1カ月当たりの利用回数（頻度）

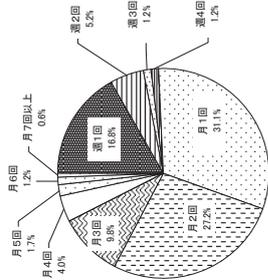
利用回数	回答数	割合
1 週1回	59	22.4%
2 週2回	11	4.2%
3 週3回	3	1.1%
4 週4回	1	0.4%
5 週5回	1	0.4%
6 週6回	-	-
7 週7回以上	-	-
8 月1回	135	51.3%
9 月2回	44	16.7%
10 月3回	6	2.3%
11 月4回	2	0.8%
12 月5回	1	0.4%
13 月6回	-	-
14 月7回以上	-	-
合計	263	100.0%
無回答	13	
回答対象者	276	



今後利用する場合の利用回数については、「月1回」が 51.3% で最も多く、次いで「週1回」（22.4%）、「月2回」（16.7%）、「週2回」（4.2%）、「月3回」（2.3%）などの順となっている。

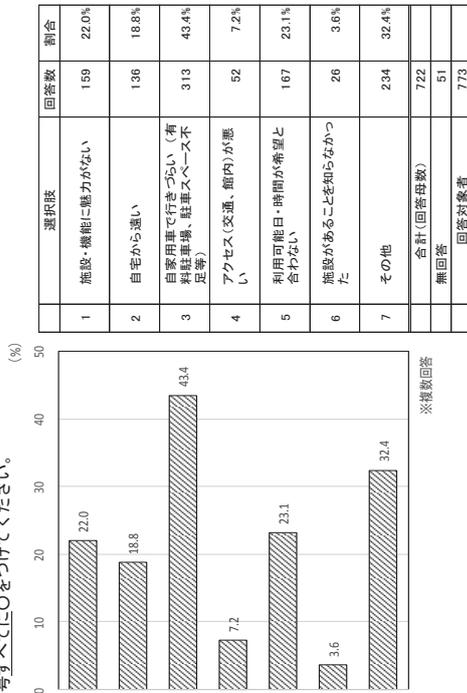
■「2」と回答の場合、1週当たりもしくは1カ月当たりの利用回数(頻度)

利用回数	回答数	割合
1週1回	29	16.8%
2週2回	9	5.2%
3週3回	2	1.2%
4週4回	2	1.2%
5週5回	-	-
6週6回	-	-
7週7回以上	-	-
8月1回	54	31.1%
9月2回	47	27.2%
10月3回	17	9.8%
11月4回	7	4.0%
12月5回	3	1.7%
13月6回	2	1.2%
14月7回以上	1	0.6%
合計	173	100.0%
無回答	5	-
回答対象者	178	-



今後利用回数を増やす場合の利用回数については、「月1回」が31.1%で最も多く、次いで「月2回」(27.2%)、「週1回」(16.8%)、「月3回」(9.8%)、「週2回」(5.2%)などの順となっている。

問17で「2」利用していないに○をつけた方にお伺いします。その理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。



「子ども未来センター」等を利用していない理由については、「自家用車で行きづらい(有料駐車場、駐車スペース不足等)」が43.4%で最も多く、次いで「その他」(32.4%)、「利用可能日・時間が希望と合わない」(23.1%)、「施設・機能に魅力がない」(22.0%)、「自宅から遠い」(18.8%)などの順となっている。

問20 すべての方にお伺いします。秋田市で実施している下記の事業についてお答えください。①~⑩の事業ごとに、A~Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

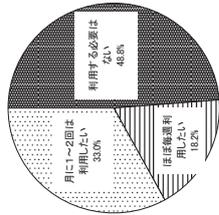
事業	A 知っていますか		B 利用したことがありますか		C 今後利用したいですか	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
① 秋田市版ノウハウ(市保健所2階子ども健康課内)	61.1%	38.9%	21.2%	78.8%	31.2%	68.8%
② 子ども健康課の健康指導事業(両親学級、食生活学級、離乳食教室、幼児食教室、むし歯予防教室等)	74.3%	25.7%	44.4%	55.6%	46.5%	53.5%
③ 子ども健康課の健康相談事業(妊娠相談、育児相談等)	57.4%	42.6%	11.4%	88.6%	34.1%	65.9%
④ ファミリー・サポート・センター	65.6%	34.4%	11.1%	88.9%	33.8%	66.1%
⑤ 子ども未来センター発行の子育て情報誌	57.5%	42.5%	39.5%	60.5%	59.2%	40.8%
⑥ 市ホームページ子育て情報	54.4%	45.6%	34.3%	65.7%	59.7%	40.3%
⑦ 市立秋田総合病院の小児救急	90.4%	9.6%	61.0%	39.0%	83.6%	16.4%
⑧ プラクスタート推進事業	70.8%	29.2%	47.5%	52.5%	59.0%	41.0%
⑨ かぞくぶっくぶっく事業	28.9%	71.1%	10.3%	89.7%	51.3%	48.7%
⑩ 読書の記録帳事業	32.2%	67.8%	13.2%	86.8%	51.8%	48.2%
⑪ 在宅子育てサポート事業	55.6%	44.4%	38.4%	61.6%	50.8%	49.1%

秋田市が実施している事業の認知度は、「市立秋田総合病院の小児救急」が90.4%で最も高く、次いで「子ども健康課の健康指導事業(両親学級、食生活学級、離乳食教室、むし歯予防教室等)」(74.3%)と「プラクスタート推進事業」(70.8%)が7割以上となっている。利用したことがある方については、「市立秋田総合病院の小児救急」が61.0%で最も高く、次いで「プラクスタート推進事業」(47.5%)、「子ども健康課の健康指導事業(両親学級、食生活学級、離乳食教室、幼児食教室、むし歯予防教室等)」(44.4%)が4割以上となっている。今後の利用では、「市立秋田総合病院の小児救急」が88.6%で最も高く、次いで「プラクスタート推進事業」(59.8%)、「市ホームページ子育て情報誌」(59.2%)、「読書の記録帳事業」(51.8%)、「かぞくぶっくぶっく事業」(51.3%)、「在宅子育てサポート事業」(50.9%)などが5割以上となっている。

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の
利用希望についてお伺いします

【図2】 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。
※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認定こども園、認可外保育施設などの事業を指し、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

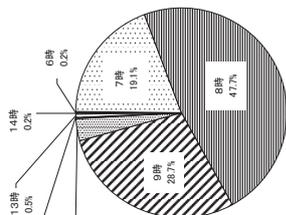


選択肢	回答数	割合
1 利用する必要はない	570	48.8%
2 ほぼ毎週利用したい	213	18.2%
3 月に1~2回は利用したい	386	33.0%
無回答	1,189	100.0%
回答対象者	20	
合計	1,189	

土曜日の定期的な教育・保育の事業の利用希望については、「利用する必要はない」が48.8%で最も多く、「ほぼ毎週利用したい」(18.2%)と「月に1~2回利用したい」(33.0%)を合わせた利用希望は5割を若干超えている。

■ 「2」または「3」と回答の場合、希望する利用開始時間

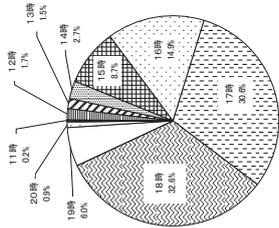
開始時間	回答数	割合
1 6時前	-	0.2%
2 6時	1	0.2%
3 7時	112	19.1%
4 8時	279	47.7%
5 9時	168	28.7%
6 10時	20	3.4%
7 11時	1	0.2%
8 12時	-	-
9 13時	3	0.5%
10 14時	1	0.2%
11 15時以降	-	-
合計	585	100.0%
無回答	14	
回答対象者	589	



希望する土曜日の利用開始時間については、「8時」が47.7%で最も多く、次いで「9時」(28.7%)、「7時」(19.1%)などの順となっている。

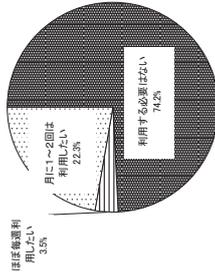
■ 「2」または「3」と回答の場合、希望する利用終了時間

終了時間	回答数	割合
1 10時前	-	-
2 10時	-	-
3 11時	1	0.2%
4 12時	10	1.7%
5 13時	9	1.5%
6 14時	16	2.7%
7 15時	51	8.7%
8 16時	87	14.9%
9 17時	179	30.6%
10 18時	191	32.6%
11 19時	35	6.0%
12 20時	5	0.9%
13 21時以降	1	0.2%
合計	585	100.0%
無回答	14	
回答対象者	599	



希望する土曜日の利用終了時間については、「18時」が32.6%で最も多く、次いで「17時」(30.6%)、「16時」(14.9%)、「15時」(8.7%)などの順となっている。

(2) 日曜日・祝日

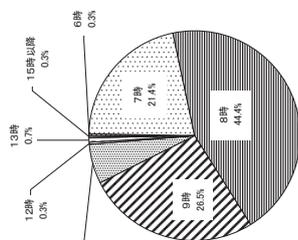


選択肢	回答数	割合
1 利用する必要はない	866	74.2%
2 ほぼ毎週利用したい	41	3.5%
3 月に1~2回は利用したい	260	22.3%
合計	1,167	100.0%
無回答	22	
回答対象者	1,189	

日曜日や祝日の定期的な教育・保育の事業の利用希望については、「利用する必要はない」が74.2%で最も多く、「ほぼ毎週利用したい」(3.5%)と「月に1~2回利用したい」(22.3%)を合わせた利用希望は3割未満となっている。

■ 「2」または「3」と回答の場合、希望する利用開始時間

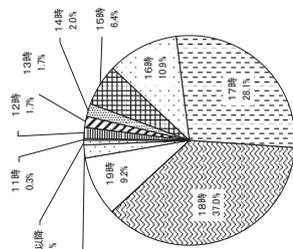
開始時間	回答数	割合
1 6時前	-	-
2 6時	1	0.3%
3 7時	63	21.4%
4 8時	131	44.4%
5 9時	78	26.5%
6 10時	18	6.1%
7 11時	-	-
8 12時	1	0.3%
9 13時	2	0.7%
10 14時	-	-
11 15時以降	1	0.3%
合計	295	100.0%
無回答	6	-
回答対象者	301	-



希望する日曜日・祝日の利用開始時間については、「8時」が44.4%で最も多く、次いで「9時」(26.5%)、「7時」(21.4%)、「10時」(6.1%)、「11時」(0.7%)などの順となっている。

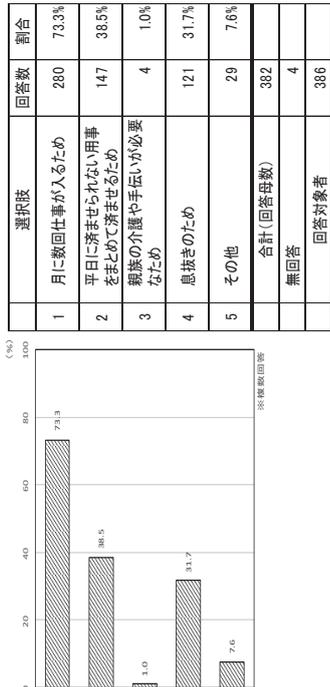
■ 「2」または「3」と回答の場合、希望する利用終了時間

終了時間	回答数	割合
1 10時前	-	-
2 10時	-	-
3 11時	1	0.3%
4 12時	5	1.7%
5 13時	5	1.7%
6 14時	6	2.0%
7 15時	19	6.4%
8 16時	32	10.9%
9 17時	83	28.1%
10 18時	109	37.0%
11 19時	27	9.2%
12 20時	6	2.0%
13 21時以降	2	0.7%
合計	295	100.0%
無回答	6	-
回答対象者	301	-



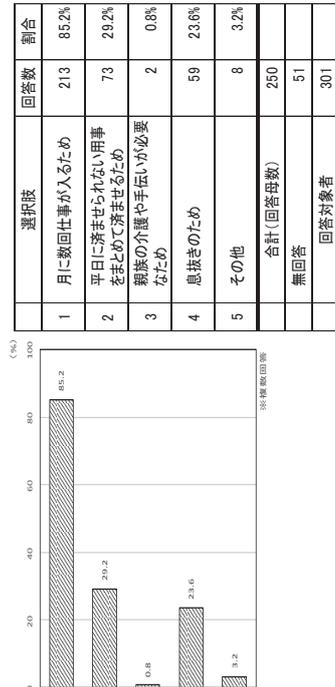
希望する日曜日・祝日の利用終了時間については、「18時」が37.0%で最も多く、次いで「17時」(28.1%)、「16時」(10.9%)、「19時」(9.2%)、「15時」(6.4%)などの順となっている。

問21の(1)で、「3月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にお伺いします。「月に数回仕事が入らない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。」



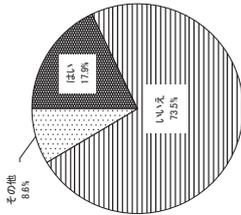
土曜日に、毎週ではなく、たまに利用したい理由については、「月に数回仕事が入らない理由」が73.3%で最も多く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」(38.5%)、「息抜きのため」(31.7%)などの順となっている。

問21の(2)で、「2 ほぼ毎週利用したい」「3 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にお伺いします。「月に1～2回は利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。」



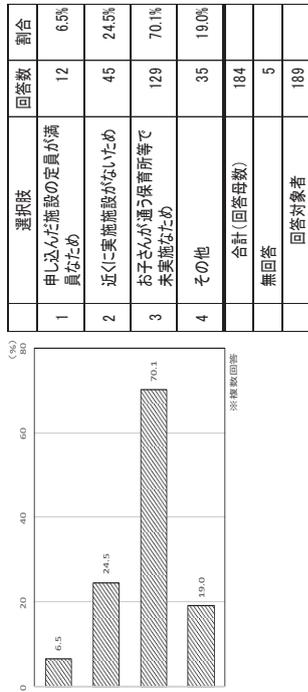
日曜日・祝日に、ほぼ毎週又は月に1～2回は利用したい理由については、「月に数回仕事が入らない理由」が85.2%で最も多く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」(29.2%)、「息抜きのため」(23.6%)などの順となっている。

問21-2-1 問21の(2)で、「2 ほぼ毎週利用したい」「3 月に1~2回は利用したい」に○をつけた方にお伺いします。利用希望日に利用できていますか。いずれかに○をつけてください。



日曜日・祝日に、利用希望日とおり利用できているかについては、「はい」が17.9%で、「いいえ」が73.5%、「その他」(8.6%)となっている。

問21-2-2 問21-2-1で、「2 いいえ」に○をつけた方にお伺いします。利用希望日に利用できない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

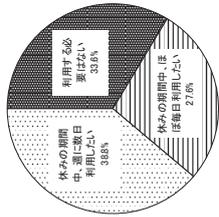


日曜日・祝日に、利用希望日に利用できない理由については、「お子さんが通う保育所等で未実施のため」が70.1%で最も多く、次いで「近くに実施施設がないため」(24.5%)、「その他」(19.0%)、「申し込み施設の定員が満員のため」(6.5%)となっている。

問22 「幼稚園」を利用されている方にお伺いします。⇒ 該当しない方は、問23へ

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時~18時のように24時間制でご記入ください(数字は一律に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

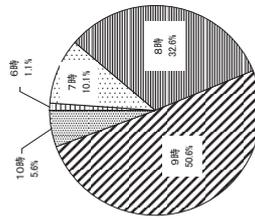
選択肢	回答数	割合
1 利用する必要はない	45	33.6%
2 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	37	27.6%
3 休みの期間中、週に数日利用したい	52	38.8%
合計	134	100.0%
無回答	6	
回答対象者	140	



夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用については、「休みの期間中、週に数日利用したい」が38.8%で最も多く、次いで「利用する必要はない」(33.6%)、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」(27.6%)となっている。

問23 「2」または「3」と回答の場合、希望する利用開始時間

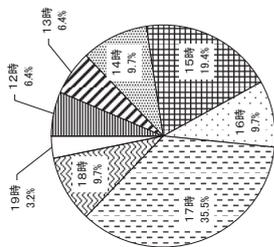
開始時間	回答数	割合
1 6時前	-	
2 6時	1	1.1%
3 7時	9	10.1%
4 8時	29	32.0%
5 9時	45	50.6%
6 10時	5	5.6%
7 11時	-	
合計	89	100.0%
無回答	-	
回答対象者	89	



希望する長期の休暇期間中の利用開始時間については、「9時」が50.6%で最も多く、次いで「8時」(32.6%)と続き、この2項目で全体の8割以上を占めている。

■ 「2」または「3」と回答の場合、希望する利用終了時間

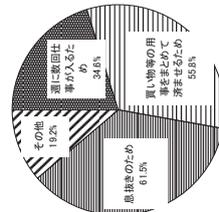
終了時間	回答数	割合
1 10時前	-	-
2 10時	-	-
3 11時	-	-
4 12時	2	6.4%
5 13時	2	6.4%
6 14時	3	9.7%
7 15時	6	19.4%
8 16時	3	9.7%
9 17時	11	35.5%
10 18時	3	9.7%
11 19時	1	3.2%
12 20時	-	-
合計	31	100.0%
無回答	58	-
回答対象者	89	-



希望する長期の休暇期間中の利用終了時間については、「17時」が35.5%で最も多く、次いで「15時」(19.4%)、「14時」、「16時」、「18時」が同率9.7%で続いている。

問22-1 問22で、「3週に数日利用したい」に○をつけた方にお伺いします。毎日ではなく、たまに利用したい理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

選択肢	回答数	割合
1 週に数回仕事が入るため	18	34.6%
2 買い物等の用事をまとめて済ませるため	29	55.8%
3 親等親族の介護や手伝いが必要なため	-	-
4 息抜きのため	32	61.5%
5 その他	10	19.2%
合計(回答母数)	52	-
無回答	-	-
回答対象者	52	-



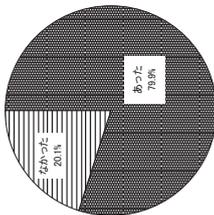
長期の休暇期間中に教育・保育の事業を、毎日でなく、たまに利用したい理由については、「息抜きのため」が61.5%で最も多く、次いで「買い物等の用事をまとめて済ませるため」(55.8%)、「週に数回仕事が入るため」(34.6%)などの順になっている。

宛名のお子さんの病気の療養の際の対応についてお伺いします
(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問23-1 問23-4は、平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問15で1に○をつけた方)にお伺いします。⇒該当しない方は、問24へ

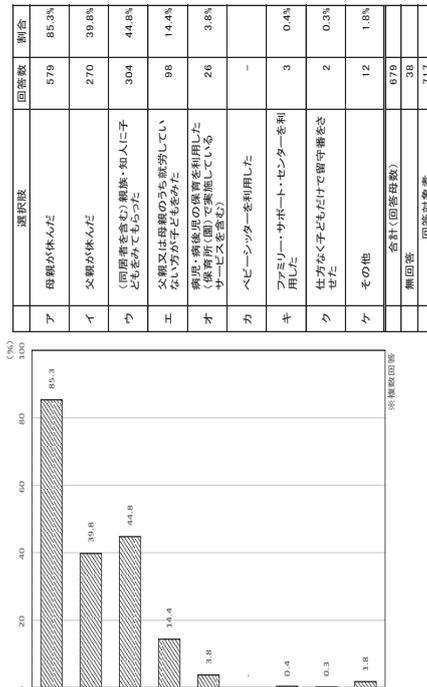
問23 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の利用できなかつたことはありますか。

選択肢	回答数	割合
1 あつた	717	79.9%
2 なかつた	180	20.1%
合計	897	100.0%
無回答	18	-
回答対象者	915	-



この1年間に、子どもが病気やケガで、通常利用している教育・保育の事業の利用ができなかつたことがあつたかについて、「あつた」が79.9%で約8割を占めている。

問23-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかつた場合に、この1年間に行つた対応方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)。



子どもの病気やケガで通常利用している教育・保育事業の利用ができなかつた場合の対応方法については、「母親が休んだ」が85.3%で最も多く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が44.8%で続き、以下は「父親が休んだ」(39.8%)、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみたら」(14.4%)などの順となっている。

■ 対処方法ごとの日数

ア 母親が休んだ		
日数	回答数	割合
1 1～5日	247	44.2%
2 6～10日	184	32.9%
3 11～15日	56	10.0%
4 16～20日	46	8.2%
5 21日以上	26	4.7%
無回答	559	100.0%
回答対象者	20	
	579	

ウ (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった

日数	回答数	割合
1 1～5日	173	61.6%
2 6～10日	67	23.8%
3 11～15日	16	5.7%
4 16～20日	13	4.6%
5 21日以上	12	4.3%
無回答	281	100.0%
回答対象者	23	
	304	

オ 病児・病後児の保育を利用した (保育所(園)で実施しているサービスを含む)

日数	回答数	割合
1 1～5日	16	64.0%
2 6～10日	5	20.0%
3 11～15日	2	8.0%
4 16～20日	1	4.0%
5 21日以上	1	4.0%
無回答	25	100.0%
回答対象者	1	
	26	

ク 仕方なく子どもだけを留守番させた

日数	回答数	割合
1 1～5日	2	100.0%
2 6～10日	-	-
3 11～15日	-	-
4 16～20日	-	-
5 21日以上	-	-
無回答	2	100.0%
回答対象者	2	
	-	

「カ ベビーシッターを利用した」の回答はなかった。

イ 父親が休んだ

日数	回答数	割合
1 1～5日	205	79.2%
2 6～10日	48	18.5%
3 11～15日	5	1.9%
4 16～20日	1	0.4%
5 21日以上	-	-
無回答	259	100.0%
回答対象者	11	
	270	

エ 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた

日数	回答数	割合
1 1～5日	44	48.9%
2 6～10日	29	32.2%
3 11～15日	6	6.7%
4 16～20日	4	4.4%
5 21日以上	7	7.8%
無回答	90	100.0%
回答対象者	8	
	88	

キ ファミリー・サポート・センターを利用した

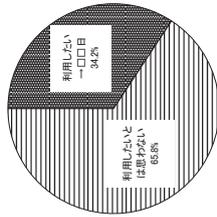
日数	回答数	割合
1 1～5日	2	66.7%
2 6～10日	-	-
3 11～15日	-	-
4 16～20日	-	-
5 21日以上	1	33.3%
無回答	3	100.0%
回答対象者	3	
	-	

ケ その他

日数	回答数	割合
1 1～5日	4	40.0%
2 6～10日	6	60.0%
3 11～15日	-	-
4 16～20日	-	-
5 21日以上	-	-
無回答	10	100.0%
回答対象者	2	
	12	

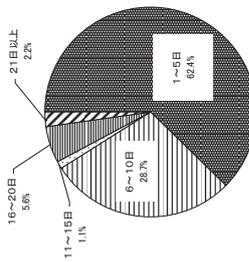
問23-2

問23-1で「ア」「イ」のいずれかに○をつけた方にお伺いします。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかります。利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。



子どもの病気やケガに父親又は母親が休んで対処した場合の、病児・病後児のための保育施設等の利用意向については、「利用したい」が34.2%で、「利用したいとは思わない」が65.8%となっている。

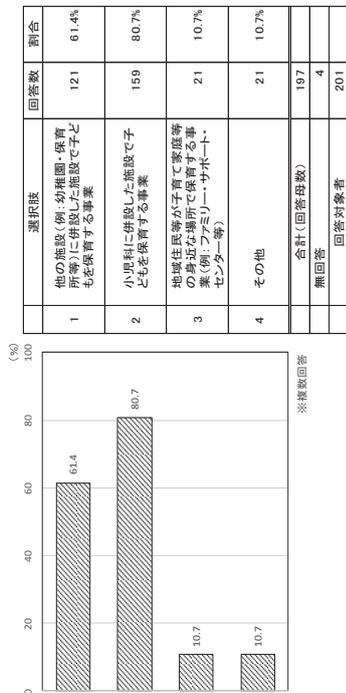
■ 「1」と回答の場合、利用したい日数



希望する病児・病後児のための保育施設等の利用日数については、「1～5日」が62.4%で最も多く、次いで「6～10日」(28.7%)、「11～15日」(1.1%)、「16～20日」(5.6%)、「21日以上」(2.2%)、「11～15日」(1.1%)となっている。

問23-3 「1 利用したい」に○をつけた方にお伺いします。

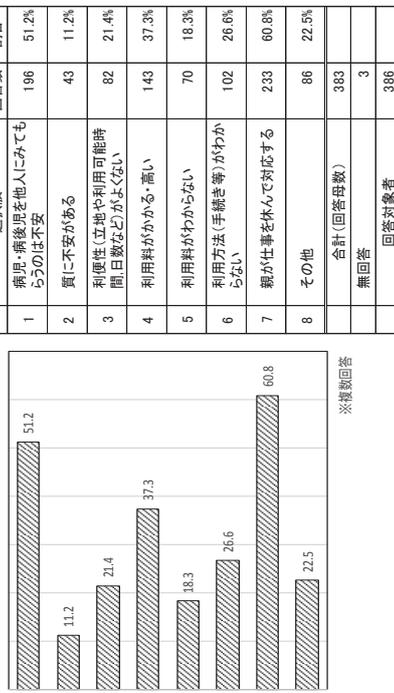
病児・病後児のための保育施設等を利用する目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。



病児・病後児のための保育施設等を利用したい場合の望む事業形態については、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が80.7%で最も多く、次いで「他の施設(例:幼稚園・保育園等に併設した施設)で子どもを保育する事業」が61.4%で続き、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業」と「その他」が同率10.7%となっている。

問23-4 「2 利用したいとは思わない」に○をつけた方にお伺いします。

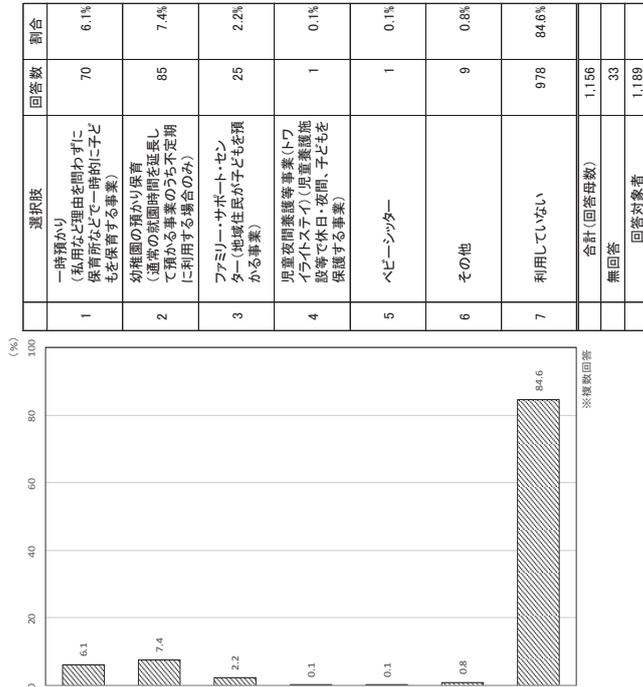
そう思われる理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。



病児・病後児のための保育施設等を利用したいとは思わない理由については、「親が仕事を休んで対応する」が60.8%で最も多く、次いで「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」(51.2%)、「利用料がかかると高い」(37.3%)、「利用方法(手続き等)がわからない」(26.6%)、「その他」(22.5%)などの順となっている。

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてお伺いします

問24 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も口内に数字でご記入ください。



私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している教育・保育事業については、「利用していない」が84.6%で最も多く8割以上を占めており、次いで「幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)」(7.4%)、「一時預かり(私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)」(6.1%)、「ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)」(2.2%)などの順となっている。

■利用事業ごとの日数

1. 一時預かり

1年間の利用日数(おおよそ)	回答数	割合
1 1日～5日	39	58.2%
2 6日～10日	14	20.9%
3 11日～15日	4	6.0%
4 16日～20日	2	3.0%
5 21日以上	8	11.9%
合計	67	100.0%
無回答	3	
回答対象者	70	

3. ファミリーサポートセンター

1年間の利用日数(おおよそ)	回答数	割合
1 1日～5日	14	56.0%
2 6日～10日	7	28.0%
3 11日～15日	4	16.0%
4 16日～20日	-	-
5 21日以上	-	-
合計	25	100.0%
無回答	-	
回答対象者	25	

2. 幼稚園の預かり保育

1年間の利用日数(おおよそ)	回答数	割合
1 1日～5日	35	49.2%
2 6日～10日	22	27.2%
3 11日～15日	4	4.9%
4 16日～20日	11	13.8%
5 21日以上	9	11.1%
合計	81	100.0%
無回答	4	
回答対象者	85	

4. 児童夜間保護事業(トワイライトステイ)

1年間の利用日数(おおよそ)	回答数	割合
1 1日～5日	1	100.0%
2 6日～10日	-	-
3 11日～15日	-	-
4 16日～20日	-	-
5 21日以上	-	-
合計	1	100.0%
無回答	-	
回答対象者	1	

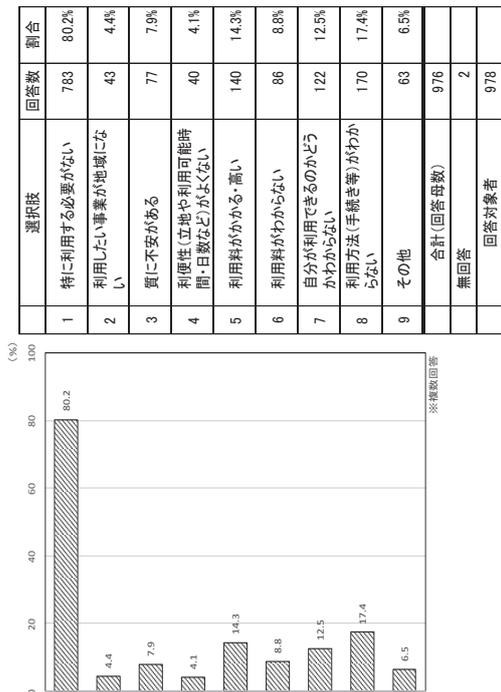
5. ベビースタッフ

1年間の利用日数(おおよそ)	回答数	割合
1 1日～5日	1	100.0%
2 6日～10日	-	-
3 11日～15日	-	-
4 16日～20日	-	-
5 21日以上	-	-
合計	1	100.0%
無回答	-	
回答対象者	1	

6. その他

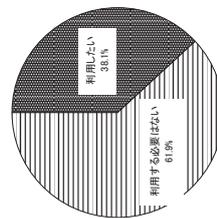
1年間の利用日数(おおよそ)	回答数	割合
1 1日～5日	2	33.4%
2 6日～10日	2	33.3%
3 11日～15日	-	-
4 16日～20日	2	33.3%
5 21日以上	2	33.3%
合計	6	100.0%
無回答	3	
回答対象者	9	

問24-1 問24で「7 利用していない」に○をつけた方にお伺いします。
現在利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。



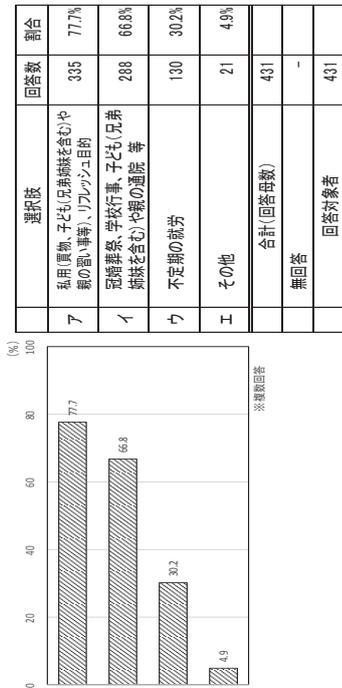
不定期に教育・保育事業を利用していない理由については、「特に利用する必要がない」が80.2%で最も多く、次いで「利用方法(手続き等)がわからない」(17.4%)、「利用料がかかる・高い」(14.3%)、「自分が利用できるのかわからない」(12.5%)、「利用料がわからない」(8.8%)などの順となっている。

問25 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください)。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。



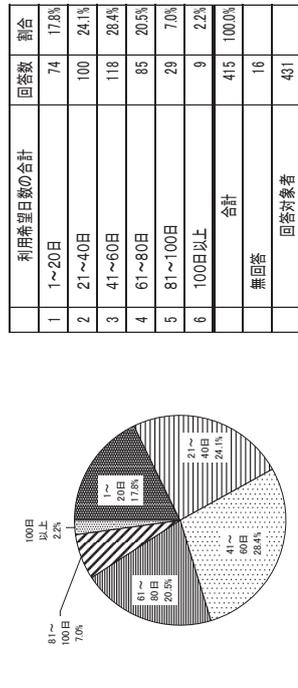
私用、親の通院、不定期の就労等の目的による教育・保育事業の利用希望の有無については、「利用したい」が38.1%で、「利用する必要はない」が61.9%となっている。

■ 「1」と回答の場合、利用目的



不定期に教育・保育事業を利用したい場合の目的は、「私有(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的」が77.7%で最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等」(66.8%)、「不定期の就労」(30.2%)、「その他」(4.9%)となっている。

■ 「1」と回答の場合、利用希望日数の合計



不定期に教育・保育事業を利用したい場合の希望利用日数については、「41~60日」が28.4%で最も多く、次いで「21~40日」(24.1%)、「61~80日」(20.5%)が2割以上で続き、以下、「1~20日」(17.8%)、「81~100日」(7.0%)、「100日以上」(2.2%)となっている。

■ 「1」と回答の場合、目的ごとの利用希望日数

ア 私有(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的			イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等		
利用希望日数	回答数	割合	利用希望日数	回答数	割合
1 1~5日	132	41.0%	1 1~5日	157	55.9%
2 6~10日	82	25.5%	2 6~10日	80	28.5%
3 11~15日	49	15.2%	3 11~15日	25	8.9%
4 16~20日	13	4.0%	4 16~20日	10	3.5%
5 21日以上	46	14.3%	5 21日以上	9	3.2%
合計	322	100.0%	合計	281	100.0%
無回答	13		無回答	7	
回答対象者	335		回答対象者	288	

ウ 不定期の就労

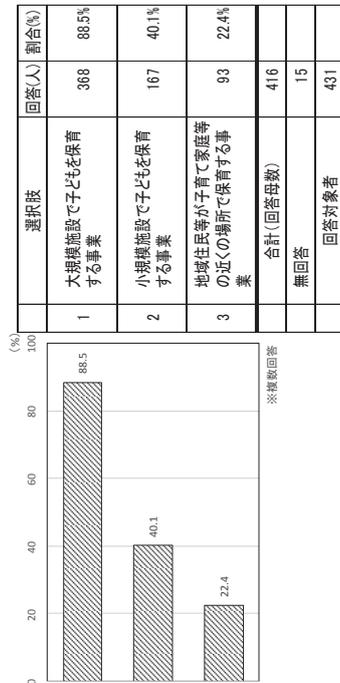
利用希望日数	回答数	割合
1 1~5日	45	38.0%
2 6~10日	35	28.0%
3 11~15日	10	8.0%
4 16~20日	9	7.2%
5 21日以上	26	20.8%
合計	125	100.0%
無回答	5	
回答対象者	130	

エ その他

利用希望日数	回答数	割合
1 1~5日	10	50.0%
2 6~10日	3	15.0%
3 11~15日	-	-
4 16~20日	2	10.0%
5 21日以上	5	25.0%
合計	20	100.0%
無回答	1	
回答対象者	21	

問 25-1

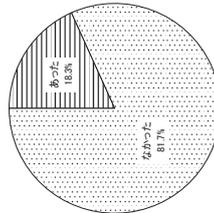
問 25 で「1 利用したい」に○をつけた方にお伺いします。
問 25 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるかを、あてはまる番号すべてに○をつけてください。



不定期に教育・保育事業を利用したい場合の望む事業形態については、「大規模施設で子どもを保育する事業」が 88.5%で、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業」(40.1%)、「地域住民等が子育てで家庭等の近くの場所で保育する事業」(22.4%)となっている。

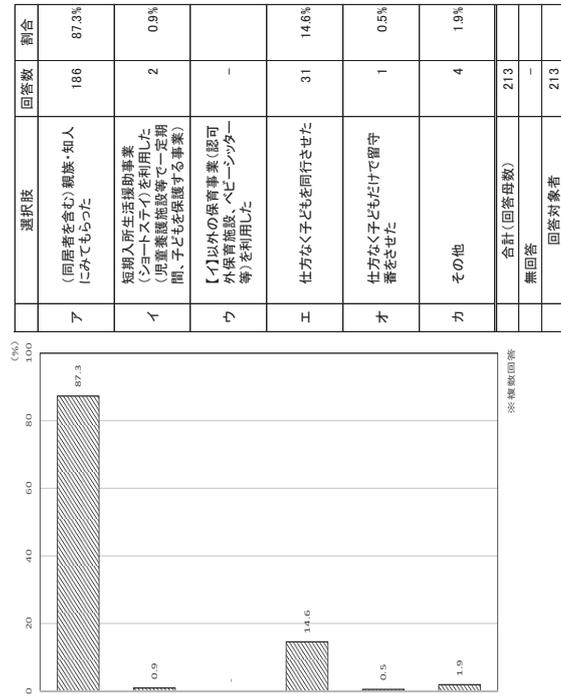
問 26

この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この1年間の対応方法としてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。



1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭等)で子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないがなかったことの有無については、「あった」が18.3%で、「なかった」が81.7%となっている。

■ 「1」と回答の場合、対処方法



1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭等)で子どもを泊りがけで家族以外にみてもらう必要があった際の対処方法については、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が87.3%で最も多く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」(14.6%)と続き、以下、「その他」(1.9%)、「短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)」(0.9%)、「仕方なく子どもだけで留守番させた」(0.5%)となっている。

■ 「1」と回答の場合、対処方法ごとの日数

ア (同居者を含む)親族・知人にみてもらった

日数	回答数	割合
1 1~5日	139	76.4%
2 6~10日	28	15.5%
3 11~15日	5	2.7%
4 16~20日	5	2.7%
5 21日以上	5	2.7%
合計	182	100.0%
無回答	4	
回答対象者	186	

ウ【イ】以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した

日数	回答数	割合
1 1~5日	-	-
2 6~10日	-	-
3 11~15日	-	-
4 16~20日	-	-
5 21日以上	-	-
合計	-	-
無回答	-	-
回答対象者	-	-

エ 仕方なく子どもを同行させた

日数	回答数	割合
1 1~5日	22	78.6%
2 6~10日	5	17.8%
3 11~15日	-	-
4 16~20日	-	-
5 21日以上	1	3.6%
合計	28	100.0%
無回答	3	
回答対象者	31	

オ 仕方なく子どもだけで留守番させた

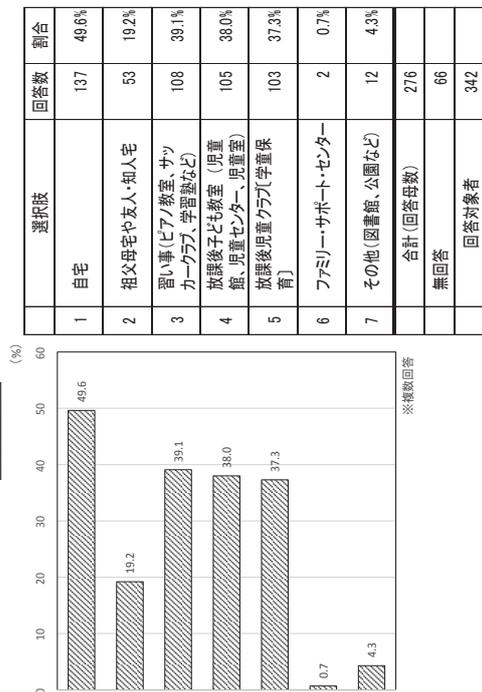
日数	回答数	割合
1 1~5日	1	100.0%
2 6~10日	-	-
3 11~15日	-	-
4 16~20日	-	-
5 21日以上	-	-
合計	1	100.0%
無回答	-	-
回答対象者	1	

カ その他

日数	回答数	割合
1 1~5日	2	66.7%
2 6~10日	-	-
3 11~15日	1	33.3%
4 16~20日	-	-
5 21日以上	-	-
合計	3	100.0%
無回答	1	
回答対象者	4	

■ 宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてお伺いします

問 27~問 30 は、宛名のお子さん(5歳以上)の方にお伺いします ⇒ 5歳未満の方は、問 31へ
 問 27 宛名のお子さんについて、小学校低学年(1~3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。



5歳以上の子ともがいる方が、子どもが小学校低学年のうちに放課後の時間を過ごさせたい場所については、「自宅」が49.6%が最も多く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」(39.1%)、「放課後子ども教室(児童館、児童センター、児童室)」(38.0%)、「放課後児童クラブ(児童保護)」(37.3%)などの順となっている。

■ 場所ごとの希望利用日数(1週間当たり)

1. 自宅		
1週間当たりの希望日数	回答数	割合
1 1日	10	7.5%
2 2日	26	19.5%
3 3日	23	17.3%
4 4日	26	19.5%
5 5日	42	31.6%
6 6日	1	0.8%
7 7日	5	3.8%
合計	133	100.0%
無回答	4	
回答対象者	137	

2. 祖父母宅や友人・知人宅		
1週間当たりの希望日数	回答数	割合
1 1日	20	38.5%
2 2日	5	9.0%
3 3日	9	17.3%
4 4日	3	5.8%
5 5日	14	26.9%
6 6日	1	1.9%
7 7日	-	-
合計	52	100.0%
無回答	1	
回答対象者	53	

3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)

1週当たりの希望日数	回答数	割合
1 1日	61	56.4%
2 2日	31	28.7%
3 3日	12	11.1%
4 4日	2	1.9%
5 5日	2	1.9%
6 6日	-	-
7 7日	-	-
合計	108	100.0%
無回答	-	-
回答対象者	108	-

5. 放課後児童クラブ(学童保育)

1週当たりの希望日数	回答数	割合
1 1日	5	4.9%
2 2日	5	4.9%
3 3日	12	11.6%
4 4日	5	4.9%
5 5日	70	67.9%
6 6日	5	4.9%
7 7日	1	0.9%
合計	103	100.0%
無回答	-	-
回答対象者	103	-

■利用を希望する時間

利用の終了時刻	回答数	割合
1 15時前	-	-
2 15時	-	-
3 16時	8	8.0%
4 17時	15	15.0%
5 18時	56	56.0%
6 19時	20	20.0%
7 20時	1	1.0%
8 21時	-	-
9 22時以降	-	-
合計	100	100.0%
無回答	3	-
回答対象者	103	-

6. ファミリーサポートセンター

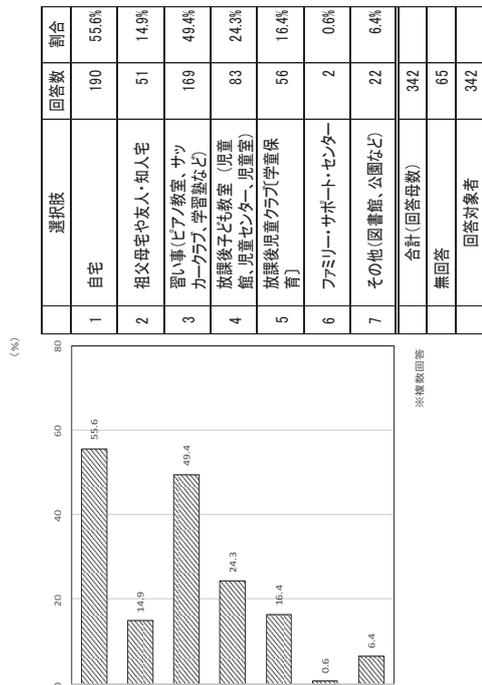
1週当たりの希望日数	回答数	割合
1 1日	2	100.0%
2 2日	-	-
3 3日	-	-
4 4日	-	-
5 5日	-	-
6 6日	-	-
7 7日	-	-
合計	2	100.0%
無回答	-	-
回答対象者	2	-

7. その他(図書館、公園など)

1週当たりの希望日数	回答数	割合
1 1日	7	58.4%
2 2日	3	25.0%
3 3日	1	8.3%
4 4日	1	8.3%
5 5日	-	-
6 6日	-	-
7 7日	-	-
合計	12	100.0%
無回答	-	-
回答対象者	12	-

「1 自宅」、「4 放課後子ども教室(児童館、児童センター、児童室)」、「5 放課後児童クラブ(学童保育)」と回答した場合は、「5日」の回答が多く、他の項目では、希望利用日数は概ね「1日」～「3日」の回答が多くなっている。

問28 宛名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後の)時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たりの日数を数字で記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も口内に数字で記入ください。(数字は一位に一字)。



5歳以上の子どもがいる方が、子どもが小学校高学年になったら放課後の時間を過ごさせたい場所については、「自宅」が55.6%で最も多く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が49.4%で続き、以下、「放課後子ども教室(児童館、児童センター、児童室)」(24.3%)、「放課後児童クラブ(学童保育)」(16.4%)、「祖父母宅や友人・知人宅」(14.9%)などの順となっている。

■場所ごとの希望利用日数(1週間当たり)

1. 自宅

1週当たりの希望日数	回答数	割合
1 1日	18	10.0%
2 2日	39	21.7%
3 3日	37	20.8%
4 4日	17	9.4%
5 5日	57	31.7%
6 6日	6	3.3%
7 7日	6	3.3%
合計	180	100.0%
無回答	10	-
回答対象者	190	-

2. 祖父母宅や友人・知人宅

1週当たりの希望日数	回答数	割合
1 1日	18	37.5%
2 2日	3	6.3%
3 3日	10	20.8%
4 4日	3	6.3%
5 5日	13	27.1%
6 6日	1	2.0%
7 7日	-	-
合計	48	100.0%
無回答	3	-
回答対象者	51	-

3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)

1週当たりの希望日数	回答数	割合
1 1日	47	26.5%
2 2日	65	39.4%
3 3日	41	24.9%
4 4日	5	3.0%
5 5日	7	4.2%
6 6日	-	-
7 7日	-	-
合計	165	100.0%
無回答	4	-
回答対象者	169	-

5. 放課後児童クラブ[学童保育]

1週当たりの希望日数	回答数	割合
1 1日	5	9.1%
2 2日	7	12.7%
3 3日	6	10.9%
4 4日	5	9.1%
5 5日	31	56.4%
6 6日	1	1.8%
7 7日	-	-
合計	55	100.0%
無回答	1	-
回答対象者	56	-



4. 放課後子ども教室(児童館、児童センター、児童室)

1週当たりの希望日数	回答数	割合
1 1日	22	28.6%
2 2日	25	32.4%
3 3日	11	14.3%
4 4日	3	3.9%
5 5日	14	18.2%
6 6日	1	1.3%
7 7日	1	1.3%
合計	77	100.0%
無回答	6	-
回答対象者	83	-

■利用を希望する時間

利用の終了時刻	回答数	割合
1 15時前	-	-
2 15時	-	-
3 16時	5	9.4%
4 17時	8	15.1%
5 18時	29	54.7%
6 19時	10	18.9%
7 20時	1	1.9%
8 21時	-	-
9 22時以降	-	-
合計	53	100.0%
無回答	3	-
回答対象者	56	-

6. ファミリーサポートセンター

1週当たりの希望日数	回答数	割合
1 1日	2	100.0%
2 2日	-	-
3 3日	-	-
4 4日	-	-
5 5日	-	-
6 6日	-	-
7 7日	-	-
合計	2	100.0%
無回答	-	-
回答対象者	2	-

7. その他(図書館、公園など)

1週当たりの希望日数	回答数	割合
1 1日	8	38.1%
2 2日	6	28.6%
3 3日	3	14.3%
4 4日	3	14.3%
5 5日	-	-
6 6日	-	-
7 7日	1	4.7%
合計	21	100.0%
無回答	1	-
回答対象者	22	-

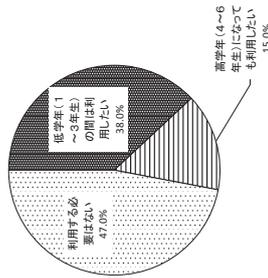
「1. 自宅」、「5. 放課後児童クラブ[学童保育]」と回答した場合は、希望利用日数は「5日」の回答が多く、他の項目では、希望利用日数は概ね「1日」～「3日」の回答が多くなっている。

問29 問27または問28で「5 放課後児童クラブ[学童保育]」に○をつけた方にお伺いします。

⇒ 該当しない方は、問30へ宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日、祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありませんか。
 (1) (2) それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、口内にご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

(1) 土曜日

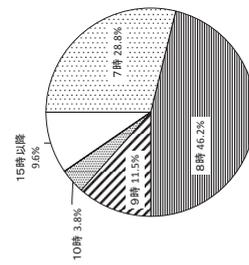
選択肢	回答数	割合
1 低学年(1~3年生)の間は利用したい	38	38.0%
2 高学年(4~6年生)になっても利用したい	15	15.0%
3 利用する必要はない	47	47.0%
合計	100	100.0%
無回答	5	-
回答対象者	105	-



土曜日の放課後児童クラブの利用希望については、「低学年(1~3年)の間は利用したい」(38.0%)と「高学年(4~6年)になっても利用したい」(15.0%)を合わせた割合が53.0%で、「利用する必要はない」は47.0%となっている。

■「1」または「2」と回答の場合、希望する利用開始時間

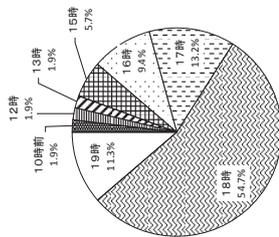
開始時間	回答数	割合
1 6時前	-	-
2 6時	-	-
3 7時	15	28.9%
4 8時	24	46.2%
5 9時	6	11.5%
6 10時	2	3.8%
7 11時	-	-
8 12時	-	-
9 13時	-	-
10 14時	-	-
11 15時以降	5	9.6%
合計	52	100.0%
無回答	1	-
回答対象者	53	-



土曜日に放課後児童クラブを利用したい場合の希望利用開始時間については、「8時」が46.2%で最も多く、次いで「7時」(28.9%)、「9時」(11.5%)、「15時以降」(9.6%)、「10時」(3.8%)などの順となっている。

■ 「1」または「2」と回答の場合、希望する利用終了時間

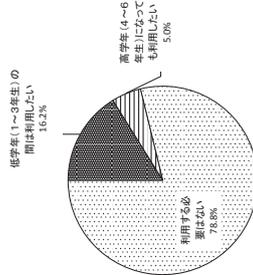
終了時間	回答数	割合
1 10時前	1	1.9%
2 10時	-	-
3 11時	-	-
4 12時	1	1.9%
5 13時	1	1.9%
6 14時	-	-
7 15時	3	5.7%
8 16時	5	9.4%
9 17時	7	13.2%
10 18時	29	54.7%
11 19時	6	11.3%
12 20時	-	-
13 21時以降	-	-
合計	53	100.0%
無回答	-	-
回答対象者	53	-



土曜日に放課後児童クラブを利用したい場合の希望利用終了時間については、「18時」が54.7%で最も多く、次いで「17時」(13.2%)、「19時」(11.3%)、「16時」(9.4%)、「15時」(5.7%) (5.7%) などの順となっている。

(2) 日曜・祝日

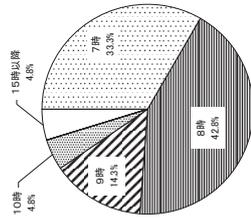
選択肢	回答数	割合
1 低学年(1~3年生)の間は利用したい	16	16.2%
2 高学年(4~6年生)になっても利用したい	5	5.0%
3 利用する必要はない	78	78.8%
合計	99	100.0%
無回答	6	-
回答対象者	105	-



日曜日や祝日の放課後児童クラブの利用希望については、「低学年(1~3年)の間は利用したい」(16.2%)と「高学年(4~6年)になっても利用したい」(5.0%)を合わせた割合が21.2%で、一方、「利用する必要はない」は78.8%と高い割合を占めている。

■ 「1」または「2」と回答の場合、希望する利用開始時間

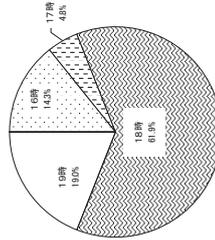
開始時間	回答数	割合
1 6時前	-	-
2 6時	-	-
3 7時	7	33.3%
4 8時	9	42.8%
5 9時	3	14.3%
6 10時	1	4.8%
7 11時	-	-
8 12時	-	-
9 13時	-	-
10 14時	-	-
11 15時以降	1	4.8%
合計	21	100.0%
無回答	-	-
回答対象者	21	-



日曜日や祝日に放課後児童クラブを利用したい場合の希望利用開始時間については、「8時」が42.8%で最も多く、次いで「7時」(33.3%)、「9時」(14.3%)、「10時」と「15時以降」(同率4.8%)となっている。

■ 「1」または「2」と回答の場合、希望する利用終了時間

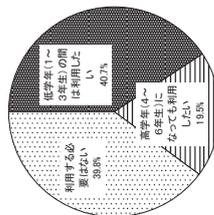
終了時間	回答数	割合
1 10時前	-	-
2 10時	-	-
3 11時	-	-
4 12時	-	-
5 13時	-	-
6 14時	-	-
7 15時	-	-
8 16時	3	14.3%
9 17時	1	4.8%
10 18時	13	61.9%
11 19時	4	19.0%
12 20時	-	-
13 21時以降	-	-
合計	21	100.0%
無回答	-	-
回答対象者	21	-



日曜日や祝日に放課後児童クラブを利用したい場合の希望利用終了時間については、「18時」が61.9%で最も多く、次いで「19時」(19.0%)、「16時」(14.3%)、「17時」(4.8%)となっている。

問30 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか、事業の利用には、一定の利用料がかかります。あてはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、ご記入ください（数字は1桁に1字）。

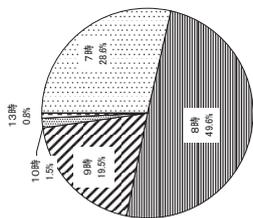
選択肢	回答数	割合
1 低学年(1～3年生)の間は利用したい	92	40.7%
2 高学年(4～6年生)になっても利用したい	44	19.5%
3 利用する必要はない	90	39.8%
合計	226	100.0%
無回答	116	
回答対象者	342	



子どもの長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望については、「低学年(1～3年)の間は利用したい」(40.7%)と「高学年(4～6年)になっても利用したい」(19.5%)を合わせた割合が60.2%で、「利用する必要はない」は39.8%となっている。

■ 「1」または「2」と回答の場合、希望する利用開始時間

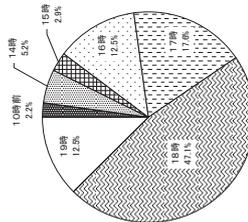
開始時間	回答数	割合
1 6時前	—	—
2 6時	—	—
3 7時	38	28.6%
4 8時	66	49.6%
5 9時	26	19.5%
6 10時	2	1.5%
7 11時	—	—
8 12時	—	—
9 13時	1	0.8%
10 14時	—	—
11 15時以降	—	—
合計	133	100.0%
無回答	3	
回答対象者	136	



長期休暇期間中の放課後児童クラブの希望利用開始時間については、「8時」が49.6%で最も多く、次いで「7時」(28.6%)、「9時」(19.5%)などの順となっている。

■ 「1」または「2」と回答の場合、希望する利用終了時間

終了時間	回答数	割合
1 10時前	3	2.2%
2 10時	—	—
3 11時	—	—
4 12時	—	—
5 13時	—	—
6 14時	7	5.2%
7 15時	4	2.9%
8 16時	17	12.5%
9 17時	24	17.6%
10 18時	64	47.1%
11 19時	17	12.5%
12 20時	—	—
13 21時以降	—	—
合計	136	100.0%
無回答	—	—
回答対象者	136	

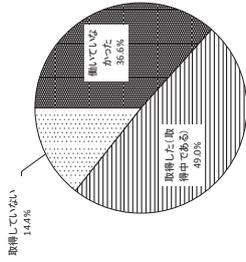


長期休暇期間中の放課後児童クラブの希望利用終了時間については、「18時」が47.1%で最も多く、次いで「17時」が17.6%で続き、以下「16時」と「19時」(同率12.5%)、「14時」(5.2%)などの順となっている。

仕事と子育ての両立支援についてお伺いします

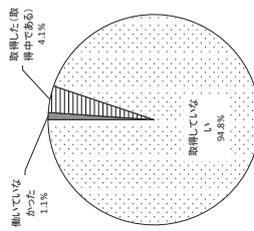
問3] 宛名のお子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけ、該当する口内に数字をご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

(1) 母親



母親の育児休業の取得については、「取得した(取得中である)」が49.0%、「取得していない」は14.4%となっている。

(2) 父親



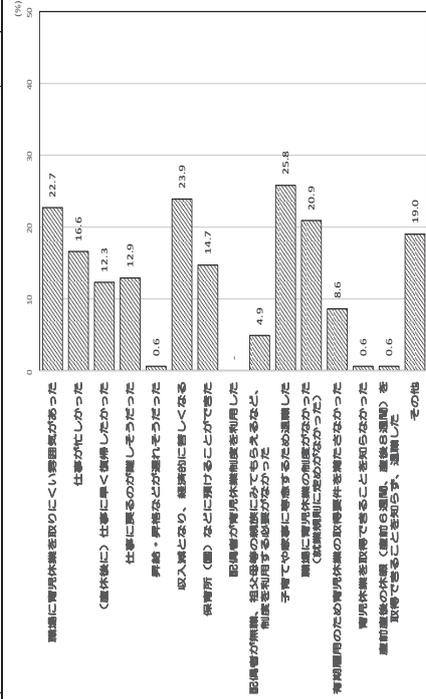
父親の育児休業の取得については、「取得していない」が94.8%と高い割合を占め、「取得した(取得中である)」は4.1%となっている。

選択肢	回答数	割合
1 働いていなかった	431	36.6%
2 取得した(取得中である)	577	49.0%
3 取得していない	170	14.4%
合計	1,178	100.0%
無回答	11	
回答対象者	1,189	

選択肢	回答数	割合
1 働いていなかった	12	1.1%
2 取得した(取得中である)	44	4.1%
3 取得していない	1,024	94.8%
合計	1,080	100.0%
無回答	109	
回答対象者	1,189	

■ (1) 母親 「3」と回答の場合、取得していない理由

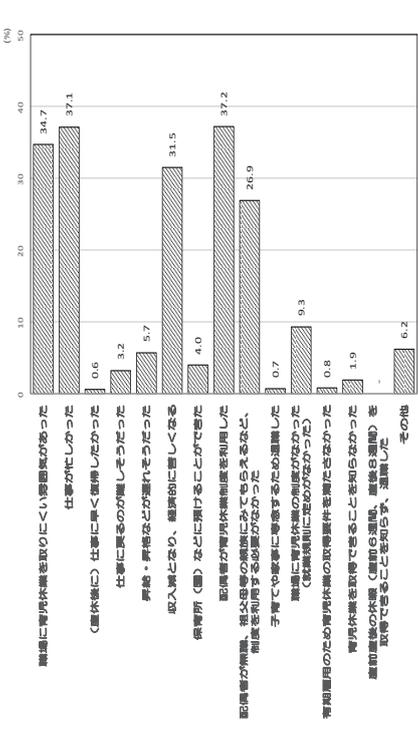
	選択肢	回答数	割合
1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	37	22.7%
2	仕事が忙しかった	27	16.6%
3	(産休後に)仕事に早く復帰したかった	20	12.3%
4	仕事に戻るのが難しそうだった	21	12.9%
5	昇給・昇格などが遅れそうだった	1	0.6%
6	収入減となり、経済的に苦しくなる	39	23.9%
7	保育園(園)などに預けることができた	24	14.7%
8	配偶者が育児休業制度を利用した	-	-
9	配偶者が無職・祖父母等の親族にのみもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	8	4.9%
10	子育てや家事に専念するため退職した	42	25.8%
11	職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	34	20.9%
12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	14	8.6%
13	育児休業を取得できることを知らなかった	1	0.6%
14	産前産後の休暇(産前3週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した	1	0.6%
15	その他	31	19.0%
	合計(回答母数)	163	
	回答対象者	170	



母親が育児休業を取得していない理由については、「子育てや家事に専念するため退職した」が25.8%で最も多く、次いで「収入減となり、経済的に苦しくなる」(23.9%)、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(22.7%)、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」(20.9%)などの順となっている。

■ (2) 父親 「3」と回答の場合、取得していない理由

選択肢	回答数	割合
1 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	345	34.7%
2 仕事が忙しかった	368	37.1%
3 (産休後)仕事に早く復帰したかった	6	0.6%
4 仕事に戻るのが遅いと思った	32	3.2%
5 昇給・昇格などが遅れそうだった	57	5.7%
6 収入減となり、経済的に苦しくなる	313	31.5%
7 保育所(園)などに預けることができた	40	4.0%
8 配偶者が育児休業制度を利用した	369	37.2%
9 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	267	26.9%
10 子育てや家事に専念するため退職した	7	0.7%
11 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	92	9.3%
12 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	8	0.8%
13 育児休業を取得できることを知らなかった	19	1.9%
14 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した	-	-
15 その他	62	6.2%
合計(回答数)	993	
無回答	31	
回答対象者	1,024	



父親が育児休業を取得していない理由については、「配偶者が育児休業制度を利用した」が37.2%で最も多く、次いで「仕事が忙しかった」(37.1%)、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(34.7%)、「収入減となり、経済的に苦しくなる」(31.5%)、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」(26.9%)などの順となっている。

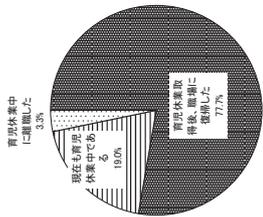
問31で「2 取得した(取得中である)」と回答した方にお伺いします。

⇒ 該当しない方は、問32へ

問31-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

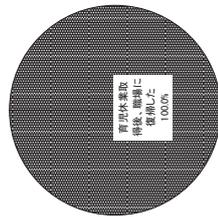
選択肢	回答数	割合
1 育児休業取得後、職場に復帰した	429	77.7%
2 現在も育児休業中である	105	19.0%
3 育児休業中に離職した	18	3.3%
合計	552	100.0%
無回答	25	
回答対象者	577	



育児休業取得後、母親が職場に復帰したかについては、「育児休業取得後、職場に復帰した」が77.7%で、「現在も育児休業中である」(19.0%)、「育児休業中に離職した」(3.3%)となっている。

(2) 父親

選択肢	回答数	割合
1 育児休業取得後、職場に復帰した	40	100.0%
2 現在も育児休業中である	-	-
3 育児休業中に離職した	-	-
合計	40	100.0%
無回答	4	
回答対象者	44	



育児休業取得後、父親が職場に復帰したかについては、回答した全員が「復帰した」と回答している。

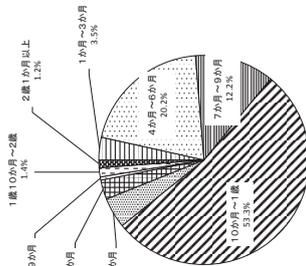
問31-2から問31-4は、問31-1で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にお伺いします。

問31-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何カ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何カ月のときまで取り戻ったのですか。口内に数字をご記入ください。

(1) 母親

■実際の取得期間

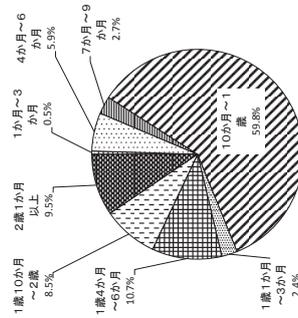
取得期間	回答数	割合
1 1か月未満	—	—
2 1か月～3か月	15	3.5%
3 4か月～6か月	86	20.2%
4 7か月～9か月	52	12.2%
5 10か月～1歳	227	53.3%
6 1歳1か月～3か月	20	4.7%
7 1歳4か月～6か月	13	3.0%
8 1歳7か月～9か月	2	0.5%
9 1歳10か月～2歳	6	1.4%
10 2歳1か月以上	5	1.2%
合計	426	100.0%
無回答	—	—
回答対象者	429	—



母親が育児休業を終えて職場復帰した際の子どもの年齢については、「10か月～1歳」が53.3%で最も多く、次いで「4か月～6か月」(20.2%)、「7か月～9か月」(12.2%)と続き、以下、「1歳1か月～3か月」(4.7%)、「1歳4か月～6か月」(3.5%)、「1歳7か月～9か月」(0.5%)、「1歳10か月～2歳」(1.4%)の順となり、1歳以下が85.7%を占めている。

■希望

取得期間	回答数	割合
1 1か月未満	—	—
2 1か月～3か月	2	0.5%
3 4か月～6か月	24	5.9%
4 7か月～9か月	11	2.7%
5 10か月～1歳	245	59.8%
6 1歳1か月～3か月	10	2.4%
7 1歳4か月～6か月	44	10.7%
8 1歳7か月～9か月	—	—
9 1歳10か月～2歳	35	8.5%
10 2歳1か月以上	39	9.5%
合計	410	100.0%
無回答	19	—
回答対象者	429	—

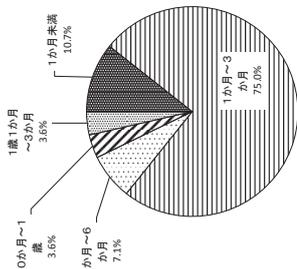


母親が職場の育児休業期間内で取得したかった期間としては、「10か月～1歳」が59.8%で最も多く、次いで「1歳4か月～6か月」が10.7%で続き、以下、「2歳1か月以上」(9.5%)、「1歳10か月～2歳」(8.5%)などの順となっている。

(2) 父親

■実際の取得期間

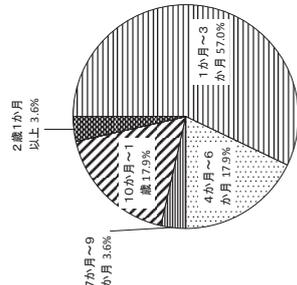
取得期間	回答数	割合
1 1か月未満	3	10.7%
2 1か月～3か月	21	75.0%
3 4か月～6か月	2	7.1%
4 7か月～9か月	—	—
5 10か月～1歳	1	3.6%
6 1歳1か月～3か月	1	3.6%
7 1歳4か月～6か月	—	—
8 1歳7か月～9か月	—	—
9 1歳10か月～2歳	—	—
10 2歳1か月以上	—	—
合計	28	100.0%
無回答	12	—
回答対象者	40	—



父親が育児休業を終えて職場復帰した際の子どもの年齢については、「1か月～3か月」が75.0%で最も多く、次いで「1か月未満」が10.7%で続き、以下、「4か月～6か月」(7.1%)、「10か月～1歳」(3.6%)と「1歳1か月～3か月」が同率3.6%となっている。

■希望

取得期間	回答数	割合
1 1か月未満	—	—
2 1か月～3か月	16	57.0%
3 4か月～6か月	5	17.9%
4 7か月～9か月	1	3.6%
5 10か月～1歳	5	17.9%
6 1歳1か月～3か月	—	—
7 1歳4か月～6か月	—	—
8 1歳7か月～9か月	—	—
9 1歳10か月～2歳	—	—
10 2歳1か月以上	1	3.6%
合計	28	100.0%
無回答	12	—
回答対象者	40	—

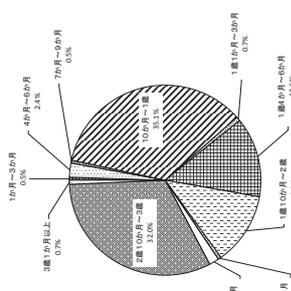


父親が職場の育児休業期間内で取得したかった期間としては、「1か月～3か月」が57.0%で最も多く、次いで「4か月～6か月」と「10か月～1歳」が同率17.9%で続き、以下、「2歳1か月以上」(3.6%)、「7か月～9か月」(3.6%)などの順となっている。

問31-3 お勧め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さん何歳何カ月のときまで取りたいですか。□内で数字をご記入ください（数字は一律に一字）。

(1) 母親

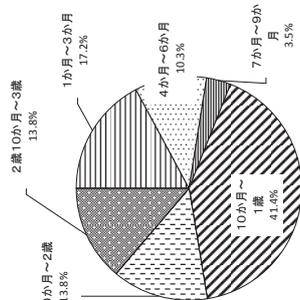
取得期間	回答数	割合
1 1か月未満	-	0.0%
2 1か月～3か月	2	0.5%
3 4か月～6か月	10	2.4%
4 7か月～9か月	2	0.5%
5 10か月～1歳	145	35.1%
6 1歳1か月～3か月	3	0.7%
7 1歳4か月～6か月	56	13.6%
8 1歳7か月～9か月	-	-
9 1歳10か月～2歳	51	12.3%
10 2歳1か月～3か月	2	0.5%
11 2歳4か月～6か月	7	1.7%
12 2歳7か月～9か月	-	-
13 2歳10か月～3歳	132	32.0%
14 3歳1か月以上	3	0.7%
無回答	413	100.0%
回答対象者	16	-
	429	-



子どもが3歳まで取得できる育児休業制度があった場合、母親の希望取得期間については、「10か月～1歳」が35.1%で最も多く、次いで「2歳10か月～3歳」が32.0%で続き、以下、「1歳4か月～6か月」(13.6%)、「1歳10か月～2歳」(12.3%)などの順となっている。

(2) 父親

取得期間	回答数	割合
1 1か月未満	-	-
2 1か月～3か月	5	17.2%
3 4か月～6か月	3	10.3%
4 7か月～9か月	1	3.5%
5 10か月～1歳	12	41.4%
6 1歳1か月～3か月	-	-
7 1歳4か月～6か月	-	-
8 1歳7か月～9か月	-	-
9 1歳10か月～2歳	4	13.8%
10 2歳1か月～3か月	-	-
11 2歳4か月～6か月	-	-
12 2歳7か月～9か月	-	-
13 2歳10か月～3歳	4	13.8%
14 3歳1か月以上	-	-
無回答	29	100.0%
回答対象者	11	-
	40	-



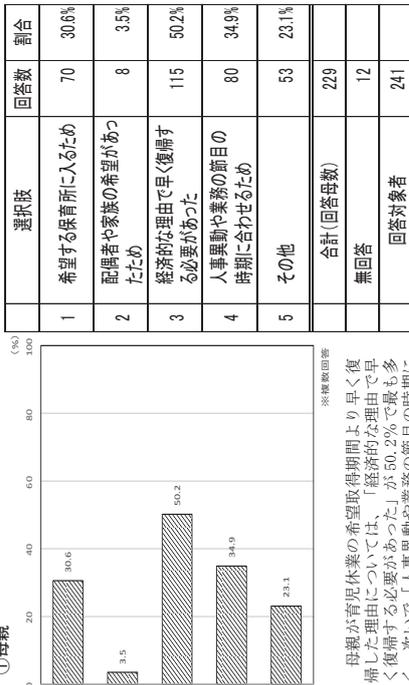
子どもが3歳まで取得できる育児休業制度があった場合の、父親の希望取得期間については、「10か月～1歳」が41.4%で最も多く、次いで「10か月～3か月」が17.2%で続き、以下、「1歳10か月～2歳」と「2歳10か月～3歳」が同率13.8%などの順となっている。

問31-2 で実際の取得期間と希望が異なる方にお伺いします。⇒該当しない方は、問32へ希望の時期に職場復帰しなかった理由についてお伺いします。

問31-4

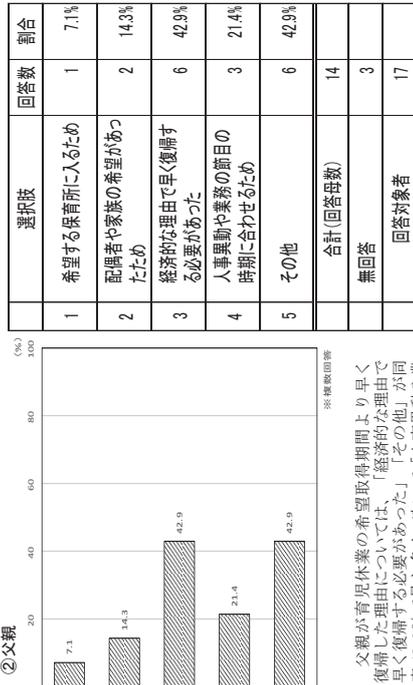
(1) 「希望」より早く復帰した方

① 母親



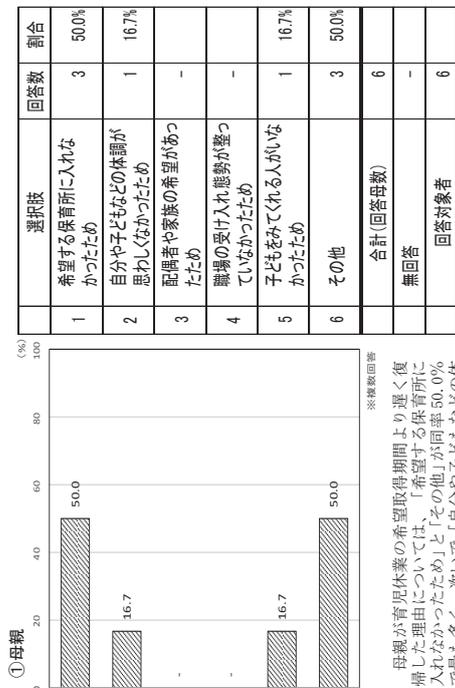
母親が育児休業の希望取得期間より早く復帰した理由については、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が50.2%で最も多く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」(34.9%)、「希望する保育所に入るため」(30.6%)などの順となっている。

② 父親



父親が育児休業の希望取得期間より早く復帰した理由については、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が同率42.9%で最も多く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」(21.4%)、「配偶者や家族の希望があったため」(14.3%)の順となっている。

(2) 「希望」より遅く復帰した方



※複数回答
母親が育児休業の希望取得期間より遅く復帰した理由については、「希望する保育所に入れなかったため」と「その他」が同率50.0%で最も多く、次いで「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」と「子どもをみてくれる人がいなかったため」が同率16.7%の順となっている。

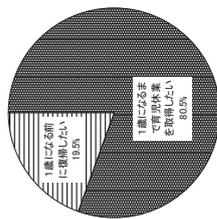


※複数回答
父親が育児休業の希望取得期間より遅く復帰した理由については、対象者1名が「配偶者や家族の希望があったため」(100.0%)と回答している。

問31-1 「2 現在も育児休業中である」と回答し、お子さんが1歳未満の方にお伺いします。死名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業（保育所等への入所など）があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。あてはまる番号1~3に○をつけてください。

(1) 母親

選択肢	回答数	割合
1 1歳になるまで育児休業を取得したい	62	80.5%
2 1歳になる前に復帰したい	15	19.5%
合計	77	100.0%
無回答	2	
回答対象者	79	



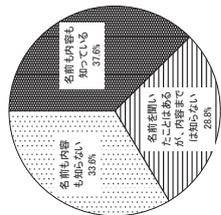
子どもが1歳になったときに必ず利用できる事業（保育所等への入所など）があった場合の、母親の希望取得期間については、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が80.5%で、「1歳になる前に復帰したい」が19.5%となっている。

(2) 父親

※該当する回答がなかった。

すべての方にお伺いします。

問32 「ワーク・ライフ・バランス」という言葉をご存じですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

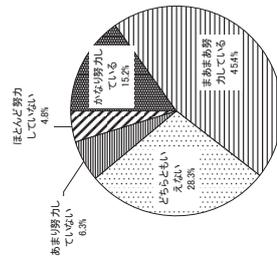


「ワーク・ライフ・バランス」の認知度については、「名前も内容も知っている」が37.6%で最も多く、次いで「名前も内容も知らない」(33.6%)、「名前を知っているが内容は知らない」(28.8%)となっている。

問32-1

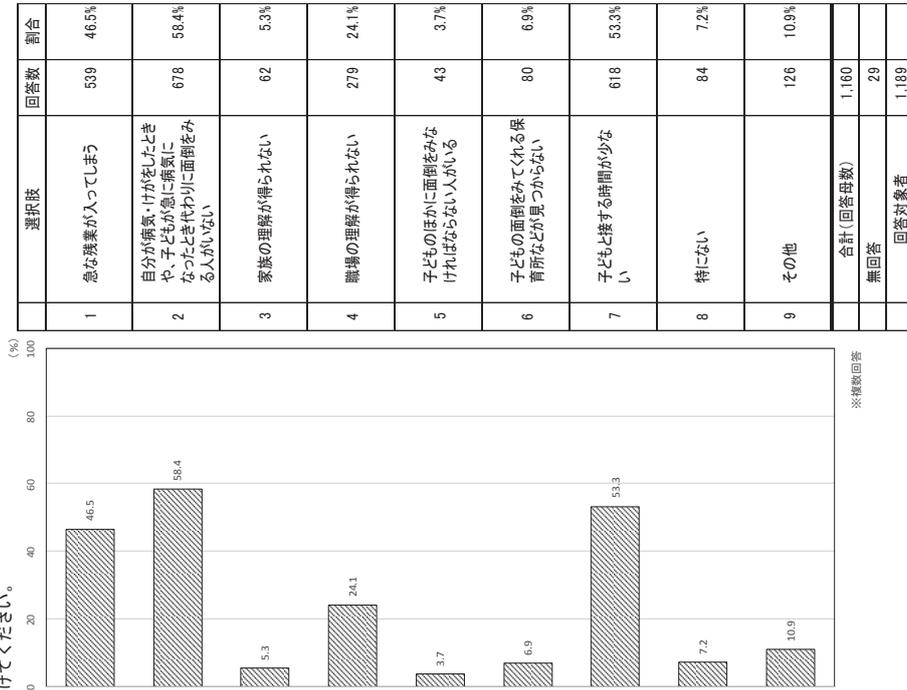
問32で「1 名前も内容も知っている」に○をつけた方にお伺いします。

日頃、ワーク・ライフ・バランスの実現に向け、努力されていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。



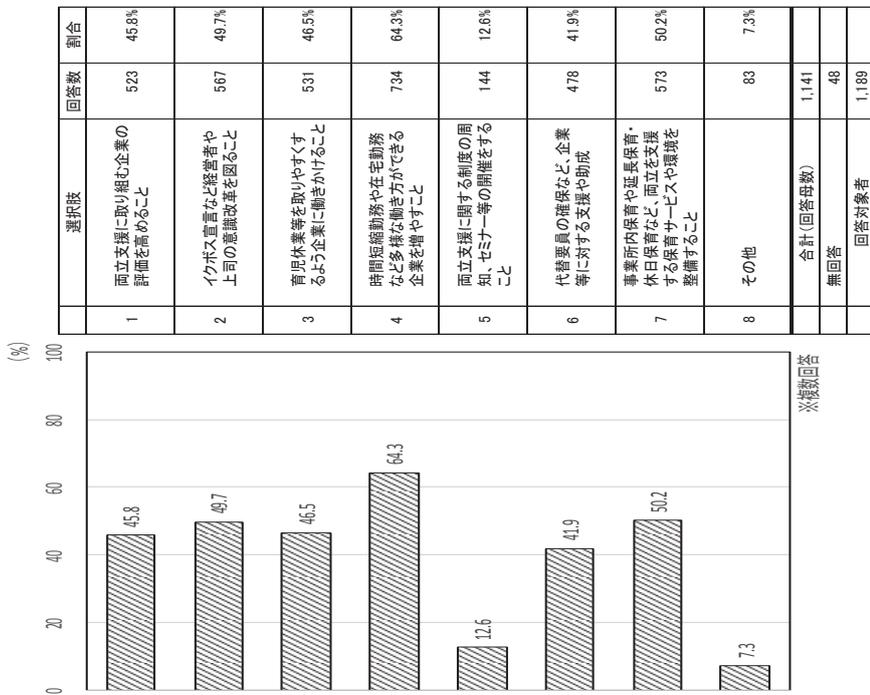
「ワーク・ライフ・バランス」の内容を知っている方の実現に向けた努力については、「まあまあ努力している」が45.4%で最も多く、次いで「どちらともいえない」(28.3%)、「かなり努力している」(15.2%)、「あまり努力していない」(6.3%)、「ほとんど努力していない」(4.8%)と続いている。「まあまあ努力している」(45.4%)と「かなり努力している」(15.2%)を合わせた割合は約6割となっている。

問33 仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じることとは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。



仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じることについては、「自分が病気、けがをしたときや、子どもが急に病気に なったとき代わりに面倒をみる人がいない」が58.4%で最も多く、次いで「子どもと接する時間が少ない」(53.3%)、「急な残業が入ってしまう」(46.5%)、「職場の理解が得られない」(24.1%)などの順となっている。

問34 仕事と子育てを両立させ、ワーク・ライフ・バランスを推進するために必要な施策は何だと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。



仕事と子育てを両立させ、ワーク・ライフ・バランスを推進するために必要な施策については、「時間短縮勤務や在宅勤務など多様な働き方ができる企業を増やすこと」が64.3%で最も多く、次いで「事業所内保育や延長保育・休日保育など、両立を支援する保育サービスや環境を整備すること」(50.2%)、「イクボス宣言など経営者や上司の意識改革を図ること」(49.7%)、「育児休業等を取りやすくするよう企業に働きかけること」(46.5%)、「両立支援に取り組む企業の評価を高めること」(45.8%)などの順となっている。

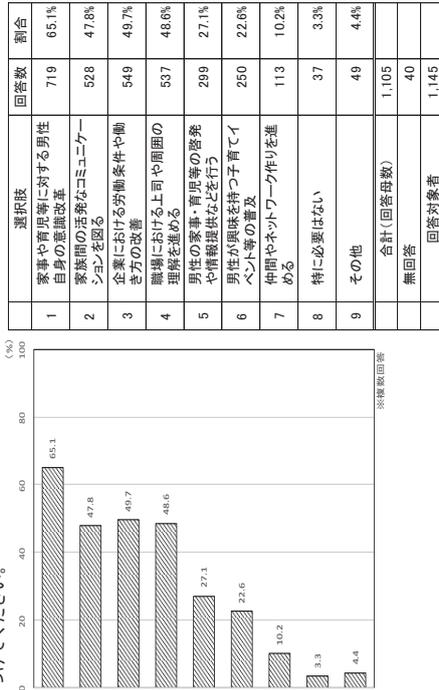
問35から問36は、父親の家事や育児等に関するお伺いします。

問35 宛名のお子さんの父親の方について、普段、どのくらい家事や育児をしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。



父親の家事や育児に関しては、「よくやっている」と「ある程度やっている」を合わせた割合は70.5%で約7割を占めている。

問36 父親の家事や育児等を促進するためには何か必要だと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

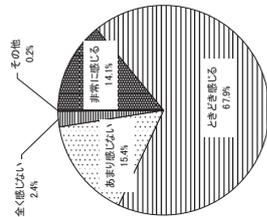


父親の家事や育児等を促進するために必要なことについては、「家事や育児等に対する男性自身の意識改革」が65.1%で最も多く、次いで「企業における労働条件や働き方の改善」(49.7%)、「職場における上司や周囲の理解を進める」(48.6%)、「家族間の活発なコミュニケーションを図る」(47.8%)が4割台で続き、以下、「男性の家事・育児等の啓発や情報提供などを行う」(27.1%)などの順となっている。

子育てに関する不安感や負担感についてお伺いします

問37 子育てに関する不安感や負担感などについてどのように感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

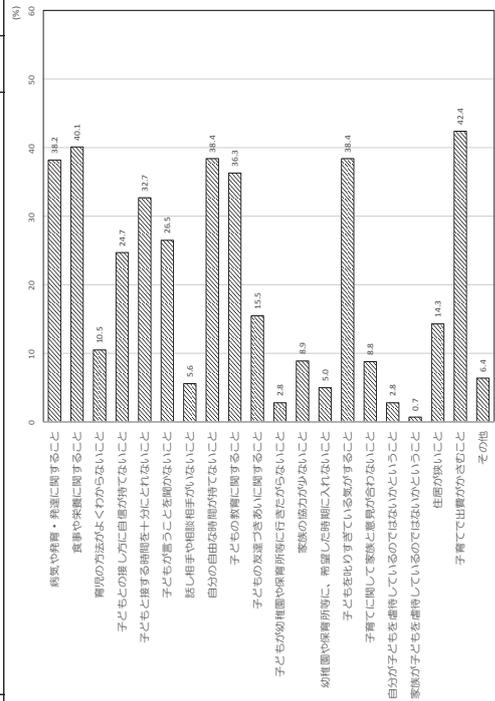
選択肢	回答数	割合
1 非常に感じる	165	14.1%
2 ときどき感じる	797	67.9%
3 あまり感じない	181	15.4%
4 全く感じない	28	2.4%
5 その他	2	0.2%
合計	1,173	100.0%
無回答	16	
回答対象者	1,189	



子育てに関する不安感や負担感については、「ときどき感じる」が67.9%で最も多く、これに「非常に感じる」(14.1%)を合わせた割合は82.0%と8割を超えている。

問38 子育てに関して、日常悩んでいることや、特に不安に思っていることはどのようなことですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

選択肢	回答数	割合
1 病気や発育・発達に関すること	443	38.2%
2 食事や栄養に関すること	465	40.1%
3 育児の方法がよくわからないこと	122	10.6%
4 子どもの扱い方に自信が持てないこと	287	24.7%
5 子どもと接する時間を十分にとれないこと	380	32.7%
6 子どもが言うことを聞かないこと	308	26.5%
7 話し相手や相談相手がいらないこと	65	5.6%
8 自分の自由な時間が持てないこと	446	38.4%
9 子どもの教育に関すること	421	36.3%
10 子どもの友達つきあいにに関すること	180	15.5%
11 子どもが幼稚園や保育所等に行きたくはないこと	33	2.8%
12 家族の協力が少ないこと	103	8.9%
13 幼稚園や保育所等、希望した時期に入れないこと	58	5.0%
14 子どもを叱りすぎている気がする	446	38.4%
15 子育てに関して家族と意見が合わないこと	102	8.8%
16 自分が子どもを虐待しているのではないかと不安なこと	32	2.8%
17 家族が子どもを虐待しているのではないかと不安なこと	8	0.7%
18 住居が狭いこと	166	14.3%
19 子育てで出費がかさむこと	492	42.4%
20 その他	74	6.4%
無回答	1,161	
回答対象者	28	
合計(回答母数)	1,189	

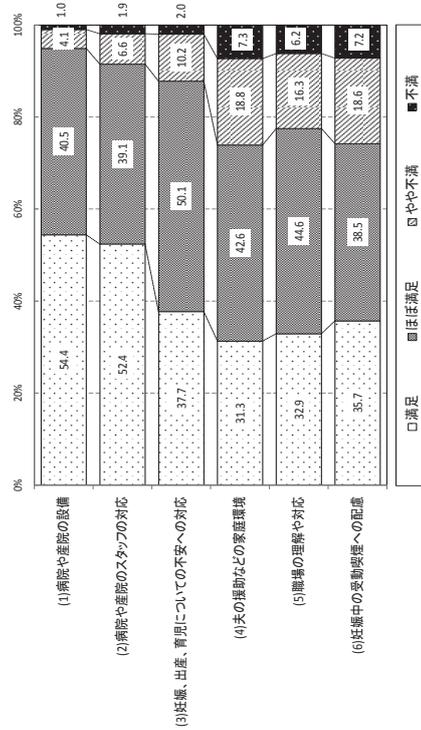


子育てに関する日頃の悩みや不安については、「子育てで出費がかさむこと」が42.4%で最も多く、次いで「食事や栄養に関すること」(40.1%)、「自分の自由な時間が持てないこと」と「子どもを叱りすぎている気がする」(38.4%)が同率38.4%で続き、以下、「病気や発育・発達に関すること」(38.2%)などの順となっている。

子育ての環境や子育て支援に対する満足度についてお伺いします

問33 宛名のお子さんを妊娠、出産したときの以下の項目についての満足度について、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	満足		ほぼ満足		やや不満		不満	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
(1) 病院や産院の設備	636	54.4%	474	40.5%	48	4.1%	12	1.0%
(2) 病院や産院のスタッフの対応	612	52.4%	457	39.1%	77	6.6%	22	1.9%
(3) 妊娠、出産、育児についての不安への対応	438	37.7%	582	50.1%	118	10.2%	23	2.0%
(4) 夫の役割などの家庭環境	361	31.3%	491	42.6%	217	18.8%	84	7.3%
(5) 職場の理解や対応	353	32.9%	478	44.6%	175	16.3%	66	6.2%
(6) 妊娠中の受動喫煙への配慮	409	35.7%	441	38.5%	213	18.6%	82	7.2%

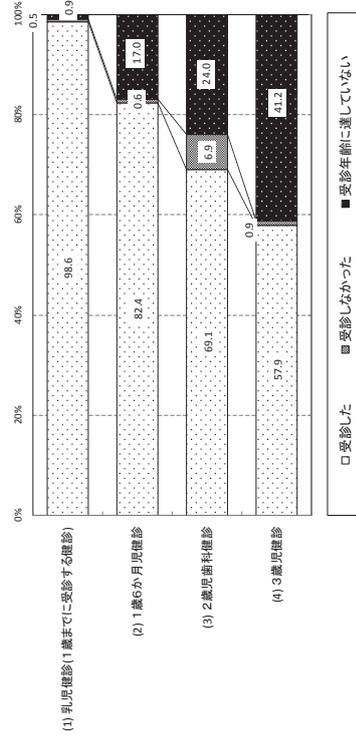


子どもを妊娠・出産したときの満足度について「満足」と「ほぼ満足」を合わせた割合をみると、「(1)病院や産院の設備」の94.9%が最も高く、他の項目も7割を超えており総じて満足感がうかがえる。

問40 宛名のお子さんは、下表の乳幼児健康診査を受診しましたか。また、受診した場合は、各健診についてどの程度満足しましたか、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

■ 受診の有無

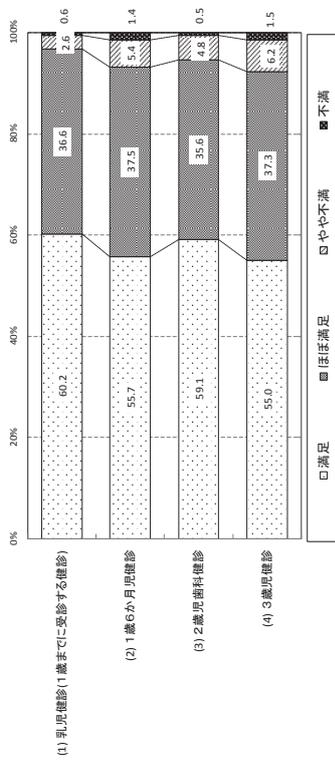
	受診した		受診しなかった		受診年齢に達していない	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
(1) 乳児健診(1歳までに受診する健診)	1,154	98.6%	6	0.5%	11	0.9%
(2) 1歳6か月児健診	920	82.4%	7	0.6%	190	17.0%
(3) 2歳児歯科健診	748	69.1%	75	6.9%	259	24.0%
(4) 3歳児健診	606	57.9%	10	0.9%	431	41.2%



乳幼児健康診査の受診状況については、「(1)乳児健診(1歳までに受診する健診)」が98.6%と高い受診率となっている。他の健診については、「受診年齢に達していない」の回答割合の上昇などにより受診率が低くなっている。

■各健診の満足度

	満足		ほぼ満足		やや不満		不満	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
(1) 乳児健診(1歳までに受診する健診)	640	60.2%	389	36.0%	28	2.0%	6	0.6%
(2) 1歳6か月児健診	463	55.7%	312	37.5%	45	5.4%	12	1.4%
(3) 2歳児歯科健診	395	59.1%	228	35.0%	32	4.0%	3	0.5%
(4) 3歳児健診	294	55.0%	199	37.3%	33	6.2%	8	1.5%

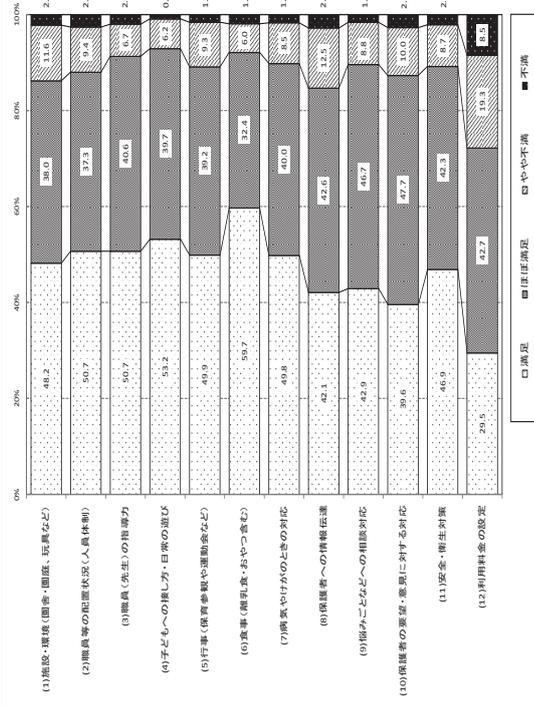


乳幼児健康診査を受診された方の満足度は総じて高く、「(1)乳児健診(1歳までに受診する健診)」で「満足」(60.2%)と「ほぼ満足」(36.6%)を合わせた割合が96.8%となったほか、他の各種健診でも9割台と高い割合となっている。

問15で、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を「1 利用している」に○をつけた方
にお伺いします。

問14 現在利用している教育・保育事業に対する満足度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

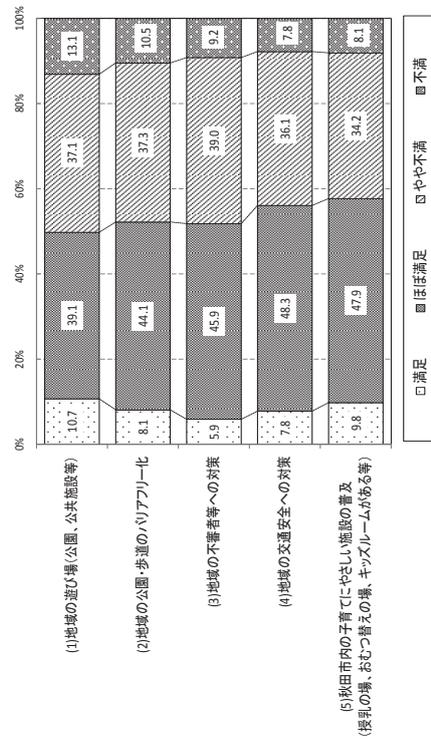
	満足		ほぼ満足		やや不満		不満	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
(1) 施設・環境 (園舎・園庭、玩具など)	432	48.2%	341	38.0%	104	11.6%	20	2.2%
(2) 職員等の配置状況 (人員体制)	455	50.7%	335	37.3%	84	9.4%	20	2.0%
(3) 職員 (先生)への指導力	455	50.7%	364	40.6%	60	6.7%	18	2.0%
(4) 子どもへの接し方・日常の遊び (保育参観や運動会など)	477	53.2%	356	39.7%	55	6.2%	8	0.9%
(5) 行事 (園朝食やおやつ含む)	447	49.9%	351	39.2%	83	9.3%	14	1.6%
(6) 食事 (園朝食やおやつ含む)	534	59.7%	290	32.4%	54	6.0%	16	1.9%
(7) 病氣やけがのときの対応 (園朝食やおやつ含む)	447	49.8%	359	40.0%	76	8.5%	15	1.7%
(8) 保護者への情報伝達	378	42.1%	382	42.6%	112	12.5%	25	2.8%
(9) 悩みごとなどへの相談対応 (保護者の要望・意見に対する)	385	42.9%	419	46.7%	79	8.8%	14	1.6%
(10) 保護者の要望・意見に対する 相談対応	355	39.6%	428	47.7%	90	10.0%	24	2.7%
(11) 安全・衛生対策	421	46.9%	379	42.3%	78	8.7%	19	2.1%
(12) 利用料金の設定	264	29.5%	382	42.7%	173	19.3%	76	8.5%



現在利用している教育・保育事業に対する満足度については、「満足」と「ほぼ満足」を合わせた割合をみると、「(4)子どもへの接し方・日常の遊び」が92.9%で最も高く、他の項目は、「(12)利用料金の設定」(72.2%)を除いた項目は9割前後の高い割合となっている。

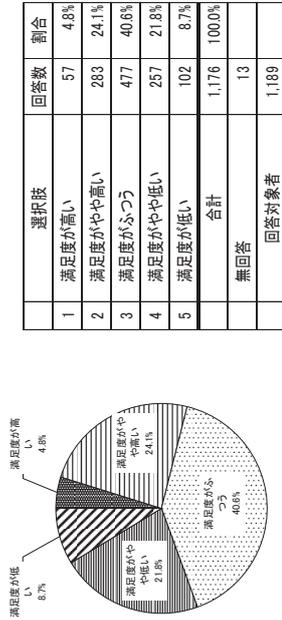
問 42 子どもが育つ環境への満足度について、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください

	満足		ほぼ満足		やや不満		不満	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
(1) 地域の遊び場(公園、公共施設等)	125	10.7%	458	39.1%	434	37.1%	154	13.1%
(2) 地域の公園・歩道のバリアフリー化	95	8.1%	514	44.1%	435	37.3%	123	10.5%
(3) 地域の不審者等への対策	68	5.9%	533	45.9%	453	39.0%	107	9.2%
(4) 地域の交通安全への対策	91	7.8%	562	48.3%	419	36.1%	91	7.8%
秋田市内の子育てにやさしい施設の普及(授乳の場、おむつ替えの場、キッズルームがある等)	114	9.8%	560	47.9%	400	34.2%	95	8.1%



子どもが育つ環境への満足度について「満足」と「ほぼ満足」を合わせた割合をみると、「(5) 秋田市内の子育てにやさしい施設の普及(授乳の場、おむつ替えの場、キッズルームがある等)」が57.7%で最も高く、次いで「(4) 地域の交通安全への対策」(56.1%)が続き、以下、他の項目も5割前後の回答で、総じて満足感がうかがえる。

問 43 秋田市の子育ての環境や子育て支援への満足度について、あてはまる番号に1つに○をつけてください。



選択肢	回答数	割合
1 満足度が高い	57	4.8%
2 満足度がやや高い	283	24.1%
3 満足度がふつう	477	40.6%
4 満足度がやや低い	257	21.8%
5 満足度が低い	102	8.7%
合計	1,176	100.0%
無回答	13	
回答対象者	1,189	

秋田市の子育ての環境や子育て支援への満足度については、「満足度がふつう」が40.6%で最も多く占めている。「満足度が高い」(4.8%)と「満足度がやや高い」(24.1%)を合わせた『満足』(28.9%)は、「満足度が低い」(8.7%)と「満足度がやや低い」(21.8%)を合わせた『不満』(30.5%)と比較して1.6ポイント下回っている。

調 査 結 果

小学校児童の保護者

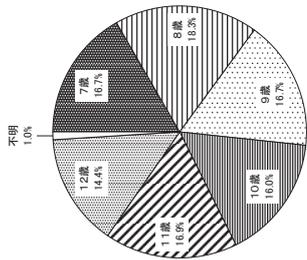
封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてお伺いします

問1 お住まいの地区（小学校区）があたりはまる番号1つに○をつけてください。

No.	居住地域	年齢												不明	計	
		7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳									
1	金足西	2	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
2	港北	4	2	5	6	9	6	6	6	6	6	6	6	6	6	32
3	上新城	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
4	下新城	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
5	飯島	6	3	5	7	7	6	10	4	4	4	4	4	4	4	37
6	土崎	3	4	4	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	19
7	土崎南	1	1	3	1	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	11
8	高清水	3	8	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	15
9	幸内	5	4	6	4	4	4	3	2	2	2	2	2	2	2	24
10	飯島南	7	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	21
11	外旭川	3	4	5	8	8	8	4	4	4	4	4	4	4	4	32
12	泉	5	7	11	6	3	7	7	7	7	7	7	7	7	7	39
13	八幡	4	6	5	5	5	5	1	2	2	2	2	2	2	2	28
14	旭北	3	5	4	2	2	2	4	4	4	4	4	4	4	4	20
15	川尻	5	4	2	4	4	6	7	7	7	7	7	7	7	7	28
16	築山	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	15
17	中通	3	2	4	5	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	19
18	保戸野	2	5	5	3	3	7	5	5	5	5	5	5	5	5	27
19	明徳	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8
20	旭南	5	7	2	3	1	3	3	3	3	3	3	3	3	3	21
21	旭川	5	5	6	7	8	5	5	5	5	5	5	5	5	5	36
22	広面	6	6	8	6	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	35
23	下北手	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
24	太平	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25	東	7	5	2	4	4	1	3	3	3	3	3	3	3	3	22
26	桜	13	13	4	9	7	10	2	58	2	2	2	2	2	2	58
27	日新	5	11	4	6	10	1	1	37	1	1	1	1	1	1	37
28	勝平	6	4	11	7	8	9	9	45	9	9	9	9	9	9	45
29	豊岩	1	2	1	-	-	-	-	5	1	1	1	1	1	1	5
30	浜田	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2
31	下浜	2	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	4
32	御所野	5	8	8	6	7	5	1	40	5	5	5	5	5	5	40
33	仁井田	5	6	6	5	5	6	6	33	6	6	6	6	6	6	33
34	四ツ小屋	3	2	2	1	1	2	1	11	2	2	2	2	2	2	11
35	牛島	6	6	4	2	6	6	6	30	6	6	6	6	6	6	30
36	上北手	3	1	2	2	2	2	2	9	2	2	2	2	2	2	9
37	大住	2	2	3	6	9	3	3	25	3	3	3	3	3	3	25
38	岩辺三内	-	-	1	1	1	1	1	14	1	1	1	1	1	1	14
39	河辺	4	3	1	2	3	1	1	3	1	1	1	1	1	1	3
40	戸島	-	1	-	1	1	1	1	3	1	1	1	1	1	1	3
41	雄和	2	2	3	2	4	5	2	15	2	2	2	2	2	2	15
	不明	2	3	2	4	5	2	2	20	2	2	2	2	2	2	20
	合計	145	158	145	138	146	125	9	866	125	146	125	9	866	9	866

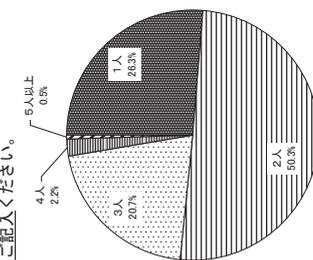
(注意)年齢については、平成31年4月1日現在の満年齢で区分している。

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。(口内に数字をご記入ください。数字は一律に一字。)



お子さんの年齢	回答数	割合
7歳	145	16.7%
8歳	158	18.3%
9歳	145	16.7%
10歳	138	16.0%
11歳	146	16.9%
12歳	125	14.4%
不明	9	1.0%
合計	866	100.0%

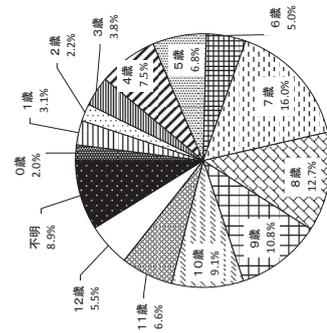
問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字をご記入ください。



お子さんの人数	回答数	割合
1人	228	26.3%
2人	436	50.3%
3人	179	20.7%
4人	19	2.2%
5人以上	4	0.5%
合計	866	100.0%

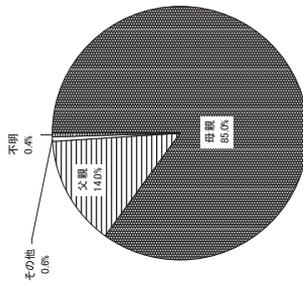
子ども的人数は「2人」が50.3%で最も多く、次いで「1人」(26.3%)、「3人」(20.7%)と続き、この3項目で全体の9割以上を占めている。

問4 お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。



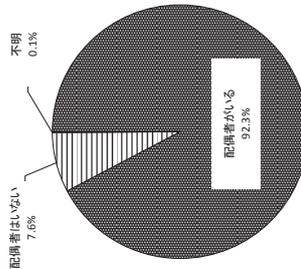
末子の年齢	回答数	割合
0歳	13	2.0%
1歳	20	3.1%
2歳	14	2.2%
3歳	24	3.8%
4歳	48	7.5%
5歳	43	6.8%
6歳	32	5.0%
7歳	102	16.0%
8歳	81	12.7%
9歳	69	10.8%
10歳	58	9.1%
11歳	42	6.6%
12歳	35	5.5%
不明	57	8.9%
合計	638	100.0%

問4 (1) この調査票にご回答いただく方は、宛名のお子さんからみてどなたですか。



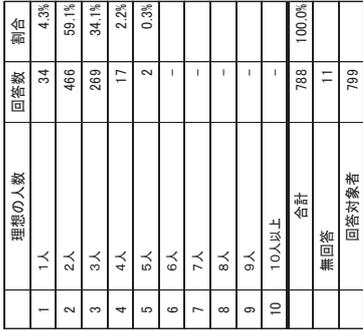
調査票の回答者は、「母親」が85.0%で8割以上を占めている。

(2) 母親・父親の場合、配偶者の有無についてもお答えください。あてはまる番号にそれぞれ○をつけてください。



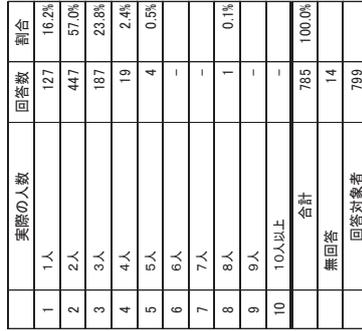
調査票の回答者の配偶者の有無については、「配偶者がいる」が92.3%で9割以上を占めている。

問5 あなた方（ご夫婦）の理想として全部で何人の子どもが欲しいと思いますか（思いましたか）。



理想とする子ども的人数は、「2人」が59.1%で最も多く、次いで「3人」（34.1%）、「1人」（4.3%）、「4人」（2.2%）、「5人」（0.3%）となっている。

問6 実際にもつともりの子どもは全部で何人ですか。

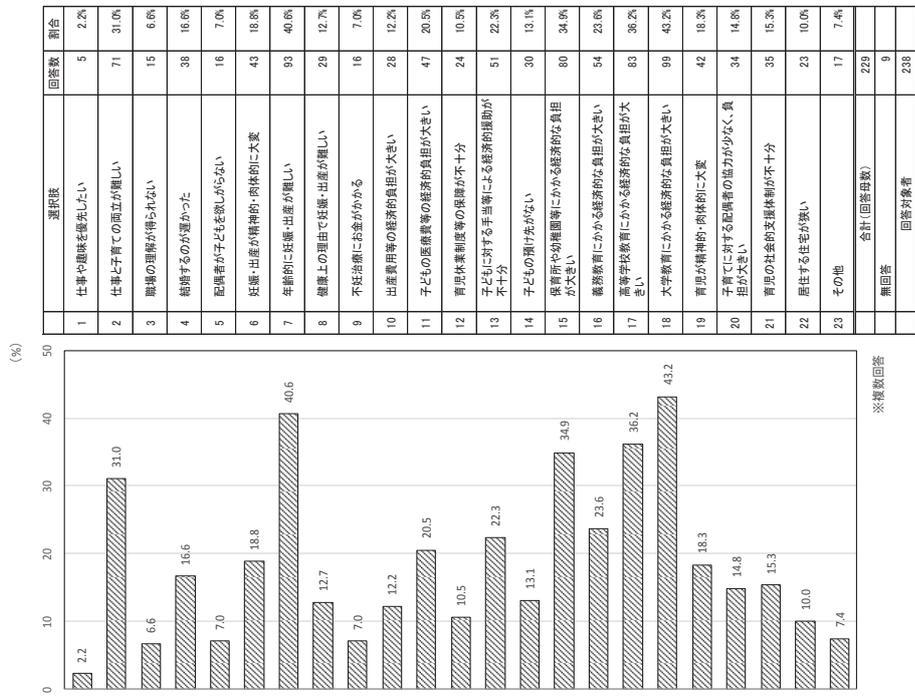


実際にもつともりの子ども的人数は、「2人」が57.0%で最も多く、次いで「3人」（23.8%）、「1人」（16.2%）、「4人」（2.4%）、「5人」（0.5%）、「8人」（0.1%）となっている。

問7

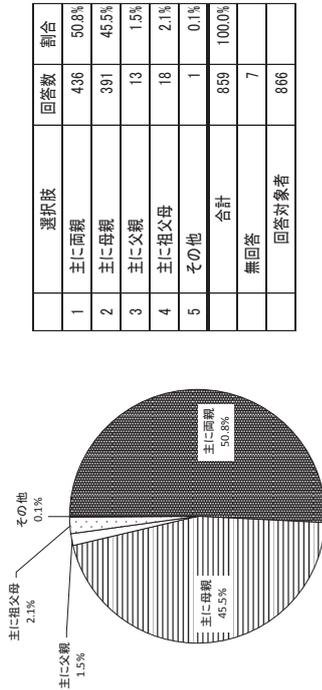
問6で問5の数より少ない方にお伺いします。

実際にもつもの子ども数より少ない人数が、理想とする子ども数より少ないのはどうしてですか。主な理由としてあてはまる番号1つに○をつけてください。



実際にもつもの子ども数より少ない人数が、理想とする子ども数より少ない理由は、「大学教育にかかる経済的負担が大きい」が43.2%で最も多く、次いで「年節的に妊娠・出産が難しい」(40.6%)、「高等学校教育にかかる経済的負担が大きい」(36.2%)、「保育所や幼稚園等にかかる経済的負担が大きい」(34.9%)、「仕事と子育ての両立が難しい」(31.0%)、「義務教育にかかる経済的負担が大きい」(23.6%)などの順となっている。

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にやっているのはどなたですか。お子さんから見た関係ではまる番号1つに○をつけてください。



子育て(教育を含む)を主にやっているのは「主に母親」が50.8%で最も多く、次いで「主に母親」(45.5%)、「主に祖父母」(2.1%)、「主に父親」(1.5%)、「その他」(0.1%)となっている。

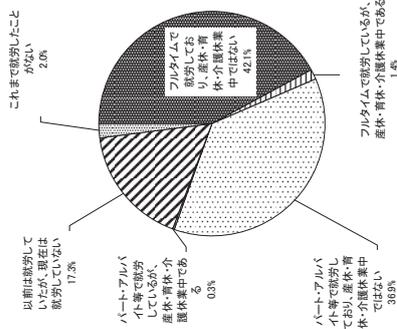
■ 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてお伺いします

問9～問9-3は、宛名のお子さんの母親の方の就労状況について、お伺いします。

父子家庭等の場合は記入不要です ⇒ 問10へ

問9 現在の就労状況（自営業、家事従事者含む）について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

選択肢	回答数	割合
1 フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	352	42.1%
2 フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	12	1.4%
3 ハート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	309	36.9%
4 ハート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	0.3%
5 以前は就労していたが、現在は就労していない	145	17.3%
6 これまで就労したことがない	17	2.0%
合計	837	100.0%
無回答	18	
回答対象者	855	



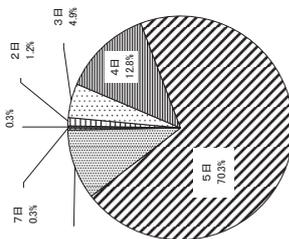
母親の就労状況については、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が42.1%で最も多く、次いで「ハート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(36.9%)、「以前は就労していたが、現在は就労していない」(17.3%)、「これまで就労したことがない」(2.0%)、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」(1.4%)、「ハート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」(0.3%)となっている。

■ 問9で「1～4」（就労している）に○をつけた方にお伺いします。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、「家を出る時刻」、「帰宅時刻」について、口内に数字をご記入ください。一定でない場合は、もっとも多いパターンについて、ご回答ください。（産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況をご記入ください）

■ 1週当たりの就労日数

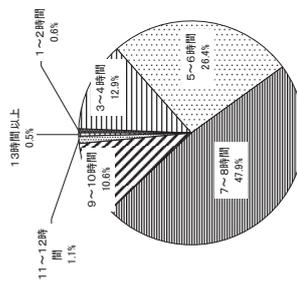
1週当たりの就労日数	回答数	割合
1 1日	2	0.3%
2 2日	8	1.2%
3 3日	33	4.9%
4 4日	86	12.8%
5 5日	471	70.3%
6 6日	68	10.2%
7 7日	2	0.3%
合計	670	100.0%
無回答	5	
回答対象者	675	



母親の1週当たりの就労日数については、「5日」が70.3%で最も多く、次いで「4日」(12.8%)、「6日」(10.2%)、「3日」(4.9%)、「2日」(1.2%)、「1日」と「7日」が同率0.3%となっている。

■ 1日当たりの就労時間

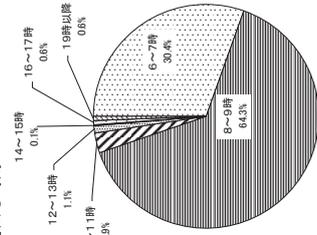
1日当たりの就労時間	回答数	割合
1 1～2時間	4	0.6%
2 3～4時間	85	12.9%
3 5～6時間	174	26.4%
4 7～8時間	315	47.9%
5 9～10時間	70	10.6%
6 11～12時間	7	1.1%
7 13時間以上	3	0.5%
合計	658	100.0%
無回答	17	
回答対象者	675	



母親の1日当たりの就労時間については、「7～8時間」が47.9%で最も多く、次いで「5～6時間」(26.4%)、「3～4時間」(12.9%)、「9～10時間」(10.6%)、「11～12時間」(1.1%)、「1～2時間」(0.6%)、「13時間以上」(0.5%)となっている。

■ 家を出る時刻

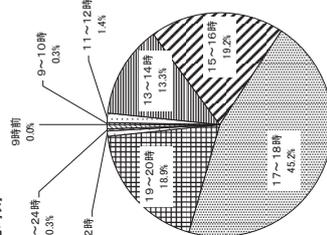
時刻	回答数	割合
1 4時前	-	-
2 4～5時	-	-
3 6～7時	202	30.4%
4 8～9時	427	64.3%
5 10～11時	19	2.9%
6 12～13時	7	1.1%
7 14～15時	1	0.1%
8 16～17時	4	0.6%
9 18～19時	-	-
10 19時以降	4	0.6%
合計	664	100.0%
無回答	11	
回答対象者	675	



就労している母親の家を出る時刻については、「8～9時」が64.3%で最も多く、次いで「7時」(30.4%)と続き、この2項目で全体の9割以上を占めている。以下、「10～11時」(2.9%)、「12～13時」(1.1%)などの順となっている。

■ 帰宅時刻

帰宅時刻	回答数	割合
1 9時前	-	-
2 9～10時	2	0.3%
3 11～12時	9	1.4%
4 13～14時	88	13.3%
5 15～16時	127	19.2%
6 17～18時	299	45.2%
7 19～20時	125	18.9%
8 21～22時	5	0.8%
9 23～24時	2	0.3%
10 24時以降	4	0.6%
合計	661	100.0%
無回答	14	
回答対象者	675	

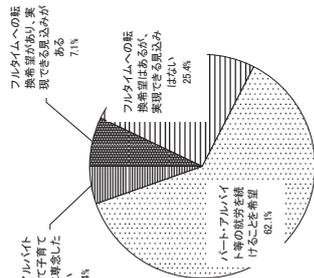


就労している母親の帰宅時刻については、「17～18時」が45.2%で最も多く、次いで「15～16時」(19.2%)、「19～20時」(18.9%)と続き、以下、「13～14時」(13.3%)、「11～12時」(1.4%)、「21～22時」(0.8%)などの順となっている。

問9-2

問9で「3または4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にお伺いします。⇒該当しない方は、問10へフルタイムへの転職希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

選択肢	回答数	割合
1 フルタイムへの転職希望があり、実現できる見込みがある	21	7.1%
2 フルタイムへの転職希望はあるが、実現できる見込みはない	75	25.4%
3 パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	183	62.1%
4 パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	16	5.4%
合計	295	100.0%
無回答	16	
回答対象者	311	

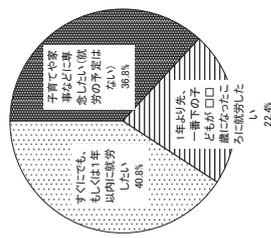


パート・アルバイト等で就労している母親のフルタイムへの転職希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が62.1%で最も多く、次いで「フルタイムへの転職希望はあるが、実現できる見込みはない」(25.4%)と続き、以下、「フルタイムへの転職希望があり、実現できる見込みがある」(7.1%)、「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」(5.4%)となっている。

問9-3

問9で「5 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6 これまで就労したことがない」に○をつけた方にお伺いします。⇒該当しない方は、問10へ就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。

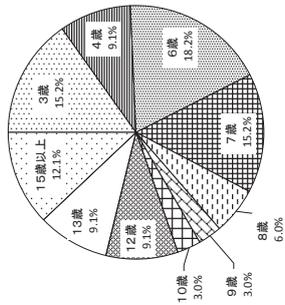
選択肢	回答数	割合
1 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	56	36.8%
2 1年より先、一番下の子どもが口内になったころに就労したい	34	22.4%
3 すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	62	40.8%
合計	152	100.0%
無回答	10	
回答対象者	162	



就労していない母親の就労希望については、「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」が40.8%で最も多く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」(36.8%)、「1年より先、一番下の子どもが口内になったころに就労したい」(22.4%)となっている。

■ 「2」と回答の場合、就労する時の子どもの年齢

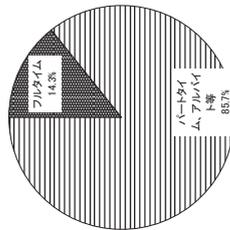
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	15歳以上	合計	無回答	回答対象者
1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	15歳以上	33	3	34
																100.0%	1	48



就労する時の子どもの年齢については、「6歳」が18.2%で最も多く、次いで「3歳」と「7歳」が同率15.2%と続き、以下、「15歳以上」(12.1%)、「14歳」と「12歳」と「13歳」が同率9.1%、「8歳」(6.0%)などの順となっている。

■ 「3」と回答の場合、希望する就労形態

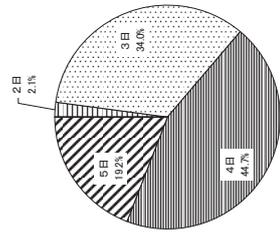
選択肢	回答数	割合
ア フルタイム	8	14.3%
イ パートタイム、アルバイト等	48	85.7%
合計	56	100.0%
無回答	6	
回答対象者	62	



1年以内に就労したい母親の希望する就労形態については、「パートタイム、アルバイト等」が85.7%で8割以上を占め、「フルタイム」が14.3%となっている。

■ 「イ、パートタイム、アルバイト等」と回答の場合、1週当たりの希望就労日数

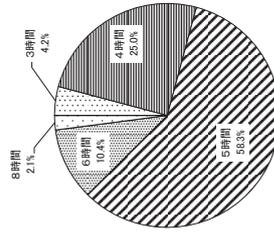
1週当たりの就労日数	回答数	割合
1日	-	-
2日	1	2.1%
3日	16	34.0%
4日	21	44.7%
5日	9	19.2%
6日	-	-
7日	-	-
合計	47	100.0%
無回答	1	
回答対象者	48	



「パートタイム、アルバイト等」就労を希望する方の1週当たりの希望就労日数は、「4日」が44.7%で最も多く、次いで「3日」(34.0%)、「5日」(19.2%)、「2日」(2.1%)となっている。

■ 「イ、パートタイム、アルバイト等」と回答の場合、1日当たりの希望就労時間

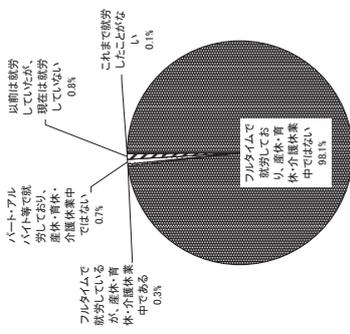
1日当たりの就労時間	回答数	割合
1時間	-	-
2時間	-	-
3時間	2	4.2%
4時間	12	25.0%
5時間	23	58.3%
6時間	5	10.4%
7時間	-	-
8時間	1	2.1%
9時間	-	-
10時間以上	-	-
合計	48	100.0%
無回答	-	-
回答対象者	48	



「パートタイム、アルバイト等」就労を希望する方の1日当たりの希望就労時間は、「5時間」が58.3%で最も多く、次いで「4時間」(25.0%)、「6時間」(10.4%)、「3時間」(4.2%)、「8時間」(2.1%)となっている。

問10～問10-3は、宛名のお子さんの父親の就労状況について、お伺いします。

母子家庭等の場合は記入不要です ⇒ 問11へ
現在の就労状況（自営業、家事従事者含む）について、あてはまる番号1つに○をつけてください。



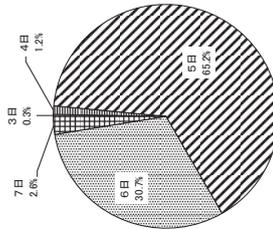
父親の就労状況については、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が98.1%で最も多く、ほぼ全体を占め、他の項目の回答は1%未満となっている。

選択肢	回答数	割合
1 フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	729	98.1%
2 フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	0.3%
3 パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	5	0.7%
4 パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	-	-
5 以前は無就労していたが、現在は就労していない	6	0.8%
6 これまで就労したことがない	1	0.1%
合計	743	100.0%
無回答	68	-
回答対象者	811	-

問10-1

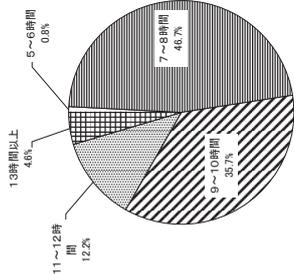
問10で「1～4」（就労している）に○をつけた方にお伺いします。
1週当たりの「就労日数」（残業時間を含む）、「家を出る時刻」、「帰宅時刻」について、口内に数字でご記入ください。一定でない場合は、もともとも多いパターンについて、ご回答ください。（産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況をご記入ください）

■ 1週当たりの就労日数



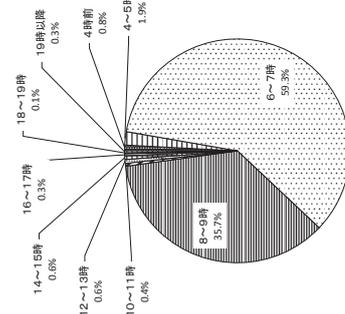
父親の1週当たりの就労日数については、「5日」が65.2%で最も多く、次いで「6日」（30.7%）と続き、この2項目で全体の9割以上を占めている。

■ 1日当たりの就労時間



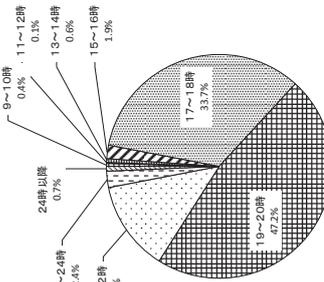
父親の1日当たりの就労時間については、「7～8時間」が46.7%で最も多く、次いで「9～10時間」（35.7%）と続き、この2項目で全体の8割以上を占めている。

■ 家を出る時刻



家を出る時刻については、「6～7時」が59.3%で最も多く、次いで「8～9時」（35.7%）と続き、この2項目で全体の9割以上を占めている。

■ 帰宅時刻



就労している父親の帰宅時刻については、「19～20時」が47.2%で最も多く、次いで「17～18時」（33.7%）と続き、この2項目で全体の8割以上を占めている。

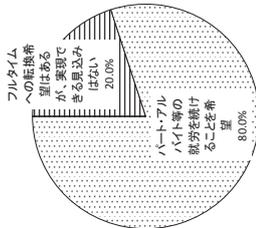
1日当たりの就労時間	回答数	割合
1 1～2時間	-	-
2 3～4時間	-	-
3 5～6時間	6	0.8%
4 7～8時間	334	46.7%
5 9～10時間	255	35.7%
6 11～12時間	87	12.2%
7 13時間以上	33	4.6%
無回答	715	100.0%
回答対象者	21	-
合計	736	-

家を出る時刻	回答数	割合
1 4時前	6	0.8%
2 4～5時	14	1.9%
3 6～7時	430	59.3%
4 8～9時	259	35.7%
5 10～11時	3	0.4%
6 12～13時	4	0.6%
7 14～15時	2	0.3%
8 16～17時	1	0.1%
9 18～19時	2	0.3%
10 19時以降	2	0.3%
合計	725	100.0%
無回答	11	-
回答対象者	736	-

帰宅時刻	回答数	割合
1 9時前	-	-
2 9～10時	3	0.4%
3 11～12時	1	0.1%
4 13～14時	4	0.6%
5 15～16時	14	1.9%
6 17～18時	244	33.7%
7 19～20時	341	47.2%
8 21～22時	94	13.0%
9 23～24時	17	2.4%
10 24時以降	5	0.7%
合計	723	100.0%
無回答	13	-
回答対象者	736	-

問10-2 「3 または4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にお伺いします。⇒該当しない方は、問11へ
フルタイムへの転職希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください

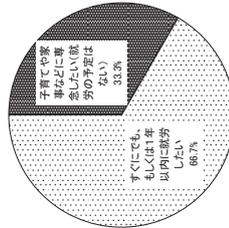
選択肢	回答数	割合
1 フルタイムへの転職希望があり、実現できる見込みがある	-	
2 フルタイムへの転職希望はあるが、実現できる見込みはない	1	20.0%
3 パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	4	80.0%
4 パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	-	
合計	5	100.0%
無回答	-	
回答対象者	5	



パート・アルバイト等で就労している父親のフルタイムへの転職希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が80.0%で、「フルタイムへの転職希望はあるが、実現できる見込みはない」が20.0%となっている。

問10-3 「5 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6 これまで就労したことがない」に○をつけた方にお伺いします。⇒該当しない方は、問11へ
就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。

選択肢	回答数	割合
1 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	2	33.3%
2 1年より先、一番下の子どもが口内になったところに就労したい	-	
3 すぐでも、もしくは1年以内に就労したい	4	66.7%
合計	6	100.0%
無回答	1	
回答対象者	7	



就労していない父親の就労希望については、「すぐでも、もしくは1年以内に就労したい」が66.7%で、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が33.3%となっている。

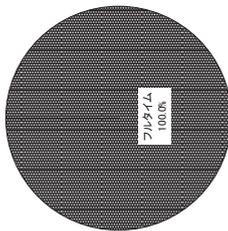
■ 「2」と回答の場合、就労する時の子どもの年齢

※該当する回答がなかった。

■ 「3」と回答の場合、希望する就労形態

選択肢	回答数	割合
ア フルタイム	3	100.0%
イ パートタイム、アルバイト等	-	
合計	3	100.0%
無回答	1	
回答対象者	4	

※ 「イ」の回答はありません。



《 1週当たりの希望就労日数 「イ.パートタイム、アルバイト等」と回答の場合 》

※該当する回答がなかった。

《 1日当たりの希望就労時間 「イ.パートタイム、アルバイト等」と回答の場合 》

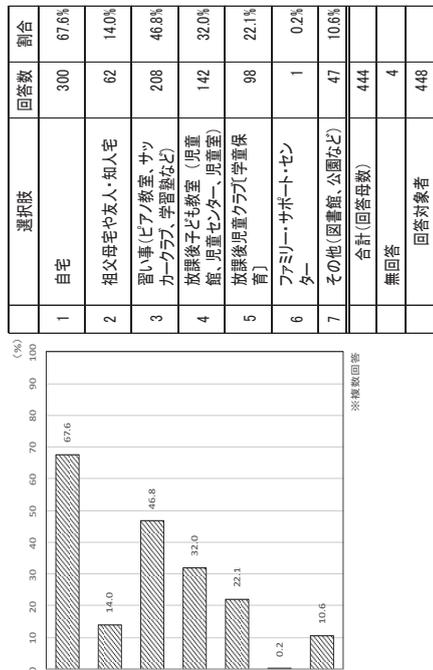
※該当する回答がなかった。

宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてお伺いします

問11は、宛名のお子さんが、小学校低学年（1～3年生）である方にお伺いします。

⇒ 小学校高学年の方（4～6年生）は、問12へ

問11 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後の時間）をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。
また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。



小学校低学年の子どもの方がいる方が、子どもが小学校低学年のうちに放課後の時間を過ごさせたい場所については、「自宅」が67.6%で最も多く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」(46.8%)、「放課後子ども教室(児童館、児童センター、児童室)」(32.0%)、「放課後児童クラブ(学習保育)」(22.1%)などの順となっている。

■場所ごとの希望利用日数(1週間当たり)

1. 自宅

1週間当たりの希望日数	回答数	割合
1 1日	42	14.2%
2 2日	60	20.3%
3 3日	56	18.9%
4 4日	35	11.8%
5 5日	90	30.4%
6 6日	4	1.4%
7 7日	9	3.0%
合計	296	100.0%
無回答	4	
回答対象者	300	

2. 祖父母宅や友人・知人宅

1週間当たりの希望日数	回答数	割合
1 1日	24	39.3%
2 2日	10	16.4%
3 3日	7	11.5%
4 4日	2	3.3%
5 5日	17	27.9%
6 6日	1	1.6%
7 7日	-	-
合計	61	100.0%
無回答	1	
回答対象者	62	

3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)

1週間当たりの希望日数	回答数	割合
1 1日	84	40.6%
2 2日	64	30.9%
3 3日	38	18.4%
4 4日	10	4.8%
5 5日	11	5.3%
6 6日	-	-
7 7日	-	-
合計	207	100.0%
無回答	1	
回答対象者	208	

4. 放課後子ども教室(児童館、児童センター、児童室)

1週間当たりの希望日数	回答数	割合
1 1日	27	19.2%
2 2日	32	22.7%
3 3日	28	19.9%
4 4日	16	11.3%
5 5日	36	25.5%
6 6日	1	0.7%
7 7日	1	0.7%
合計	141	100.0%
無回答	1	
回答対象者	142	

5. 放課後児童クラブ(学習保育)

1週間当たりの希望日数	回答数	割合
1 1日	5	5.2%
2 2日	11	11.3%
3 3日	10	10.3%
4 4日	9	9.3%
5 5日	58	59.8%
6 6日	3	3.1%
7 7日	1	1.0%
合計	97	100.0%
無回答	1	
回答対象者	98	

■利用を希望する時間

利用の終了時刻	回答数	割合
1 15時前	1	1.1%
2 15時	-	-
3 16時	6	6.4%
4 17時	20	21.3%
5 18時	46	48.9%
6 19時	21	22.3%
7 20時	-	-
8 21時	-	-
9 22時以降	-	-
合計	94	100.0%
無回答	4	
回答対象者	98	

「18時」が48.9%で最も多く、次いで「19時」(22.3%)、「17時」(21.3%)などの順となっている。

6. ファミリー・サポーター・センター

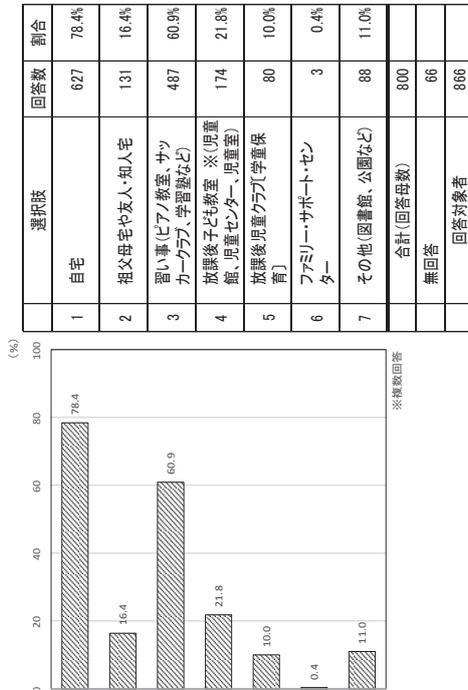
1週間当たりの希望日数	回答数	割合
1 1日	1	100.0%
2 2日	-	-
3 3日	-	-
4 4日	-	-
5 5日	-	-
6 6日	-	-
7 7日	-	-
合計	1	100.0%
無回答	-	-
回答対象者	1	

7. その他(図書館、公園など)

1週間当たりの希望日数	回答数	割合
1 1日	19	41.4%
2 2日	15	32.8%
3 3日	10	21.7%
4 4日	-	-
5 5日	2	4.3%
6 6日	-	-
7 7日	-	-
合計	46	100.0%
無回答	1	
回答対象者	47	

すべての方にお伺いします。

問14 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）では（現在低学年の方は高学年になった時）、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。
また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。



小学校低学年の子どもの方が、子どもが小学校高学年になったら放課後の時間を過ごさせたい場所については、「自宅」が78.4%で最も多く、次いで「習い事(ピア/教室、サッカークラブ、学習塾など)」(60.9%)、「放課後子ども教室(児童館、児童センター、児童室)」(21.8%)と続き、以下、「祖父母や友人・知人宅」(16.4%)、「その他(図書館、公園など)」(11.0%)、「放課後児童クラブ(学習保育)」(10.0%)などの順となっている。

■場所ごとの希望利用日数(1週間当たり)

1. 自宅		
1週間当たりの希望日数	回答数	割合
1 1日	67	10.8%
2 2日	149	24.1%
3 3日	135	21.9%
4 4日	66	10.7%
5 5日	172	27.8%
6 6日	10	1.6%
7 7日	19	3.1%
合計	618	100.0%
無回答	9	
回答対象者	627	

2. 祖父母や友人、知人宅		
1週間当たりの希望日数	回答数	割合
1 1日	54	41.2%
2 2日	34	25.9%
3 3日	15	11.4%
4 4日	6	4.6%
5 5日	20	15.3%
6 6日	1	0.8%
7 7日	1	0.8%
合計	131	100.0%
無回答	-	
回答対象者	131	

3. 習い事(ピア/教室、サッカークラブ、学習塾など)

1週間当たりの希望日数	回答数	割合
1 1日	116	23.9%
2 2日	177	36.5%
3 3日	125	25.8%
4 4日	44	9.1%
5 5日	19	3.9%
6 6日	3	0.6%
7 7日	1	0.2%
合計	485	100.0%
無回答	2	
回答対象者	487	

4. 放課後子ども教室(児童館、児童センター、児童室)

1週間当たりの希望日数	回答数	割合
1 1日	43	24.9%
2 2日	49	28.3%
3 3日	34	19.6%
4 4日	10	5.8%
5 5日	34	19.6%
6 6日	2	1.2%
7 7日	1	0.6%
合計	173	100.0%
無回答	1	
回答対象者	174	

5. 放課後児童クラブ(学習保育)

1週間当たりの希望日数	回答数	割合
1 1日	4	5.1%
2 2日	14	17.7%
3 3日	21	26.6%
4 4日	2	2.5%
5 5日	38	48.1%
6 6日	-	
7 7日	-	
合計	79	100.0%
無回答	1	
回答対象者	80	

■利用を希望する時間

利用の終了時刻	回答数	割合
1 15時前	2	2.7%
2 15時	-	
3 16時	-	
4 17時	9	12.2%
5 18時	41	55.4%
6 19時	22	29.7%
7 20時	-	
8 21時	-	
9 22時以降	-	
合計	74	100.0%
無回答	6	
回答対象者	80	

「18時」が55.4%で最も多く、次いで「19時」が29.7%、「17時」が12.2%などとなっている。

6. ファミリーサポートセンター

1週間当たりの希望日数	回答数	割合
1 1日	1	33.3%
2 2日	2	66.7%
3 3日	-	
4 4日	-	
5 5日	-	
6 6日	-	
7 7日	-	
合計	3	100.0%
無回答	-	
回答対象者	3	

7. その他(図書館、公園など)

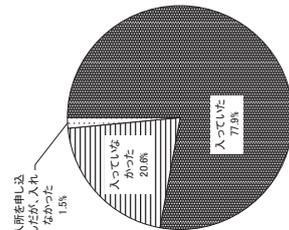
1週間当たりの希望日数	回答数	割合
1 1日	41	47.2%
2 2日	26	29.9%
3 3日	16	18.4%
4 4日	1	1.1%
5 5日	2	2.3%
6 6日	-	
7 7日	1	1.1%
合計	87	100.0%
無回答	1	
回答対象者	88	

問13 問11もしくは問12で「5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕」に○をつけた方にお伺いします。

⇒ 該当しない方は、問14へ

宛名のお子さんについて、小学校入学の前年（5歳～6歳のとき）まで保育所・認定こども園（2号）に入所（入園）していましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

選択肢	回答数	割合
1 入っていた	102	77.9%
2 入っていないかった	27	20.6%
3 入所を申し込んだが、入れなかった	2	1.5%
合計	131	100.0%
無回答	3	
回答対象者	134	



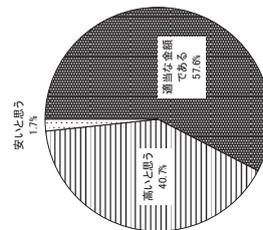
放課後児童クラブを利用したい方で、子どもが小学校入学前年まで保育所等に入所していたかについては、「入所（入園）していた」が77.9%で、「入所（入園）していません」が20.6%、「入所（入園）を申し込んだが、入れなかった」が1.5%となっている。

問14～問15は、現在、放課後児童クラブを利用している方にお伺いします。

⇒ 利用していない方は、問16へ

問14 現在利用している放課後児童クラブの利用料金についてどう思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

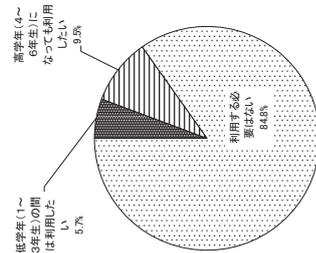
選択肢	回答数	割合
1 適当な金額である	68	57.6%
2 高いと思う	48	40.7%
3 安いと思う	2	1.7%
合計	118	100.0%
無回答	94	
回答対象者	212	



現在利用している放課後児童クラブの利用料金についてどう思うかについては、「適当な金額である」が57.6%で、「高いと思う」(40.7%)を上回っている。また、「安いと思う」は1.7%となっている。

問15 宛名のお子さんについて、日曜・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、口内にご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

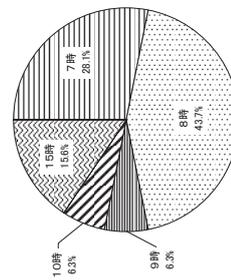
選択肢	回答数	割合
1 低学年(1～3年生)の間は利用したい	12	5.7%
2 高学年(4～6年生)になっても利用したい	20	9.5%
3 利用する必要はない	178	84.8%
合計	210	100.0%
無回答	2	
回答対象者	212	



日曜や祝日の放課後児童クラブの利用希望については、「利用する必要はない」が84.8%で8割以上を占め、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が9.5%、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が5.7%となっている。

問16 「1」または「2」と回答の場合、希望する利用開始時間

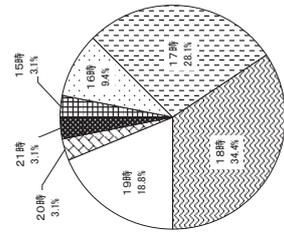
開始時間	回答数	割合
1 7時前	-	-
2 7時	9	28.1%
3 8時	14	43.7%
4 9時	2	6.3%
5 10時	2	6.3%
6 11時	-	-
7 12時	-	-
8 13時	-	-
9 14時	-	-
10 15時	5	15.6%
11 16時	-	-
12 17時	-	-
13 17時以降	-	-
合計	32	100.0%
無回答	-	-
回答対象者	32	



日曜や祝日に放課後児童クラブを利用したい場合の希望利用開始時間については、「8時」が43.8%で最も多く、次いで「7時」(28.1%)、「15時」(15.6%)、「9時」(6.3%)、「10時」(6.2%)となっている。

■「1」または「2」と回答の場合、希望する利用終了時間

終了時間	回答数	割合
1 10時前	-	-
2 10時	-	-
3 11時	-	-
4 12時	-	-
5 13時	-	-
6 14時	-	-
7 15時	1	3.1%
8 16時	3	9.4%
9 17時	9	28.1%
10 18時	11	34.4%
11 19時	6	18.8%
12 20時	1	3.1%
13 21時	1	3.1%
14 22時	-	-
15 23時	-	-
16 24時以降	-	-
合計	32	100.0%
無回答	-	-
回答対象者	32	-

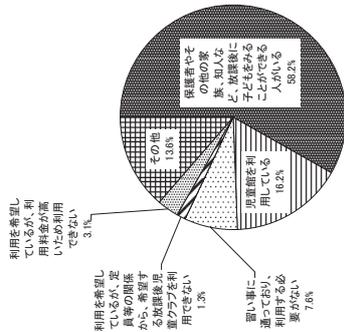


日曜や祝日に放課後児童クラブを利用したい場合の希望利用終了時間については、「18時」が34.4%で最も多く、次いで「17時」(28.1%)、「19時」(18.8%)、「16時」(9.4%)などの順となっている。

問16～問18は、現在、放課後児童クラブを利用していない方にお伺いします。

問16 放課後児童クラブを利用していない理由について、あてはまると思われる番号1つに○をつけてください。

選択肢	回答数	割合
1 保護者やその他の家族、知人など、放課後に子どもをみる人がいる	414	58.2%
2 児童館を利用している	115	16.2%
3 習い事に通っており、利用する必要がある	54	7.6%
4 ファミリー・サポート・センターを利用している	-	-
5 利用を希望しているが、定員の関係から、希望する放課後児童クラブを利用できない	9	1.3%
6 利用を希望しているが、利用料金が高いため利用できない ※適当などと思う利用料金：月額10,000円程度	22	3.1%
7 その他	97	13.6%
無回答	711	100.0%
回答対象者	722	-

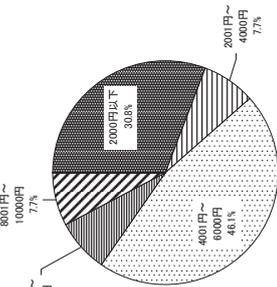


放課後児童クラブを利用していない理由については、「保護者やその他の家族、知人など、放課後に子どもをみる人がいる」が58.2%で最も多く、次いで「児童館を利用している」(16.2%)、「その他」(13.6%)、「習い事に通っており、利用する必要がある」(7.6%)などの順となっている。

※問16～問18の最大回答数を回答対象者としています。

■「6」と回答の場合、適当だと思う利用料金

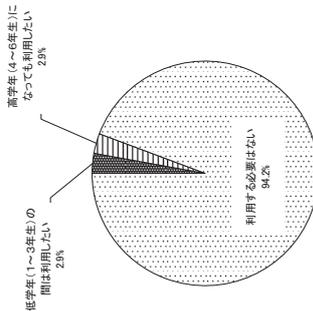
利用料金(月額)	回答数	割合
1 2000円以下	4	30.8%
2 2001円～4000円	1	7.7%
3 4001円～6000円	6	46.1%
4 6001円～8000円	1	7.7%
5 8001円～10000円	1	7.7%
6 10001円～12000円	-	-
7 12001円～14000円	-	-
8 14001円～16000円	-	-
9 16001円～18000円	-	-
10 18001円～20000円	-	-
11 20001円以上	-	-
合計	13	100.0%
無回答	9	-
回答対象者	22	-



「利用を希望しているが、利用料金が高くして利用できない」と答えた場合の適当と思う利用料金については、「4,001円～6,000円」が46.1%で最も多く、次いで「2,000円以下」(30.8%)、「2,001円～4,000円」と「6,001円～8,000円」と「8,001円～10,000円」が同率7.7%となっている。

問17 宛名のお子さんについて、日曜・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、口内にご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

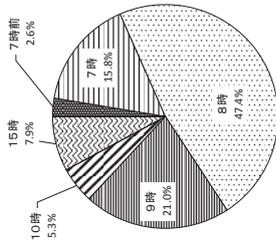
選択肢	回答数	割合
1 低学年(1～3年生)の間は利用したい	20	2.9%
2 高学年(4～6年生)になっても利用したい	20	2.9%
3 利用する必要はない	657	94.2%
合計	697	100.0%
無回答	25	-
回答対象者	722	-



放課後児童クラブの日曜日や祝日の利用希望については、「利用する必要はない」が94.2%で最も多く、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」と「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が同率2.9%となっている。

■ 「1」または「2」と回答の場合、希望する利用開始時間

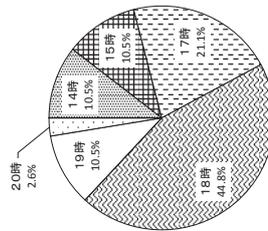
開始時間	回答数	割合
1 7時前	1	2.6%
2 7時	6	15.8%
3 8時	18	47.4%
4 9時	8	21.0%
5 10時	2	5.3%
6 11時	-	-
7 12時	-	-
8 13時	-	-
9 14時	-	-
10 15時	3	7.9%
11 16時	-	-
12 17時	-	-
13 18時以降	-	-
合計	38	100.0%
無回答	2	-
回答対象者	40	-



日曜日や祝日に放課後児童クラブを利用したい場合の希望利用開始時間については、「8時」が47.4%で最も多く、次いで「9時」(21.0%)、「7時」(15.8%)、「15時」(7.9%)、「11時」(2.6%)、「7時前」(2.6%)となっている。

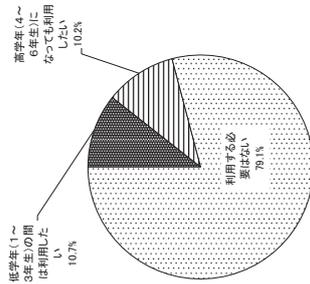
■ 「1」または「2」と回答の場合、希望する利用終了時間

終了時間	回答数	割合
1 10時前	-	-
2 10時	-	-
3 11時	-	-
4 12時	-	-
5 13時	-	-
6 14時	4	10.5%
7 15時	4	10.5%
8 16時	-	-
9 17時	8	21.1%
10 18時	17	44.8%
11 19時	4	10.5%
12 20時	1	2.6%
13 21時	-	-
14 22時	-	-
15 23時	-	-
16 24時以降	-	-
合計	38	100.0%
無回答	2	-
回答対象者	40	-



日曜日や祝日に放課後児童クラブを利用したい場合の希望利用終了時間については、「18時」が44.8%で最も多く、次いで「17時」(21.1%)、「14時」と「15時」と「19時」が同率10.5%、「20時」(2.6%)となっている。

問18 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、口内にご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

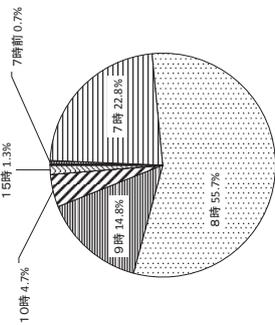


選択肢	回答数	割合
1 低学年(1~3年生)の間は利用したい	77	10.7%
2 高学年(4~6年生)になっても利用したい	74	10.2%
3 利用する必要はない	571	79.1%
合計	722	100.0%
無回答	-	-
回答対象者	722	-

子どもの長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望については、「利用する必要はない」が79.1%で最も多く、次いで「低学年(1~3年生)の間は利用したい」(10.7%)、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」(10.2%)となっている。

■ 「1」または「2」と回答の場合、希望する利用開始時間

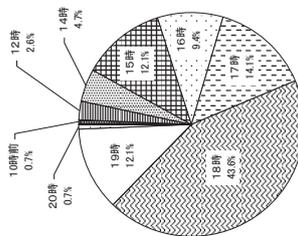
開始時間	回答数	割合
1 7時前	1	0.7%
2 7時	34	22.8%
3 8時	83	55.7%
4 9時	22	14.8%
5 10時	7	4.7%
6 11時	-	-
7 12時	-	-
8 13時	-	-
9 14時	-	-
10 15時	2	1.3%
11 16時	-	-
12 17時	-	-
13 18時以降	-	-
合計	149	100.0%
無回答	-	-
回答対象者	2	-
	151	-



長期休暇期間中の放課後児童クラブの希望利用開始時間については、「8時」が55.7%で最も多く、次いで「7時」(22.8%)、「9時」(14.8%)、「10時」(4.7%)、「15時」(1.3%)、「7時前」(0.7%)となっている。

■ 「1」または「2」と回答の場合、希望する利用終了時間

終了時間	回答数	割合
1 10時前	1	0.7%
2 10時	-	-
3 11時	-	-
4 12時	4	2.8%
5 13時	-	-
6 14時	7	4.7%
7 15時	18	12.1%
8 16時	14	9.4%
9 17時	21	14.1%
10 18時	65	43.6%
11 19時	18	12.1%
12 20時	1	0.7%
13 21時	-	-
14 22時	-	-
15 23時	-	-
16 24時以降	-	-
合計	149	100.0%
無回答	-	-
回答対象者	2	-
	151	-



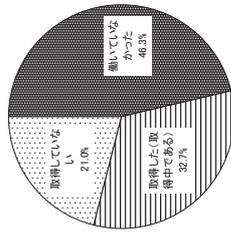
長期休暇期間中の放課後児童クラブの希望利用終了時間については、「18時」が43.6%で最も多く、次いで「17時」(14.1%)、「15時」(12.1%)、「19時」(9.4%)、「16時」(9.4%)、「14時」(4.7%)、「10時前」(0.7%)となっている。

仕事と子育ての両立支援についてお伺いします

問20 宛名のお子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけ、該当する口内に数字をご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

(1) 母親

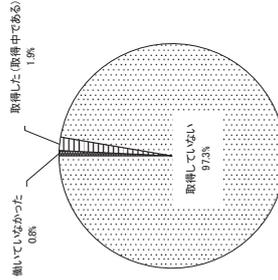
選択肢	回答数	割合
1 働いていなかった	394	46.3%
2 取得した(取得中である)	278	32.7%
3 取得していない	179	21.0%
無回答	851	100.0%
回答対象者	15	-
	866	-



母親の育児休業の取得については、「働いていなかった」が46.3%で最も多く、「取得した(取得中である)」(32.7%)、「取得していない」(21.0%)となっている。

(2) 父親

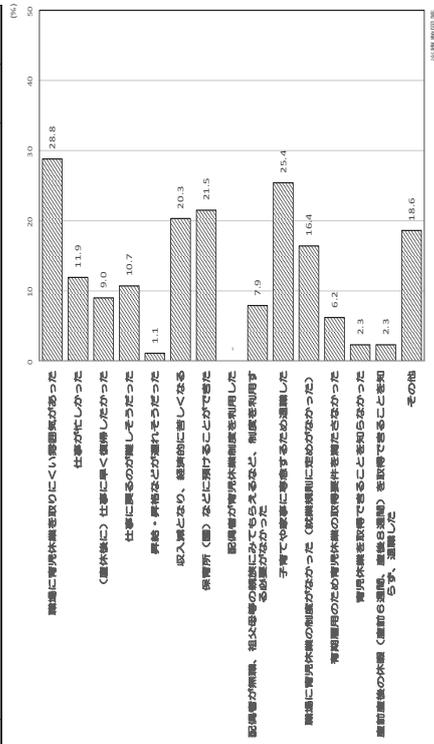
選択肢	回答数	割合
1 働いていなかった	6	0.8%
2 取得した(取得中である)	15	1.9%
3 取得していない	759	97.3%
無回答	780	100.0%
回答対象者	86	-
	866	-



父親の育児休業の取得については、「取得していない」が97.3%で最も多く、「取得した(取得中である)」(1.9%)、「働いていなかった」(0.8%)となっている。

■ (1) 母親 「3」と回答の場合、取得していない理由

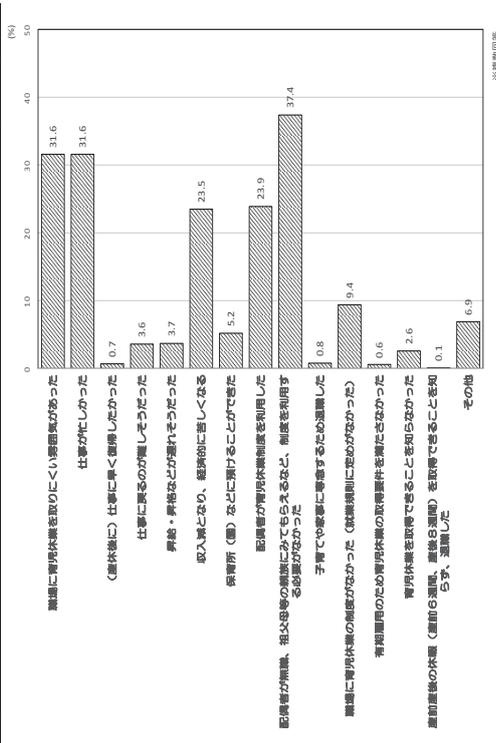
	選択肢	回答数	割合
1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	51	28.8%
2	仕事が多かった	21	11.9%
3	(産休後)仕事に早く復帰したかった	16	9.0%
4	仕事に戻るのが遅れそうだった	19	10.7%
5	昇給・昇格などが遅れそうだった	2	1.1%
6	収入減となり、経済的に苦しくなる	36	20.3%
7	保育所(園)などに預けることができた	38	21.5%
8	配偶者が育児休業制度を利用した	-	-
9	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえらるなど、制度を利用する必要がなかった	14	7.9%
10	子育てや家事に専念するため退職した	45	25.4%
11	職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	29	16.4%
12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	11	6.2%
13	育児休業を取得できることを知らなかった	4	2.3%
14	産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できなかった	4	2.3%
15	その他	33	18.6%
	無回答	177	
	合計(回答母数)	179	



母親が育児休業を取得していない理由については、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が28.8%で最も多く、次いで「子育てや家事に専念するため退職した」(25.4%)、「保育所(園)などに預けることができた」(21.5%)、「収入減となり、経済的に苦しくなる」(20.3%)、「保育所(園)」(18.6%)、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」(16.4%)、「仕事が多かった」(11.9%)などの順となっている。

■ (2) 父親 「3」と回答の場合、取得していない理由

	選択肢	回答数	割合
1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	229	31.6%
2	仕事が多かった	229	31.6%
3	(産休後)仕事に早く復帰したかった	5	0.7%
4	仕事に戻るのが遅れそうだった	26	3.6%
5	昇給・昇格などが遅れそうだった	27	3.7%
6	収入減となり、経済的に苦しくなる	170	23.5%
7	保育所(園)などに預けることができた	38	5.2%
8	配偶者が育児休業制度を利用した	173	23.9%
9	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえらるなど、制度を利用する必要がなかった	271	37.4%
10	子育てや家事に専念するため退職した	6	0.8%
11	職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	68	9.4%
12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	4	0.6%
13	育児休業を取得できることを知らなかった	19	2.6%
14	産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できなかった	1	0.1%
15	その他	50	6.9%
	無回答	724	
	合計(回答母数)	759	



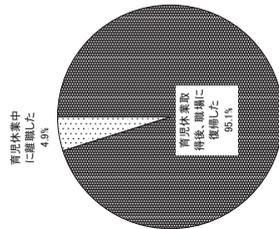
父親が育児休業を取得していない理由については、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえらるなど、制度を利用する必要がなかった」が37.4%で最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」と「仕事が多かった」が同率31.6%と続き、以下、「配偶者が育児休業制度を利用した」(23.9%)、「収入減となり、経済的に苦しくなる」(23.5%)、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」(9.4%)、「その他」(6.9%)などの順となっている。

問20-1 問20で「2 取得した（取得中である）」と回答した方にお伺いします。

⇒ 該当しない方は、問21へ

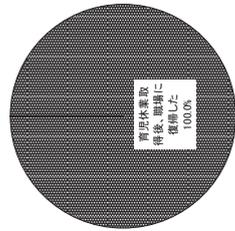
育児休業取得後、職場に復帰しましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親



育児休業取得後、母親が職場に復帰したかについては、「育児休業取得後、職場に復帰した」が95.1%で、「育児休業中に離職した」が4.9%となっている。

(2) 父親



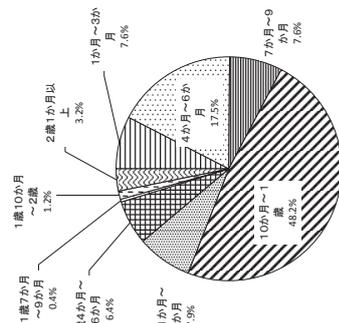
育児休業取得後、父親が職場に復帰したかについては、回答した全員が「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答している。

問20-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何カ月ときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何カ月まで取りたいですか。口内に数字をご記入ください。

(1) 母親

■実際の取得期間

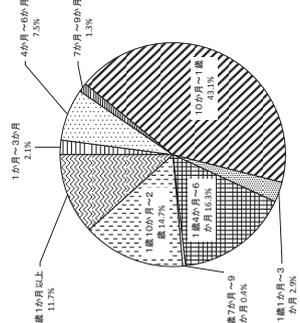
取得期間	回答数	割合
1 1か月未満	-	-
2 1か月～3か月	19	7.6%
3 4か月～6か月	44	17.5%
4 7か月～9か月	19	7.6%
5 10か月～1歳	121	48.2%
6 1歳1か月～3か月	20	7.9%
7 1歳4か月～6か月	16	6.4%
8 1歳7か月～9か月	1	0.4%
9 1歳10か月～2歳	3	1.2%
10 2歳1か月以上	8	3.2%
合計	251	100.0%
無回答	27	-
回答対象者	278	-



母親が育児休業を終えて職場復帰した際の子どもの年齢については、「10か月～1歳」が48.2%で最も多く、次いで「4か月～6か月」(17.5%)、「1歳1か月～3か月」(7.9%)、「1か月～3か月」と「7か月～9か月」が同率7.6%などとなっている。

■希望

取得期間	回答数	割合
1 1か月未満	-	-
2 1か月～3か月	5	2.1%
3 4か月～6か月	18	7.5%
4 7か月～9か月	3	1.3%
5 10か月～1歳	103	43.1%
6 1歳1か月～3か月	7	2.9%
7 1歳4か月～6か月	39	16.3%
8 1歳7か月～9か月	1	0.4%
9 1歳10か月～2歳	35	14.7%
10 2歳1か月以上	28	11.7%
合計	239	100.0%
無回答	39	-
回答対象者	278	-

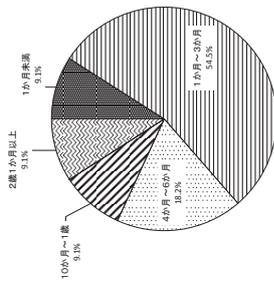


母親が職場の育児休業制度内で取得したかった期間としては、「10か月～1歳」が43.1%で最も多く、次いで「1歳4か月～6か月」(16.3%)、「1歳10か月～2歳」(14.7%)、「2歳1か月以上」(11.7%)などとなっている。

(2) 父親

■実際の取得期間

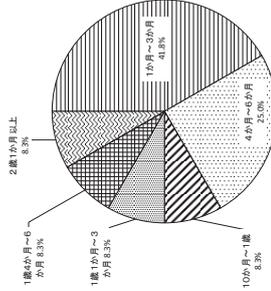
取得期間	回答数	割合
1 1か月未満	1	9.1%
2 1か月～3か月	6	54.5%
3 4か月～6か月	2	18.2%
4 7か月～9か月	-	-
5 10か月～1歳	1	9.1%
6 1歳1か月～3か月	-	-
7 1歳4か月～6か月	-	-
8 1歳7か月～9か月	-	-
9 1歳10か月～2歳	-	-
10 2歳1か月以上	1	9.1%
合計	11	100.0%
無回答	4	-
回答対象者	15	-



父親が育児休業を終えて職場復帰した際の子どもの年齢については、「1か月～3か月」が54.5%で最も多く、次いで「4か月～6か月」(18.2%)、「1か月未満」と「10か月～1歳」と「2歳1か月以上」が同率9.1%となっており、およそ8割が6か月までの育児休業取得となっている。

■希望

取得期間	回答数	割合
1 1か月未満	-	-
2 1か月～3か月	5	41.8%
3 4か月～6か月	3	25.0%
4 7か月～9か月	-	-
5 10か月～1歳	1	8.3%
6 1歳1か月～3か月	1	8.3%
7 1歳4か月～6か月	1	8.3%
8 1歳7か月～9か月	-	-
9 1歳10か月～2歳	1	8.3%
10 2歳1か月以上	12	100.0%
無回答	3	-
回答対象者	15	-



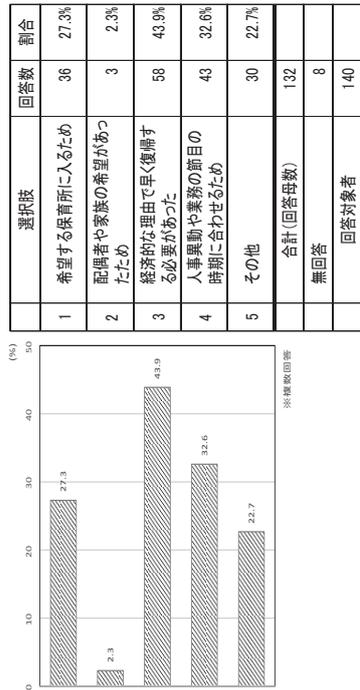
父親が職場の育児休業制度内で取得したかった期間としては、「1か月～3か月」が41.8%で最も多く、次いで「4か月～6か月」(25.0%)、回答があった4項目が同率8.3%となっている。

問20-3

問20-2で実際の取得期間と希望が異なる方にお伺いします。⇒該当しない方は、問21へ希望の時期に職場復帰しなかった理由についてお伺いします。

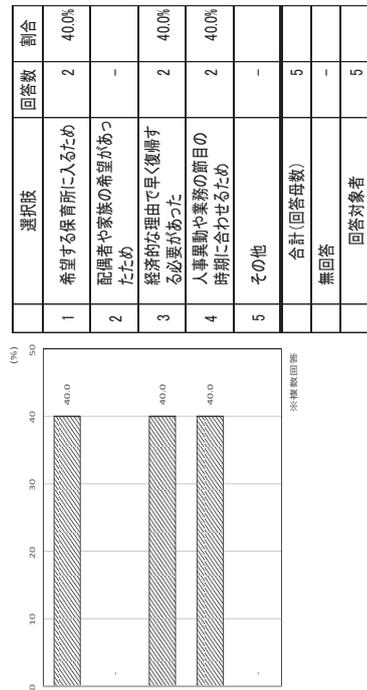
(1) 「希望」より早く復帰した方

①母親



母親が育児休業の希望取得期間より早く復帰した理由については、「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」が43.9%で最も多く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」(32.6%)、「希望する保育所に入るため」(27.3%)、「その他」(22.7%)、「配偶者や家族の希望があったため」(2.3%)となっている。

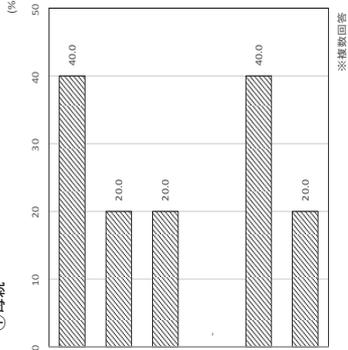
②父親



父親が育児休業の希望取得期間より早く復帰した理由については、「希望する保育所に入るため」と「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」と「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が同率40.0%となっている。

(2) 「希望」より遅く復帰した方

①母親



※横軸回答

母親が育児休業の希望取得期間より遅く復帰した理由については、「希望する保育所に入れなかったため」と「子どもをみてくれる人がいなくなったため」が同率40.0%で最も多く、次いで「自分や子どもなどの体調が悪わしくなくなったため」と「配偶者や家族の希望があったため」と「その他」が同率20.0%となっている。

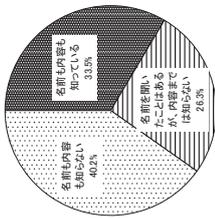
②父親

※該当する回答がなかった。

すべての方にお伺いします。

問21 「ワーク・ライフ・バランス」という言葉をどの程度ご存じですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

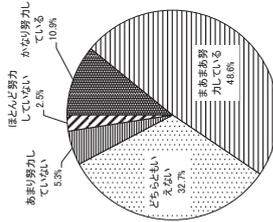
選択肢	回答数	割合
1 名前も内容も知っている	285	33.5%
2 名前を聞いたことはあるが、内容までは知らない	224	26.3%
3 名前も内容も知らない	342	40.2%
合計	851	100.0%
無回答	15	
回答対象者	866	



「ワーク・ライフ・バランス」の認知度については、「名前も内容も知らない」が40.2%で最も多く、「名前も内容も知っている」が33.5%、「名前を聞いたことはあるが、内容までは知らない」が26.3%となっている。

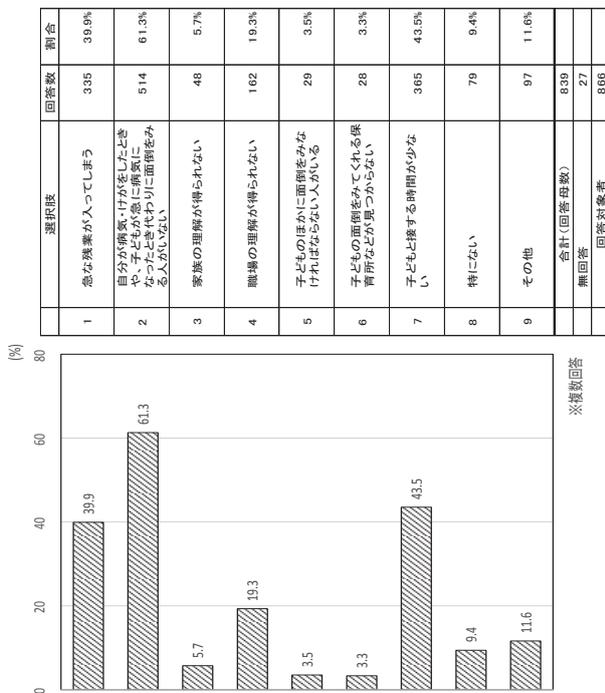
問21で「1 名前も内容も知っている」に○をつけた方にお伺いします。
日頃、ワーク・ライフ・バランスの実現に向け、努力されていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

選択肢	回答数	割合
1 かなり努力している	31	10.9%
2 まあまあ努力している	138	48.8%
3 どちらともいえない	93	32.7%
4 あまり努力していない	15	5.3%
5 ほとんど努力していない	7	2.5%
合計	284	100.0%
無回答	1	
回答対象者	285	



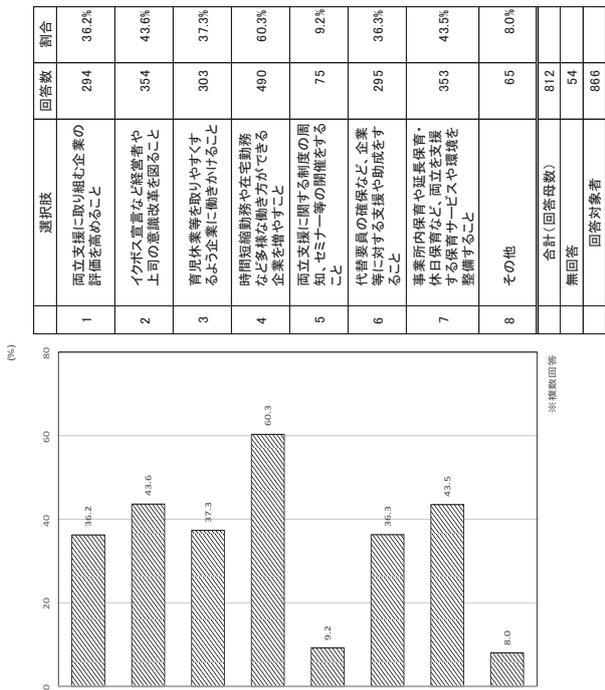
「ワーク・ライフ・バランス」の内容を知っている方の実現に向けた努力については、「まあまあ努力している」が48.6%で最も多く、「かなり努力している」(10.9%)と合わせて『している』が59.5%で約6割を占めている。一方、「あまり努力していない」(5.3%)と「ほとんど努力していない」(2.5%)を合わせた『していない』は1割未満となっている。

問2 仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じることはなんですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。



仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じることにについては、「自分が病気・けがをしたときや、子どもが急に病気になったり急に家族に急変するなどの急な変化がある」が61.3%で最も多く、次いで「子どもと接する時間が少ない」(43.5%)、「急な残業が入ってしまう」(39.9%)、「職場の理解が得られない」(19.3%)などの順となっている。

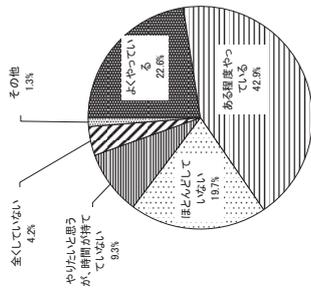
問3 仕事と子育てを両立させ、ワーク・ライフ・バランスを推進するために必要な施策は何だと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。



仕事と子育てを両立させ、ワーク・ライフ・バランスを推進するために必要な施策については、「時間短縮勤務や在宅勤務など多様な働き方ができる企業を増やすこと」が60.3%で最も多く、次いで「イクボス宣言など経営者や上司の意識改革を図ること」(43.6%)、「事業所内保育や延長保育・休日保育など、両立支援する保育サービスや環境を整備すること」(43.5%)、「育児休業等を取りやすくなるよう企業に働きかけること」(37.3%)、「代替要員の確保など、企業等に対する支援や助成をすること」(36.3%)、「両立支援に取り組む企業の評価を高めること」(36.2%)などの順となっている。

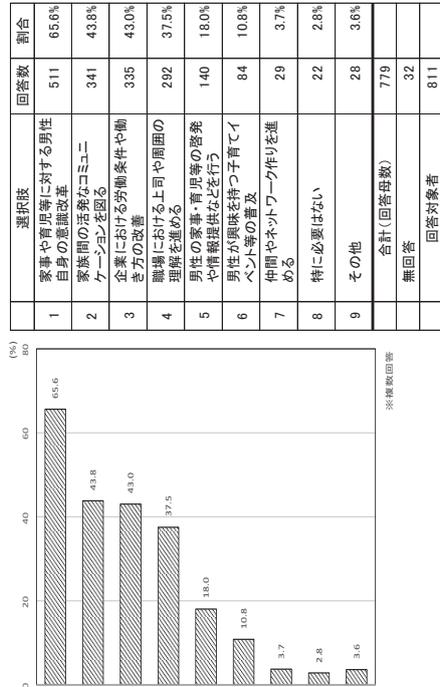
問 24 から問 25 は、父親の家事や育児等に関するお伺いします。

母子家庭等の場合は回答不要です ⇒ 問 26 へ
 宛名のお子さんの父親の方について、普段、どのくらい家事や育児をしていますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。



父親の家事や育児については、「ある程度やっている」、「よくやっている」を合わせた割合は 65.5% で、「ほとんどしていない」、「やりたがるが、時間が持たない」、「全くしていない」を合わせた割合 (33.2%) を上回っている。

問 25 父親の家事や育児等を促進するために何が必要だと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。



父親の家事や育児等を促進するためにには何が必要かについては、「家事や育児等に対する男性自身の意識改革」が 65.6% で最も多く、次いで「家族間の活発なコミュニケーションを図る」(43.8%)、「企業における労働条件や働き方の改善」(43.0%)、「職場における上司や周囲の理解を進める」(37.5%)、「男性の家事・育児等の啓発や情報提供などを行う」(18.0%)、「男性が親を待つ子育てイベント等の普及」(10.8%)などの順となっている。

子育てに関する不安感や負担感についてお伺いします

問 28 子育てに関する不安感や負担感などについてどのよう感じていますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。



子育てに関する不安感や負担感については、「ときどき感じる」が 58.0% で最も多く、次いで「あまり感じない」(21.5%)、「非常に感じる」(17.3%)、「全く感じない」(2.7%)、「その他」(0.5%)となっている。「非常に感じる」と「ときどき感じる」を合わせた割合は 75.3% で 7 割以上を占めている。

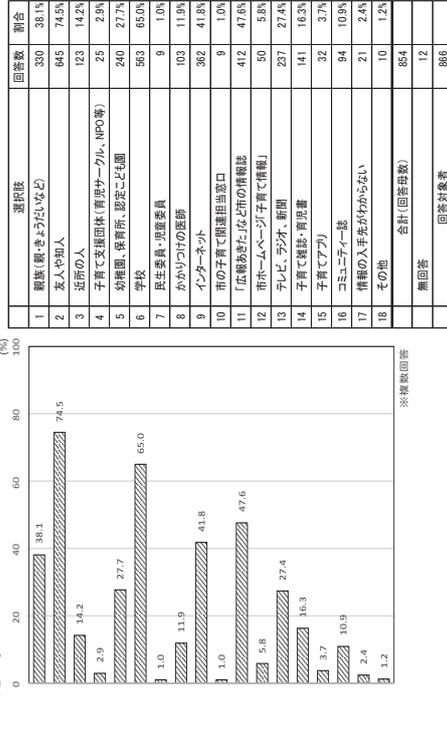
子育てに関する日頃の悩みや不安については、「子育てで出費がかさむこと」が55.6%で最も多く、次いで「学校」(65.0%)、「広報あきた」など市の情報誌(47.6%)、「インターネット」(41.8%)、「親族(親・きょうだいなど)」(38.1%)、「幼稚園、保育所、認定こども園」(27.7%)、「テレビ、ラジオ、新聞」(27.4%)、「子育て雑誌・育児書」(16.3%)などの順となっている。

子育てに関する日頃の悩みや不安については、「子育てで出費がかさむこと」が55.6%で最も多く、次いで「学校」(65.0%)、「広報あきた」など市の情報誌(47.6%)、「インターネット」(41.8%)、「親族(親・きょうだいなど)」(38.1%)、「幼稚園、保育所、認定こども園」(27.7%)、「テレビ、ラジオ、新聞」(27.4%)、「子育て雑誌・育児書」(16.3%)などの順となっている。

事業	A 知っていますか		B 利用したことがありますか		C 今後利用したいですか	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
(1) ファミリー・サポート・センター	74.9%	25.1%	13.2%	86.8%	19.8%	80.2%
(2) 子ども未来センター発行の子育て情報誌	56.0%	44.0%	29.6%	70.4%	36.5%	63.5%
(3) 市ホームページ子育て情報	55.6%	44.4%	25.0%	75.0%	38.7%	61.3%
(4) 市外へ子どもを一時預けさせる家族や親子で参加する講座等事業	71.7%	28.3%	30.3%	69.7%	36.4%	63.6%
(5) 市立秋田総合病院の小児科急	90.5%	9.5%	61.3%	38.7%	78.3%	21.7%
(6) かまぐさつくばく事業	32.2%	67.8%	9.9%	90.1%	38.5%	61.5%
(7) 読書の記録帳事業	32.8%	67.2%	15.5%	84.5%	41.6%	58.4%

秋田市で実施している事業については、「(5)市立秋田総合病院の小児科急」が、認知度が90.5%、利用が61.3%、今後の利用希望が78.3%とすべて最も高くなっている。

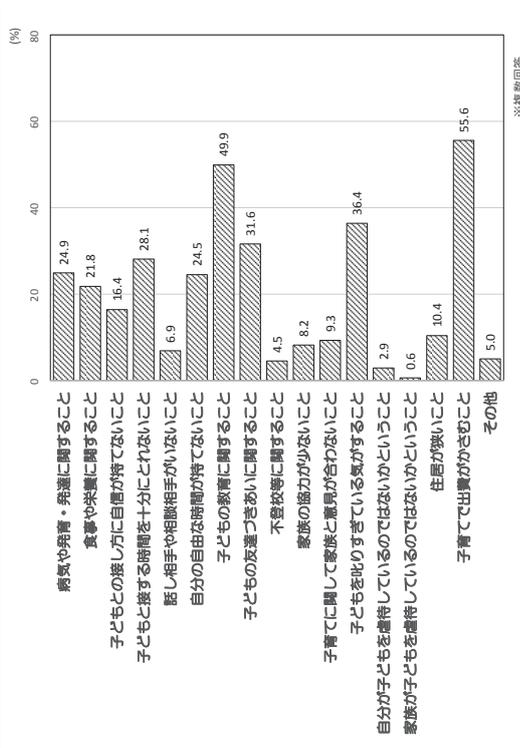
子育てに関する情報をどこ(誰)から入手していますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。



子育てに関する情報の入手先については、「友人や知人」が74.5%で最も多く、次いで「学校」(65.0%)、「広報あきた」など市の情報誌(47.6%)、「インターネット」(41.8%)、「親族(親・きょうだいなど)」(38.1%)、「幼稚園、保育所、認定こども園」(27.7%)、「テレビ、ラジオ、新聞」(27.4%)、「子育て雑誌・育児書」(16.3%)などの順となっている。

子育てに関して、日常悩んでいることや、特に不安に思っていることはどのようなことですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

番号	選取肢	割合 (%)	回答数
1	病氣や発育・発達に関すること	24.9	206
2	食事や栄養に関すること	18.0	180
3	子どもとの関わり方に自信が持てないこと	16.4	136
4	子どもと接する時間を十分にとれないこと	23.2	232
5	話し相手や相談相手がいらないこと	5.7	57
6	自分の自由な時間が持てないこと	20.3	203
7	子どもの教育に関すること	41.3	413
8	子どもの友達つきあいにに関すること	26.1	261
9	不登校等に関すること	3.7	37
10	家族の協力が少ないこと	8.2%	68
11	子育てに関して家族と意思が合わないこと	7.7	77
12	子どもを叱りすぎている気がする	30.1	301
13	自分が子どもを虐待しているのではないかと不安	2.4	24
14	家族が子どもを虐待しているのではないかと不安	0.6%	5
15	住居が狭いこと	8.6	86
16	子育てで出費がかさむこと	46.0	460
17	その他	4.1	41
	合計(回答母数)		827
	無回答		39
	回答対象者		866



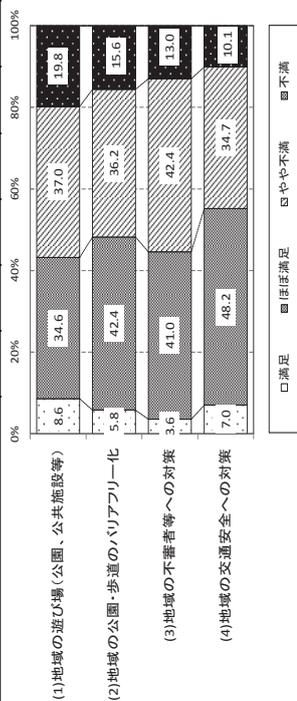
子育てに関する日頃の悩みや不安については、「子育てで出費がかさむこと」が55.6%で最も多く、次いで「子どもとの教育に関すること」(49.9%)、「子どもを叱りすぎている気がする」(36.4%)、「子どもとの友達つきあいにに関すること」(31.6%)、「子どもと接する時間を十分にとれないこと」(28.1%)、「病氣や発育・発達に関すること」(24.9%)、「自分の自由な時間を持つてないこと」(24.5%)、「食事や栄養に関すること」(21.8%)などの順となっている。

問32 今後、どのような子育て支援策が必要だと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

選択肢	回答数	割合
1 子どもを遊ばせながら、子育てについて語り合える場を増やす	118	13.9%
2 子連れでも出かけやすい講習やイベントの場を増やす	260	30.6%
3 子育てに困った時に気軽に相談したり情報が得られる場を増やす	213	25.1%
4 保育所や幼稚園等にかかる費用負担を軽減する	409	48.1%
5 保育所や幼稚園等における教育・保育の質の向上を図る	194	22.8%
6 延長保育(預かり保育)の時間を長くする	204	24.0%
7 休日保育(日・祝日)の実施施設を増やす	247	29.1%
8 一時預かり事業(保育所等での一時的な保育)の実施施設を増やす	163	19.2%
9 病児・病後児保育事業(病気中または病気の回復期の預かり保育)の実施施設を増やす	293	34.5%
10 放課後児童クラブを増やす	208	24.5%
11 専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービスが増えるように促す	130	15.3%
12 医療費助成(マル福)を拡大するなど医療費の負担を軽減する	583	68.6%
13 時間短縮勤務や在宅勤務など多様な働き方ができるような企業に対して働き方の見直しを促す	342	40.2%
14 仕事と子育ての両立や子育てにやさしい活動に取り組む企業が増えるよう促す	374	44.0%
15 育児休業や家族看護休暇等の取得を促進する	252	29.6%
16 子育ての講座など子育てについて学べる機会を増やす	71	8.4%
17 妊婦から健康や食事について学べる機会を増やす	34	4.0%
18 保健師・助産師が自宅を訪問して、子育てのアドバイスをする	41	4.8%
19 自治体独自のスマートフォン向け子育てアプリを配信する	74	8.7%
20 子連れでバスなどの公共交通機関を利用する際の費用負担を軽減する	247	29.1%
21 行事に参加する際の託児所をつくる	114	13.4%
22 その他	55	6.5%
23 特になし	14	1.6%
合計(回答母数)	850	
無回答	16	
回答対象者	866	

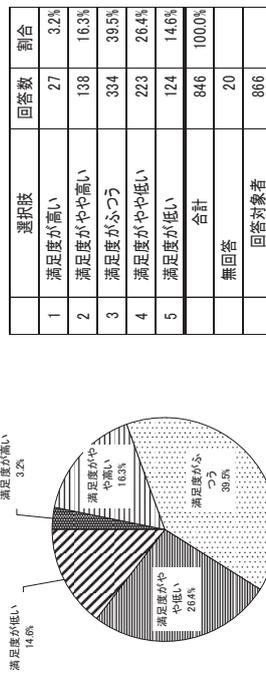
問30 子どもが育つ環境への満足度について、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	満足	ほぼ満足	やや不満	不満	合計	無回答
(1) 地域の遊び場(公園、公共施設等)	74 8.6%	296 34.6%	316 37.4%	169 19.8%	855 100.0%	11
(2) 地域の公園・歩道のバリアフリー化	49 5.8%	361 42.4%	308 36.2%	133 15.6%	851 100.0%	15
(3) 地域の不審者等への対策	31 3.6%	350 41.0%	362 42.4%	111 13.0%	854 100.0%	12
(4) 地域の交通安全への対策	60 7.0%	411 48.2%	296 34.7%	86 10.1%	853 100.0%	13

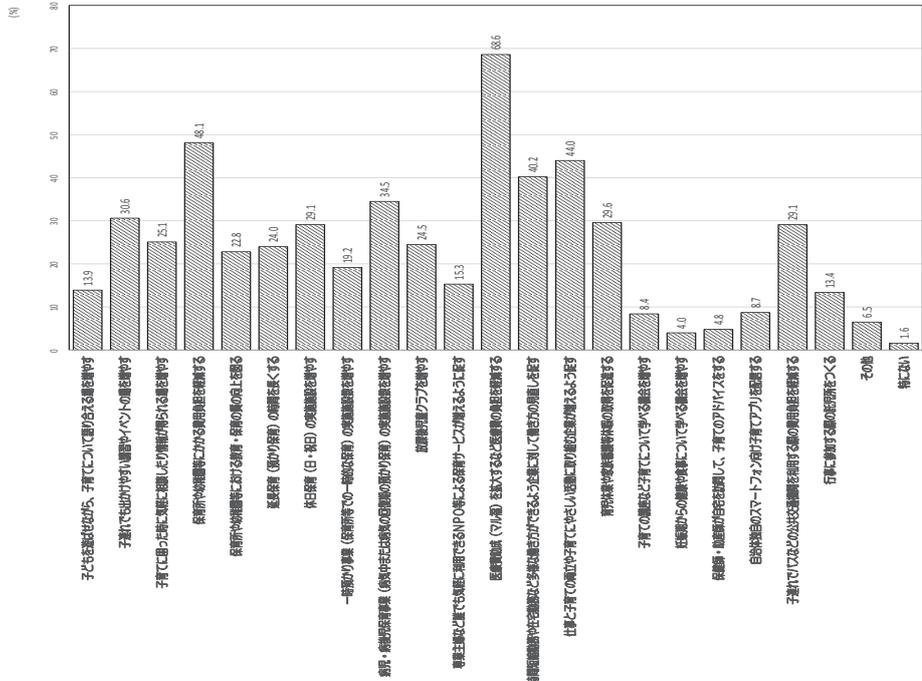


子どもが育つ環境への満足度については、「満足」と「ほぼ満足」を合わせた割合をみると、「(4)地域の交通安全への対策」が55.2%で5割以上となっている。一方、他の項目は5割を下回る満足度となっている。

問31 秋田市の子育ての環境や子育て支援への満足度についてあてはまる番号1つに○をつけてください。



秋田市の子育て環境や子育て支援への満足度については、「満足度が高い」が3.2%で最も多くなく、「満足度が高い」(3.2%)と「満足度がやや高い」(16.3%)を合わせた「満足」(19.5%)は、「満足度がやや低い」(26.4%)と「満足度が低い」(14.6%)を合わせた「不満」(41.0%)と比較して21.5ポイント下回っている。



※複数回答

今後、どのような子育て支援が必要かについては、「医療費助成（マル福）を拡大するなど医療費の負担を軽減する」が68.6%で最も多く6割以上の回答で、次いで「保育所や幼稚園等にかかる費用負担を軽減する」(48.1%)、「仕事と子育ての両立や子育てにやさしい活動に取り組む企業が増えるように促す」(44.0%)、「時間短縮勤務や在宅勤務など多様な働きかたができるよう企業に促して働きかたの選択肢を増やす」(40.2%)が4割台で続き、以下、「病児・病後児保育事業（病児や若くは病後の回復期保育）の実施機会を増やす」(34.5%)、「子育てでも出かけやすい講習やイベントの場を増やす」(30.6%)、「育児休業や産後休業等の取得を促進する」(29.6%)、「休日保育（日・祝日）の実施機会を増やす」(29.1%)などの順となっている。